



950

ホイールローダ

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様	2
エンジン - 米国EPA Tier 3/EU Stage IIIAと同等.....	2
エンジン - 米国EPA Tier 4 Final/EU Stage V.....	2
運転仕様.....	2
バケット.....	2
質量.....	2
トランスミッション.....	2
エアコンディショニングシステム.....	3
油圧システム.....	3
騒音.....	3
整備交換時の容量.....	3
ブレーキ.....	3
アクスル.....	3
キャブ.....	3
寸法.....	4
タイヤオプション.....	5
バケットフィルファクターおよび選択ガイド.....	7
運転仕様 - バケット.....	11
フォーク/マテリアルハンドリングアーム仕様.....	44
標準およびオプション装備品	68
950の環境に関する宣言	70
950廃棄物およびスクラップ処理機	71
主な特長と利点.....	71
タイヤオプション.....	73
運転仕様 - バケット.....	74
950林業用機械	82
主な特長と利点.....	82
タイヤオプション.....	84
運転仕様 - バケット.....	85
フォーク仕様.....	86
950製鉄所	99
主な特長と利点.....	99
タイヤオプション.....	101
運転仕様 - バケット.....	103
950トンネル工必要がある	104
主な特長と利点.....	104
タイヤオプション.....	106
運転仕様 - バケット.....	107
950耐腐食性	108
主な特長と利点.....	108

950ホイールローダ仕様

エンジン - 米国EPA Tier 3/EU Stage IIIAと同等

エンジンモデル	Cat® C7.1	
ブラジルMAR-1およびUN ECE R96 Stage IIIA排出ガス基準に適合 (米国EPA Tier 3およびEU Stage IIIAと同等)。		
エンジン出力 (2,100 rpm時)	186 kW	249 hp
ISO 14396: 2002	253 hp (メートル単位)	
定格出力 (グロス) (2,100 rpm時)	191 kW	256 hp
SAE J1995:2014	260 hp (メートル単位)	
定格出力 (ネット) (2,100 rpm時)	172 kW	231 hp
ISO 9249:2007、SAE J1349:2011	235 hp (メートル単位)	
エンジントルク (1,400 rpm)	1,236 N·m	912 lbf-ft
ISO 14396:2002		
総トルク (1,400 rpm) SAE J1995:2014	1,257 N·m	927 lbf-ft
定格トルク (ネット) (1,300 rpm) ISO 9249:2007、SAE J1349:2011	1,170 N·m	863 lbf-ft
総行程容積 (排気量)	7.01 L	

- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
 - 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、およびマフラが装備された状態でフライホイール部から得られる出力です。
 - CATエンジンは、以下を上限として、より低い炭素強度の燃料** を混合したディーゼル燃料に適合します。
 - 最大100%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*
 - 100%の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油)、およびGTL (ガス液化) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。
- * 後処理装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い100%のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。
- ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

運転仕様

静止転倒荷重 - 40°フルターン時		
タイヤたわみあり	10,936 kg	24,110 lb
タイヤたわみなし	11,631 kg	25,642 lb
掘削力	152 kN	34,171 lbf

- “質量”の項で定義した車両仕様の場合。
- ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

バケット

バケット容量	2.5-9.9 m ³	3.3-13.0 yd ³
--------	------------------------	--------------------------

質量

運転質量	18,076 kg	39,851 lb
------	-----------	-----------

- 質量は、Zバーリンケージ、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準のカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、フロント手動ディファレンシャル/オープンリアアクスル、パワートレインガード、セカンダリステアリング、騒音低減、およびボルトオンカッティングエッジ (BOCE、Bolt-on Cutting Edge) 付き3.1 m³ (4.1 yd³) ゼネラルパーパスバケットを装備した車両仕様構成の場合のものです。

エンジン - 米国EPA Tier 4 Final/EU Stage V

エンジンモデル	Cat C7.1	
米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。		
エンジン出力 (2,100 rpm時)	186 kW	249 hp
ISO 14396: 2002	253 hp (メートル単位)	
定格出力 (グロス) (2,100 rpm時)	188 kW	253 hp
SAE J1995:2014	257 hp (メートル単位)	
定格出力 (ネット) (2,100 rpm時)	172 kW	231 hp
ISO 9249:2007、SAE J1349:2011	235 hp (メートル単位)	
エンジントルク (1,300 rpm時)	1,231 N·m	908 lbf-ft
ISO 14396:2002		
定格トルク (グロス) (1,300 rpm時) SAE J1995:2014	1,242 N·m	916 lbf-ft
定格トルク (ネット) (1,300 rpm) ISO 9249:2007、SAE J1349:2011	1,170 N·m	863 lbf-ft
総行程容積 (排気量)	7.01 L	

- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
 - 表示されている正味出力は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、後処理装置が装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
 - CATディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合したULSD**を使用する必要があります。
 - 最大20%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*
 - 100%の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油)、およびGTL (ガス液化) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。
- * 後処理装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い100%のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。
- ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

トランスミッション

前進1速	6.9 km/h	4.3 mph
前進2	12.0 km/h	7.5 mph
前進3	19.3 km/h	12.0 mph
前進4速	25.7 km/h	16.0 mph
前進5速	39.5 km/h	24.5 mph
後進1	6.9 km/h	4.3 mph
後進2	12.0 km/h	7.5 mph
後進3	25.7 km/h	16.0 mph
後進4速	該当なし	該当なし

- 旋回半径が787 mm (31") の標準L3タイヤが装着された標準車両で、バケットが空のときの最高走行速度。

エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a (地球温暖化係数=1,430)を使用。このシステムは、2,288トン (2,522米トン)相当のCO₂を含む冷媒を1.6 kg (3.5 lb) 使用しています。

油圧システム

作業装置ポンプタイプ	可変容量ピストン、ロードセンシング	
作業装置システム:		
最大ポンプ出力 (2,340 rpm時)	322 L/min	85 gal/min
最大動作圧力	27,900 kPa	4,047 psi
ワークツールにおけるオプションの第3機能最大流量	240 L/min	63 gal/分
ワークツールにおけるオプションの第3機能最大圧力	20,684 kPa	3,000 psi
ワークツールにおけるオプションの第4機能最大流量	240 L/min	63 gal/分
ワークツールにおけるオプションの第4機能最大圧力	20,684 kPa	3,000 psi
定格ペイロードでの油圧サイクルタイム:		
運搬位置からの上げ	5.3秒	
ダンプ (最大上げ時)	1.5秒	
下げ、空け、浮き下げ	3.0秒	
合計	9.8秒	

騒音

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A)
外部音響パワーレベル (ISO 6395:2008)	107 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)*	69 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008)**	104 dB (A)

*EU指令および英国指令の採用国を含む。
**EU騒音指令2000/14/ECおよび英国騒音規制2001 No. 1701。

整備交換時の容量

燃料タンク	259.5 L	68.6 gal
尿素水タンク (Tier 4のみ)	15 L	4.0 gal
冷却系統 (Tier 4)	54 L	14.3 gal
冷却系統 (Tier 3)	54 L	14.3 gal
クランクケース	21 L	5.5 gal
トランスミッション	43 L	11.4 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - フロント	43 L	11.4 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - リア	43 L	11.4 gal
作動油タンク	97 L	25.6 gal

ブレーキ

ブレーキ ブレーキはISO 3450:2011基準に適合

アクスル

フロント 固定
リア ±13° のオンレーチング

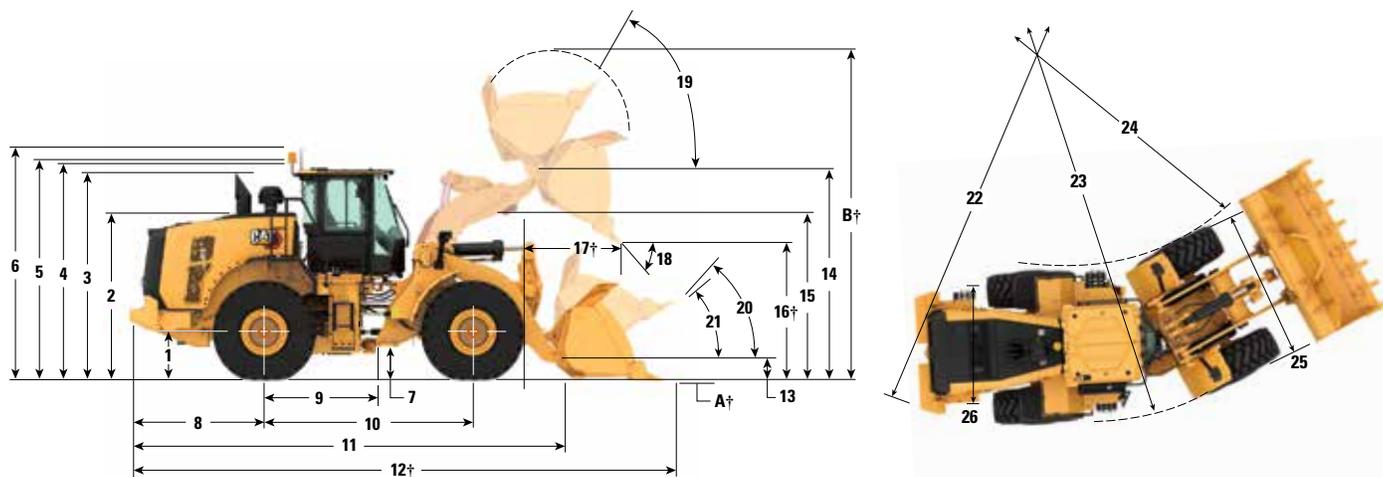
キャブ

転倒時運転者保護構造/落下物保護構造 (ROPS/FOPS) ROPS/FOPSはISO 3471:2008およびISO 3449:2005 Level II規格に適合

950ホイールローダ仕様

寸法

寸法はすべて概算値です。



	標準リフト		ハイリフト	
	mm	ft"	mm	ft"
1 アクスル中心線までの高さ	734 mm	2'4"	734 mm	2'4"
2 全高(フード上端まで)	2,695 mm	8'10"	2,695 mm	8'10"
3 全高(マフラ上端まで)	3,408 mm	11'2"	3,408 mm	11'3"
4 ROPS頂部までの高さ	3,456 mm	11'4"	3,456 mm	11'5"
5 Product Link (プロダクトリンク) アンテナ最上部までの高さ	3,463 mm	11'4"	3,463 mm	11'5"
6 黄色回転灯最上部までの高さ	3,736 mm	12'3"	3,736 mm	12'4"
7 最低地上高	354 mm	1'1"	354 mm	1'1"
8 リアアクスルの中心線からカウンタウエイトの端まで	1,942 mm	6'4"	2,106 mm	6'11"
9 リアアクスルの中心線からヒッチまで	1,675 mm	5'5"	1,675 mm	5'6"
10 ホイールベース	3,350 mm	10'11"	3,350 mm	11'0"
11 全長(バケットなし)	6,797 mm	22'3"	7,462 mm	24'6"
12 輸送時長さ(バケット地上時)*†	8,238 mm	27'0"	8,750 mm	28'9"
13 ヒンジピン高さ(運搬時高さ)	624 mm	2'0"	745 mm	2'5"
14 ヒンジピン高さ(最大リフト時)	3,981 mm	13'0"	4,476 mm	14'8"
15 リフトアームクリアランス(最大リフト時)	3,393 mm	11'1"	3,776 mm	12'4"
16 ダンピングクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)*†	2,844 mm	9'3"	3,340 mm	10'11"
17 ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)*†	1,325 mm	4'4"	1,393 mm	4'6"
18 ダンプ角度(最大リフトおよびダンプ時(停止時))*	53°		50°	
19 ラックバック角度(最大リフト時)*	60°		65°	
20 ラックバック角度(運搬姿勢時高さ)*	49°		54°	
21 ラックバック角度(地上時)*	41°		46°	
22 最小旋回半径(カウンタウエイト端)	12,047 mm	39'7"	12,072 mm	39'8"
23 最小旋回半径(最外輪外側)	12,028 mm	39'6"	12,028 mm	39'6"
24 最小旋回半径(内輪内側)	6,380 mm	25'0"	6,380 mm	25'0"
25 車両全幅(積荷なし)	2,800 mm	9'3"	2,800 mm	9'3"
車両全幅(積載時)	2,824 mm	9'4"	2,824 mm	9'4"
26 トレッド幅	2,140 mm	7'0"	2,140 mm	7'0"

高さおよびタイヤに関連するすべての寸法は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤを装着した場合の寸法です(その他のタイヤについては、タイヤオプションチャートを参照してください)。「車両全幅」は、タイヤ膨張分を含むタイヤ膨らみ幅の寸法です。

*すべての寸法は、BOCE付き3.1 m³(4.1 yd³)ゼネラルパーパスピンオン式バケット装着時の概算値です(その他のバケットについては運転仕様を参照)。

†寸法は運転仕様のチャートに一覧で掲載しています。

タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ミシュラン	ミシュラン	ミシュラン	ミシュラン
タイヤサイズ	23.5R25	23.5R25	23.5R25	750/65R25	23.5R25
トレッドタイプ	L-3	L-5	L-5	L-3	L-2
トレッドパターン	VJT	XHA2	XLD D2	XLD	XTLA
車両全幅 - 最大(積荷なし)*	2,800 mm 9'3"	2,816 mm 9'3"	2,819 mm 9'4"	2,934 mm 9'8"	2,814 mm 9'3"
車両全幅 - 最大(積荷あり)*	2,824 mm 9'4"	2,828 mm 9'4"	2,834 mm 9'4"	2,968 mm 9'9"	2,820 mm 9'4"
垂直方向寸法の変化(フロントおよびリアの平均)		10 mm 0.4"	40 mm 1.6"	12 mm 0.5"	13 mm 0.5"
水平リーチの変化		-6 mm -0.2"	-31 mm -1.2"	5 mm 0.2"	-7 mm -0.3"
最小旋回半径の変化(最外輪外側)		4 mm 0.2"	11 mm 0.4"	144 mm 5.7"	-4 mm -0.1"
最小旋回半径の変化(内輪内側)		-4 mm -0.2"	-11 mm -0.4"	-144 mm -5.7"	4 mm 0.1"
運転質量の変化(バラストなし)		-156 kg -344 lb	500 kg 1,103 lb	633 kg 1,395 lb	-192 kg -423 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時		-104 kg -229 lb	333 kg 733 lb	421 kg 928 lb	-128 kg -282 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時		-90 kg -200 lb	290 kg 639 lb	367 kg 809 lb	-112 kg -248 lb
リアアクスルオシレーション角度	±13 °	±13 °	±8 °	±8 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"

*タイヤ膨らみ幅(タイヤ膨張分含む)。

タイヤブランド	ミシュラン	ブリヂストン	ブリヂストン	ブリヂストン	ブリヂストン
タイヤサイズ	23.5R25	23.5R25	23.5R25	23.5R25	23.5-25
トレッドタイプ	L-2	L-2	L-2	L-5	L-3
トレッドパターン	XSN0	VUT	VSW	VSDL	VL2
車両全幅 - 最大(積荷なし)*	2,833 mm 9'4"	2,827 mm 9'4"	2,805 mm 9'3"	2,787 mm 9'2"	2,770 mm 9'2"
車両全幅 - 最大(積荷あり)*	2,841 mm 9'4"	2,820 mm 9'4"	2,823 mm 9'4"	2,804 mm 9'3"	2,790 mm 9'2"
垂直方向寸法の変化(フロントおよびリアの平均)	9 mm 0.4"	0 mm 0"	10 mm 0.4"	65 mm 2.6"	19 mm 0.8"
水平リーチの変化	-5 mm -0.2"	0 mm 0"	2 mm 0.1"	36 mm -1.4"	-4 mm -0.1"
最小旋回半径の変化(最外輪外側)	18 mm 0.7"	-3 mm -0.1"	-1 mm 0"	-20 mm -0.8"	-34 mm -1.3"
最小旋回半径の変化(内輪内側)	-18 mm -0.7"	3 mm 0.1"	1 mm 0"	20 mm 0.8"	34 mm 1.3"
運転質量の変化(バラストなし)	-144 kg -318 lb	-120 kg -265 lb	-60 kg -132 lb	700 kg 1,544 lb	-268 kg -591 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	-96 kg -211 lb	-80 kg -176 lb	-40 kg -88 lb	466 kg 1,026 lb	-178 kg -393 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	-84 kg -186 lb	-70 kg -153 lb	-35 kg -77 lb	406 kg 895 lb	-155 kg -343 lb
リアアクスルオシレーション角度	±13 °	±13 °	±8 °	±8 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"

*タイヤ膨らみ幅(タイヤ膨張分含む)。

950ホイールローダ仕様

タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ファイヤーストーン	Maxam	Maxam	Maxam
タイヤサイズ	750/65R25	23.5-25	23.5R25	23.5R25	23.5R25
トレッドタイプ	L-3	L-5	L-2	L-2	L-3
トレッドパターン	VTS	SDT LD	MS202	MS203	MS302
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,930 mm 9'8"	2,776 mm 9'2"	2,810 mm 9'3"	2,811 mm 9'3"	2,820 mm 9'4"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,951 mm 9'9"	2,799 mm 9'3"	2,828 mm 9'4"	2,823 mm 9'4"	2,828 mm 9'4"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)	19 mm 0.7"	62 mm 2.4"	11 mm 0.4"	-2 mm -0.1"	14 mm 0.5"
水平リーチの変化	-4 mm -0.2"	-44 mm -1.7"	-7 mm -0.3"	-2 mm -0.1"	-15 mm -0.6"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	128 mm 5"	-24 mm -1"	5 mm 0.2"	0 mm 0"	4 mm 0.2"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	-128 mm -5"	24 mm 1"	-5 mm -0.2"	0 mm 0"	-4 mm -0.2"
運転質量の変化 (バラストなし)	737 kg 1,625 lb	500 kg 1,103 lb	-32 kg -71 lb	-188 kg -415 lb	0 kg 0 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	490 kg 1,080 lb	333 kg 733 lb	-21 kg -47 lb	-125 kg -276 lb	0 kg 0 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	427 kg 942 lb	290 kg 639 lb	-19 kg -41 lb	-109 kg -240 lb	0 kg 0 lb
リアアクスルオシレーション角度	±8 °	±8 °	±13 °	±13 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"

*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

タイヤブランド	Maxam	Triangle	Triangle	Brawler	Brawler
タイヤサイズ:	23.5R25	23.5-25	23.5R25	23.5X25	23.5X25
トレッドタイプ	L-5	L-3	L-3		
トレッドパターン	MS503	TL612	TB516	Smooth	トラクション
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,780 mm 9'2"	2,781 mm 9'2"	2,785 mm 9'2"	2,140 mm 7'1"	2,140 mm 7'1"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,803 mm 9'3"	2,809 mm 9'3"	2,799 mm 9'3"	2,140 mm 7'1"	2,140 mm 7'1"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよび リアの平均)	58 mm 2.3"	1 mm 0"	43 mm 1.7"	65 mm 2.5"	65 mm 2.5"
水平リーチの変化	-33 mm -1.3"	-8 mm -0.3"	-13 mm -0.5"	-15 mm -0.6"	-15 mm -0.6"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	-21 mm -0.8"	-15 mm -0.6"	-25 mm -1"	-684 mm -26.9"	-684 mm -26.9"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	21 mm 0.8"	15 mm 0.6"	25 mm 1"	684 mm 26.9"	684 mm 26.9"
運転質量の変化 (バラストなし)	472 kg 1,041 lb	-548 kg -1,208 lb	-452 kg -997 lb		
静止転倒荷重の変化 - 直進時	314 kg 692 lb	-366 kg -806 lb	-302 kg -665 lb		
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	274 kg 604 lb	-319 kg -703 lb	-263 kg -580 lb		
リアアクスルオシレーション角度	±8 °	±13 °	±13 °	±8 °	±8 °
シングルホイールの最大揺動量	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"

*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

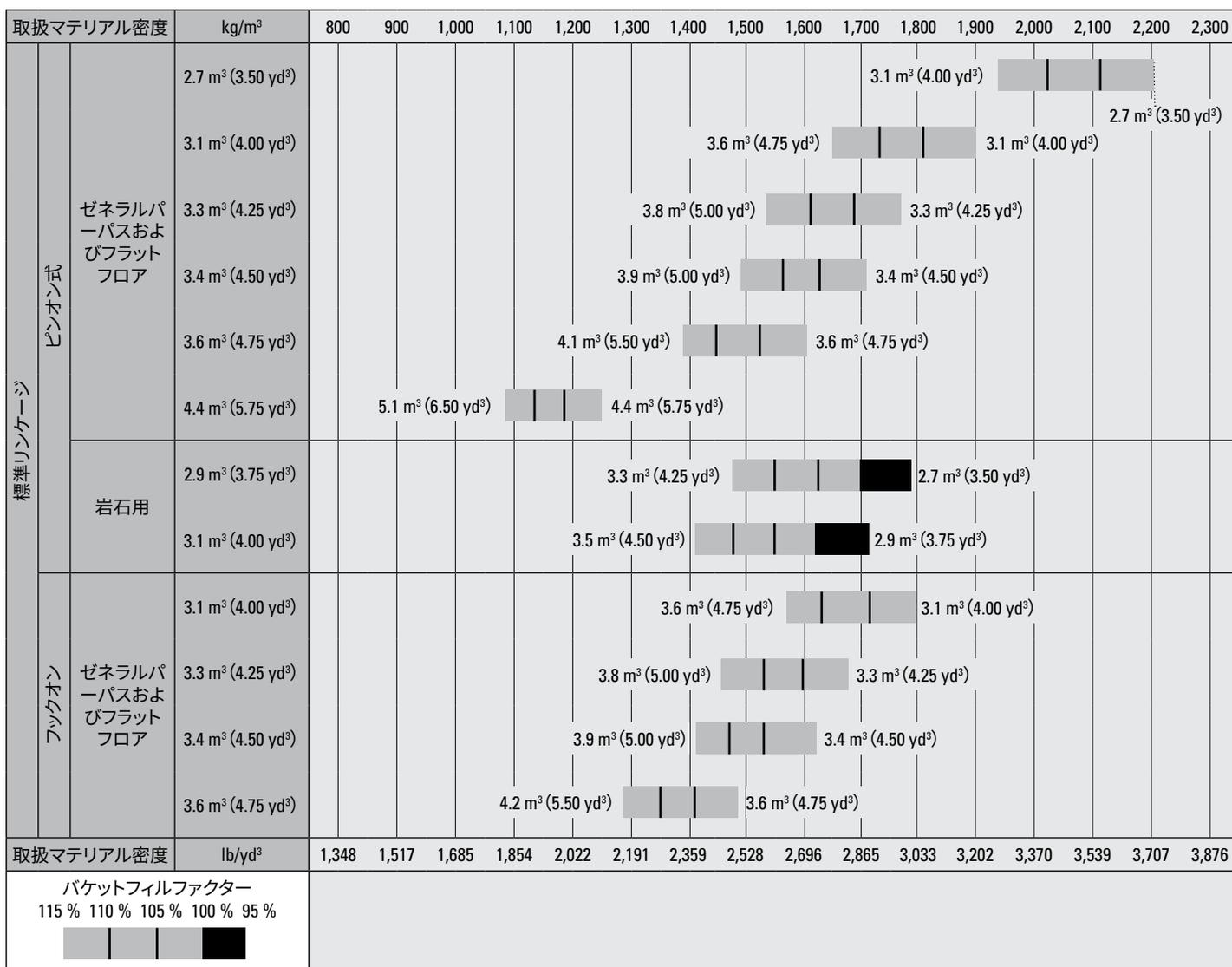
バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスリルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3")	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75") 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3") 以上	100	1.6

*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

950ホイールローダ仕様

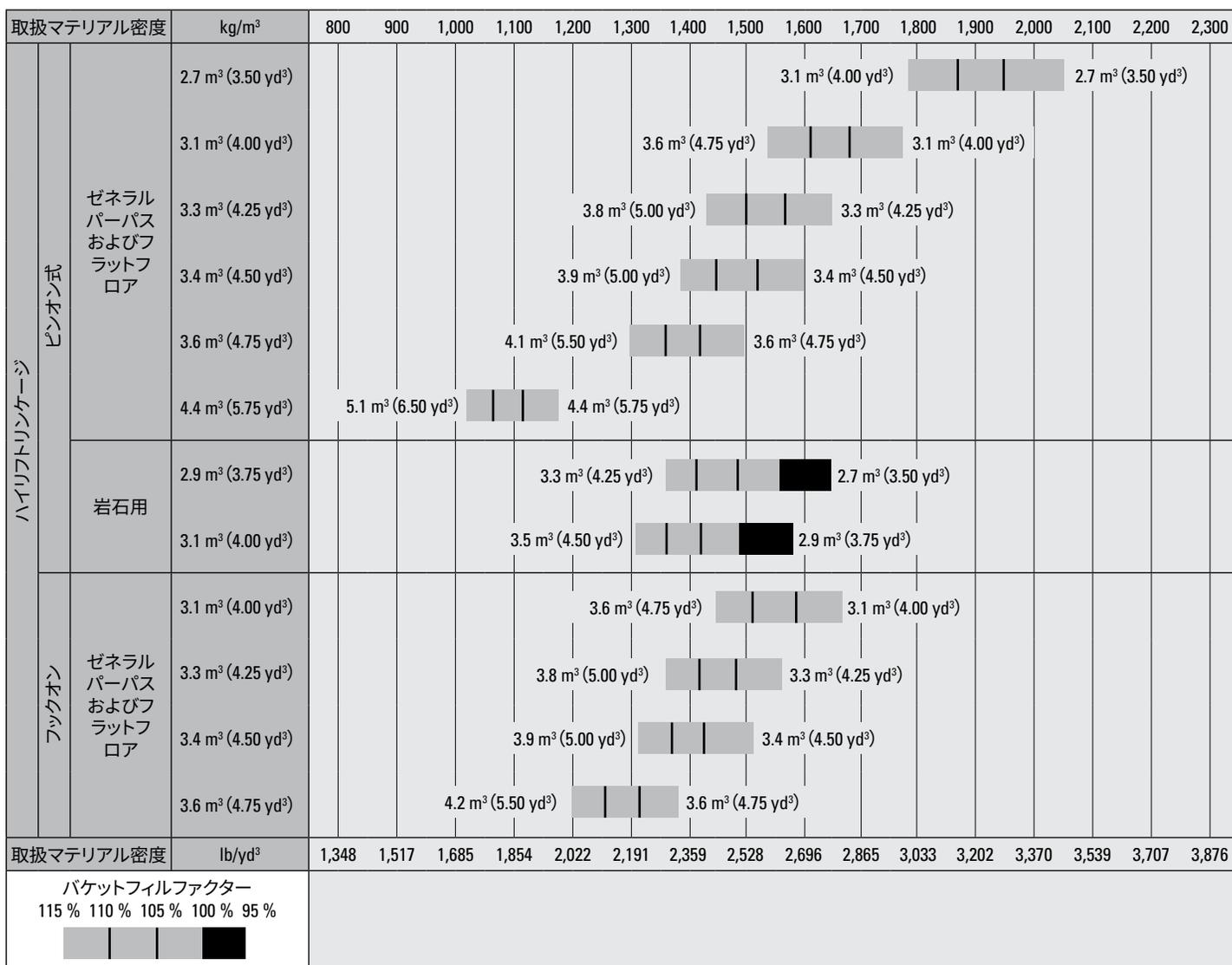
バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスリルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3")	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75") 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3") 以上	100	1.6

*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

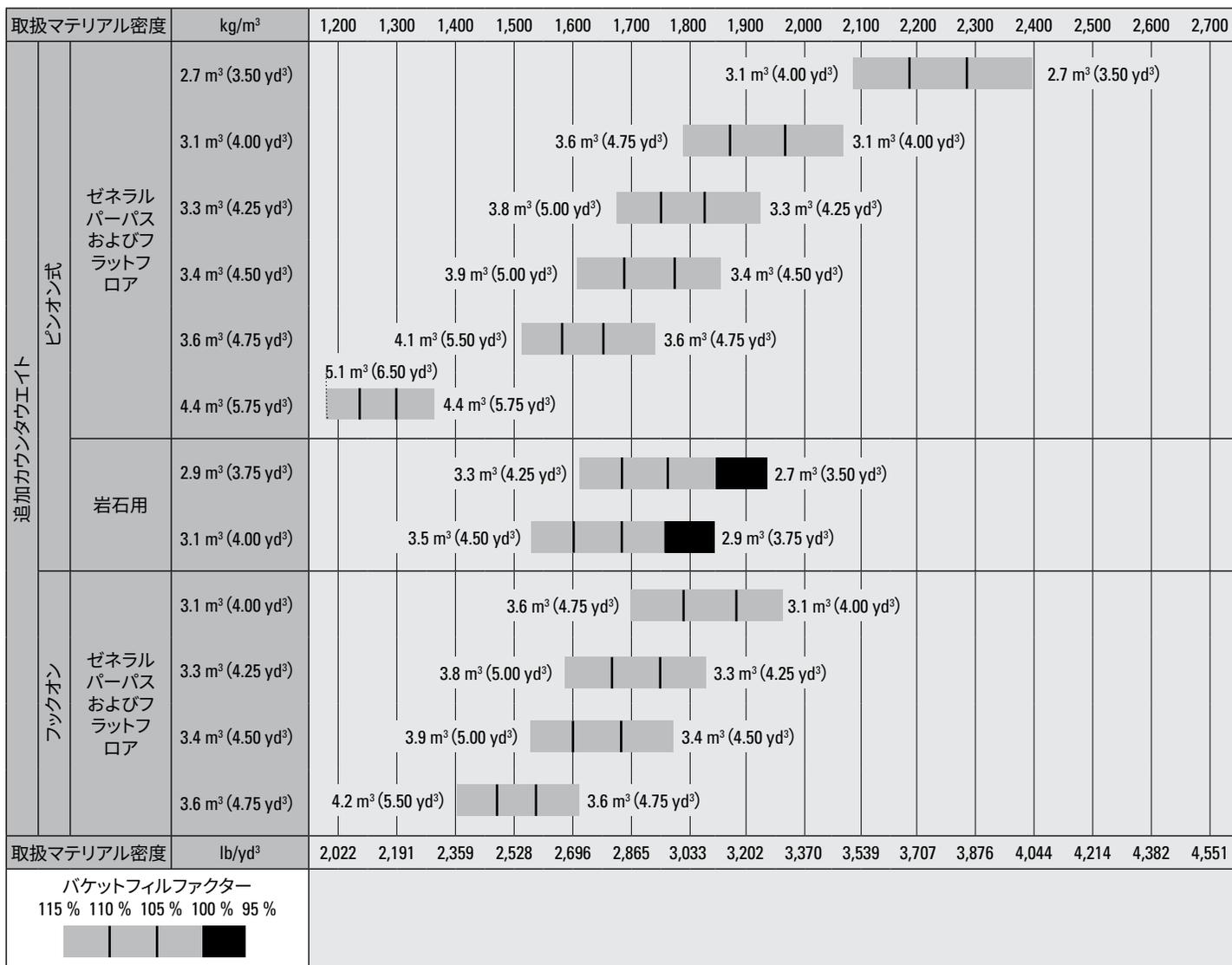
バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスプリアードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3")	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75") 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3") 以上	100	1.6

*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。



注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

950ホイールローダ仕様

バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスプイルガードが特長で、従来製品またはCAT以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3")	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75") 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3") 以上	100	1.6

*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。

取扱マテリアル密度	kg/m ³	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400
標準バケット	7.7 m ³ (10.00 yd ³)			8.8 m ³ (11.50 yd ³)		7.7 m ³ (10.00 yd ³)							
	9.2 m ³ (12.00 yd ³)		10.6 m ³ (13.75 yd ³)		9.2 m ³ (12.00 yd ³)								
ハイリアフトバケット フックオン ウッドチップ	7.7 m ³ (10.00 yd ³)			8.8 m ³ (11.50 yd ³)		7.7 m ³ (10.00 yd ³)							
	9.2 m ³ (12.00 yd ³)		10.6 m ³ (13.75 yd ³)		9.2 m ³ (12.00 yd ³)								
追加カウンタウエイ	7.7 m ³ (10.00 yd ³)			8.8 m ³ (11.50 yd ³)		7.7 m ³ (10.00 yd ³)							
	9.2 m ³ (12.00 yd ³)		10.6 m ³ (13.75 yd ³)		9.2 m ³ (12.00 yd ³)								
取扱マテリアル密度	lb/yd ³	506	674	843	1,011	1,180	1,348	1,517	1,685	1,854	2,022	2,191	2,359
バケットフィルファクター 115% 110% 105% 100% 95% 													

注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

運転仕様 - バケット

リンケージ		標準リンケージ					
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - ピンオン式					
エッジタイプ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグメ ント	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグメ ント	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグメ ント
容量 - 定格	m ³	2.70	2.70	3.10	3.10	3.30	3.30
	yd ³	3.50	3.50	4.00	4.00	4.25	4.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.00	3.00	3.40	3.40	3.60	3.60
	yd ³	4.00	4.00	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス(最大リフトお よび45°ダンプ時)	mm	2,924	2,809	2,844	2,726	2,805	2,687
	ft/in	9'7"	9'2"	9'3"	8'11"	9'2"	8'9"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,269	1,383	1,325	1,436	1,355	1,465
	ft/in	4'1"	4'6"	4'4"	4'8"	4'5"	4'9"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水 平時)	mm	2,533	2,694	2,633	2,794	2,683	2,844
	ft/in	8'3"	8'10"	8'7"	9'2"	8'9"	9'3"
A† 掘削深さ	mm	101	101	101	101	101	101
	in	4"	4"	4"	4"	4"	4"
12† 全長	mm	8,138	8,313	8,238	8,413	8,288	8,463
	ft/in	26'9"	27'4"	27'1"	27'8"	27'3"	27'10"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	5,351	5,351	5,313	5,313	5,488	5,488
	ft/in	17'7"	17'7"	17'6"	17'6"	18'1"	18'1"
ローダ最小旋回半径(バケットを 運搬姿勢にしたとき)	mm	6,652	6,733	6,679	6,761	6,693	6,775
	ft/in	21'10"	22'2"	21'11"	22'3"	22'0"	22'3"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわ みあり)	kg	12,822	12,684	12,639	12,499	12,543	12,402
	lb	28,269	27,964	27,865	27,557	27,653	27,343
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわ みなし)	kg	13,507	13,368	13,329	13,187	13,234	13,092
	lb	29,779	29,471	29,385	29,073	29,177	28,864
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみあり)	kg	11,109	10,970	10,935	10,795	10,844	10,704
	lb	24,491	24,186	24,109	23,800	23,908	23,598
静止転倒荷重(アーティキュレート時、 タイヤたわみなし)	kg	11,799	11,660	11,630	11,489	11,541	11,399
	lb	26,013	25,706	25,641	25,329	25,445	25,132
掘削力(§)	kN	166	164	152	150	145	144
	lbf	37,312	37,041	34,191	33,922	32,799	32,532
運転質量*	kg	17,988	18,096	18,077	18,185	18,122	18,230
	lb	39,656	39,894	39,852	40,090	39,951	40,189

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		標準リンケージ			
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - ピンオン			
エッジタイプ		ボルトオンカッティング グエッジ		ボルトオンカッティング グエッジ	
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.60	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	4.00	4.00
	yd ³	4.75	4.75	5.25	5.25
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,779	2,660	2,733	2,614
	ft/in	9'1"	8'8"	8'11"	8'6"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,377	1,487	1,413	1,523
	ft/in	4'6"	4'10"	4'7"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,718	2,879	2,778	2,939
	ft/in	8'11"	9'5"	9'1"	9'7"
A† 掘削深さ	mm	101	101	101	101
	in	4"	4"	4"	4"
12† 全長	mm	8,323	8,498	8,383	8,558
	ft/in	27'4"	27'11"	27'7"	28'1"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,517	5,517	5,575	5,575
	ft/in	18'2"	18'2"	18'4"	18'4"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,702	6,785	6,719	6,802
	ft/in	22'0"	22'4"	22'1"	22'4"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	12,481	12,340	12,365	12,222
	lb	27,517	27,205	27,260	26,946
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	13,174	13,031	13,060	12,916
	lb	29,044	28,730	28,792	28,475
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,786	10,644	10,675	10,533
	lb	23,779	23,467	23,536	23,222
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,484	11,341	11,376	11,232
	lb	25,319	25,004	25,080	24,764
掘削力 (§)	kN	141	140	135	134
	lbf	31,885	31,618	30,410	30,145
運転質量*	kg	18,152	18,260	18,210	18,318
	lb	40,017	40,255	40,145	40,383

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		標準リンケージ			
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion™			
エッジタイプ		ボルトオンカッティング グエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティング グエッジ	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.10	3.10	3.30	3.30
	yd ³	4.00	4.00	4.25	4.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.40	3.40	3.60	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,958	2,999
	ft/in	9'7"	9'9"	9'8"	9'10"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,802	2,685	2,763	2,646
	ft/in	9'2"	8'9"	9'0"	8'8"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,361	1,473	1,391	1,497
	ft/in	4'5"	4'10"	4'6"	4'10"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,688	2,849	2,738	2,894
	ft/in	8'9"	9'4"	8'11"	9'5"
A† 掘削深さ	mm	109	109	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,300	8,474	8,350	8,521
	ft/in	27'3"	27'10"	27'5"	28'0"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,456	5,456	5,507	5,507
	ft/in	17'11"	17'11"	18'1"	18'1"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,694	6,776	6,722	6,792
	ft/in	22'0"	22'3"	22'1"	22'4"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	12,027	11,888	11,843	11,733
	lb	26,516	26,209	26,110	25,866
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,704	12,563	12,521	12,410
	lb	28,007	27,697	27,605	27,359
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,350	10,210	10,170	10,060
	lb	22,818	22,510	22,422	22,179
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,032	10,891	10,855	10,743
	lb	24,322	24,012	23,931	23,685
掘削力 (§)	kN	145	143	138	137
	lbf	32,606	32,336	31,154	30,928
運転質量*	kg	18,555	18,663	18,681	18,764
	lb	40,906	41,144	41,184	41,367

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		標準リンケージ		
バケツタイプ		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion - 摩耗
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	4.00
	yd ³	4.75	4.75	5.25
幅	mm	2,927	2,994	2,956
	ft/in	9'7"	9'9"	9'8"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,737	2,618	2,688
	ft/in	8'11"	8'7"	8'9"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,413	1,523	1,453
	ft/in	4'7"	4'11"	4'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,773	2,934	2,837
	ft/in	9'1"	9'7"	9'3"
A† 掘削深さ	mm	109	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,385	8,559	8,449
	ft/in	27'7"	28'1"	27'9"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,536	5,536	5,613
	ft/in	18'2"	18'2"	18'5"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,718	6,801	6,754
	ft/in	22'1"	22'4"	22'2"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,876	11,735	11,623
	lb	26,182	25,871	25,626
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,555	12,413	12,299
	lb	27,680	27,366	27,114
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,206	10,065	9,966
	lb	22,500	22,190	21,971
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,891	10,749	10,647
	lb	24,012	23,698	23,474
掘削力 (§)	kN	135	134	128
	lbf	30,474	30,206	28,881
運転質量*	kg	18,631	18,739	18,768
	lb	41,073	41,311	41,375

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		標準リンケージ			
バケットタイプ		フラットフロア - ピンオン式			
エッジタイプ		ボルトオンカッティング グエッジ		ボルトオンカッティング グエッジ	
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.20	3.20	3.40	3.40
	yd ³	4.25	4.25	4.50	4.50
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	3.50	3.50	3.70	3.70
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,744	2,619	2,709	2,584
	ft/in	9'0"	8'7"	8'10"	8'5"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,261	1,364	1,297	1,399
	ft/in	4'1"	4'5"	4'3"	4'7"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,678	2,839	2,728	2,889
	ft/in	8'9"	9'3"	8'11"	9'5"
A† 掘削深さ	mm	109	109	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,290	8,464	8,340	8,514
	ft/in	27'3"	27'10"	27'5"	28'0"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	5,478	5,478	5,527	5,527
	ft/in	18'0"	18'0"	18'2"	18'2"
ローダ最小旋回半径(バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,695	6,777	6,709	6,791
	ft/in	22'0"	22'3"	22'1"	22'4"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	12,430	12,291	12,339	12,198
	lb	27,404	27,097	27,203	26,893
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	13,106	12,965	13,017	12,875
	lb	28,894	28,583	28,697	28,385
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,748	10,608	10,661	10,521
	lb	23,696	23,388	23,504	23,194
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,430	11,289	11,345	11,203
	lb	25,199	24,888	25,012	24,700
掘削力(§)	kN	146	145	140	139
	lbf	32,907	32,638	31,602	31,333
運転質量*	kg	18,109	18,217	18,157	18,265
	lb	39,922	40,161	40,028	40,266

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		標準リンケージ				
		フラットフロア - ピンオン式		フラットフロア - ピンオン式 - ライトマテリアル	フロアバケット - フックオン - Fusion	
バケットタイプ						
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.80	3.80	4.40	3.80	3.80
	yd ³	5.00	5.00	5.75	5.00	5.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	4.20	4.20	4.80	4.20	4.20
	yd ³	5.50	5.50	6.25	5.50	5.50
幅	mm	2,927	2,994	3,059	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	10'0"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,631	2,505	2,575	2,596	2,470
	ft/in	8'7"	8'2"	8'5"	8'6"	8'1"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,375	1,478	1,419	1,410	1,512
	ft/in	4'6"	4'10"	4'7"	4'7"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,839	3,000	2,909	2,888	3,049
	ft/in	9'3"	9'10"	9'6"	9'5"	10'0"
A† 掘削深さ	mm	109	109	117	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.6"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,451	8,625	8,527	8,500	8,674
	ft/in	27'9"	28'4"	28'0"	27'11"	28'6"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,626	5,626	5,704	5,656	5,656
	ft/in	18'6"	18'6"	18'9"	18'7"	18'7"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,740	6,823	6,822	6,751	6,835
	ft/in	22'2"	22'5"	22'5"	22'2"	22'6"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	12,144	12,001	11,880	11,620	11,478
	lb	26,773	26,459	26,191	25,618	25,305
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,827	12,683	12,565	12,296	12,153
	lb	28,279	27,963	27,701	27,108	26,793
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,475	10,333	10,222	9,969	9,828
	lb	23,095	22,781	22,535	21,979	21,667
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,165	11,021	10,913	10,652	10,509
	lb	24,615	24,298	24,059	23,484	23,168
掘削力 (‡)	kN	129	127	121	124	123
	lbf	29,009	28,742	27,368	27,942	27,676
運転質量*	kg	18,259	18,367	18,415	18,723	18,831
	lb	40,253	40,491	40,597	41,276	41,514

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		標準リンケージ			
バケットタイプ		マルチパーパス - ピンオン式		マルチパーパス - フックオン - Fusion	
エッジタイプ		ボルトオンカッティン グエッジ ツースとセグメント		ボルトオンカッティン グエッジ ツースとセグメント	
容量 - 定格	m ³	2.80	2.80	2.90	2.90
	yd ³	3.50	3.50	3.75	3.75
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	3.00	3.00	3.20	3.20
	yd ³	4.00	4.00	4.25	4.25
幅	mm	2,942	2,999	3,007	3,000
	ft/in	9'7"	9'10"	9'10"	9'10"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,944	2,836	2,936	2,827
	ft/in	9'7"	9'3"	9'7"	9'3"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,318	1,434	1,408	1,527
	ft/in	4'3"	4'8"	4'7"	5'0"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,538	2,695	2,615	2,776
	ft/in	8'3"	8'10"	8'6"	9'1"
A† 掘削深さ	mm	137	137	89	89
	in	5.3"	5.3"	3.5"	3.5"
12† 全長	mm	8,172	8,343	8,212	8,388
	ft/in	26'10"	27'5"	27'0"	27'7"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	5,268	5,268	5,354	5,354
	ft/in	17'4"	17'4"	17'7"	17'7"
ローダ最小旋回半径(バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,675	6,751	6,702	6,751
	ft/in	21'11"	22'2"	22'0"	22'2"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	12,174	12,022	11,757	11,626
	lb	26,840	26,504	25,919	25,632
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,845	12,691	12,451	12,319
	lb	28,318	27,979	27,450	27,159
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,481	10,329	10,067	9,937
	lb	23,108	22,772	22,194	21,907
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,158	11,004	10,766	10,635
	lb	24,599	24,260	23,737	23,446
掘削力(§)	kN	163	161	152	150
	lbf	36,642	36,325	34,181	33,913
運転質量*	kg	18,478	18,596	18,948	19,048
	lb	40,736	40,996	41,773	41,992

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		標準リンケージ	
バケツタイプ		ハイダンプ - フックオン - Fusion	
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ボルトオンカッティングエッジ
容量 - 定格	m ³	4.30	6.10
	yd ³	5.50	8.00
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	4.70	6.70
	yd ³	6.25	8.75
幅	mm	3,029	2,910
	ft/in	9'11"	9'6"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,406	2,299
	ft/in	7'10"	7'6"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,513	1,613
	ft/in	4'11"	5'3"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,095	3,241
	ft/in	10'1"	10'7"
A† 掘削深さ	mm	171	176
	in	6.7"	6.9"
12† 全長	mm	8,754	8,904
	ft/in	28'9"	29'3"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,663	6,035
	ft/in	18'7"	19'10"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,882	6,875
	ft/in	22'7"	22'7"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	10,539	10,308
	lb	23,236	22,726
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	11,182	11,011
	lb	24,652	24,276
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	8,946	8,689
	lb	19,723	19,156
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	9,596	9,396
	lb	21,156	20,715
掘削力 (§)	kN	105	95
	lbf	23,812	21,377
運転質量*	kg	19,298	19,658
	lb	42,544	43,337

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ	標準リンケージ	
バケットタイプ	木材チップ - フックオン - Fusion	
エッジタイプ	ボルトオンカッティングエッジ	
容量 - 定格	m ³	7.70
	yd ³	10.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	8.40
	yd ³	11.00
幅	mm	3,330
	ft/in	10'11"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,424
	ft/in	7'11"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,589
	ft/in	5'2"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,136
	ft/in	10'3"
A† 掘削深さ	mm	104
	in	4.1"
12† 全長	mm	8,745
	ft/in	28'9"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	6,107
	ft/in	20'1"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,003
	ft/in	23'0"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	12,137
	lb	26,758
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,956
	lb	28,564
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,391
	lb	22,910
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,212
	lb	24,718
掘削力 (‡)	kN	105
	lbf	23,623
運転質量*	kg	18,851
	lb	41,558

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(‡) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		標準リンケージ	
バケツタイプ		ロック、スピード - ピンオン式***	
エッジタイプ		ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	2.90	3.10
	yd ³	3.75	4.00
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	3.20	3.40
	yd ³	4.25	4.50
幅	mm	2,994	2,992
	ft/in	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,680	2,634
	ft/in	8'9"	8'7"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,579	1,601
	ft/in	5'2"	5'3"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,960	3,010
	ft/in	9'8"	9'10"
A† 掘削深さ	mm	51	42
	in	2"	1.6"
12† 全長	mm	8,565	8,615
	ft/in	28'2"	28'4"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,418	5,501
	ft/in	17'10"	18'1"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,817	6,831
	ft/in	22'5"	22'5"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	12,659	12,851
	lb	27,909	28,332
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	13,394	13,588
	lb	29,529	29,956
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,876	11,073
	lb	23,977	24,413
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,615	11,815
	lb	25,608	26,049
掘削力 (§)	kN	135	130
	lbf	30,415	29,413
運転質量*	kg	19,305	19,055
	lb	42,559	42,008

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		標準リンケージ	
バケツタイプ		サイドダンプ - ピンオン式 - 摩耗	
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	2.50	2.50
	yd ³	3.25	3.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	2.80	2.80
	yd ³	3.75	3.75
幅	mm	3,065	3,166
	ft/in	10'0"	10'4"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,666	2,508
	ft/in	8'8"	8'2"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,344	1,447
	ft/in	4'4"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,791	2,975
	ft/in	9'1"	9'9"
A† 掘削深さ	mm	106	106
	in	4.2"	4.2"
12† 全長	mm	8,401	8,616
	ft/in	27'7"	28'4"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,723	5,723
	ft/in	18'10"	18'10"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,788	6,900
	ft/in	22'4"	22'8"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	10,489	10,264
	lb	23,126	22,628
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	11,149	10,921
	lb	24,581	24,077
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	8,884	8,659
	lb	19,588	19,090
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	9,551	9,322
	lb	21,057	20,553
掘削力 (s)	kN	128	126
	lbf	28,819	28,391
運転質量*	kg	19,459	19,636
	lb	42,899	43,289

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ					
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - ピンオン式					
エッジタイプ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ	
		ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント
容量 - 定格	m ³	2.70	2.70	3.10	3.10	3.30	3.30
	yd ³	3.50	3.50	4.00	4.00	4.25	4.25
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	3.00	3.00	3.40	3.40	3.60	3.60
	yd ³	4.00	4.00	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,419	3,304	3,339	3,222	3,300	3,182
	ft/in	11'2"	10'10"	10'11"	10'6"	10'9"	10'5"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,337	1,451	1,393	1,504	1,422	1,533
	ft/in	4'4"	4'9"	4'6"	4'11"	4'8"	5'0"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,939	3,100	3,039	3,200	3,089	3,250
	ft/in	9'7"	10'2"	9'11"	10'5"	10'1"	10'7"
A† 掘削深さ	mm	123	123	123	123	123	123
	in	4.8"	4.8"	4.8"	4.8"	4.8"	4.8"
12† 全長	mm	8,650	8,822	8,750	8,922	8,800	8,972
	ft/in	28'5"	29'0"	28'9"	29'4"	28'11"	29'6"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,846	5,846	5,809	5,809	5,983	5,983
	ft/in	19'3"	19'3"	19'1"	19'1"	19'8"	19'8"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,847	6,788	6,874	6,820	6,888	6,837
	ft/in	22'6"	22'4"	22'7"	22'5"	22'8"	22'6"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,982	11,848	11,863	11,728	11,802	11,666
	lb	26,415	26,120	26,155	25,857	26,019	25,720
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,582	12,448	12,474	12,338	12,417	12,281
	lb	27,740	27,445	27,501	27,202	27,376	27,076
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,273	10,139	10,156	10,021	10,096	9,960
	lb	22,649	22,353	22,392	22,093	22,258	21,958
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,892	10,758	10,785	10,650	10,730	10,594
	lb	24,013	23,718	23,777	23,479	23,655	23,355
掘削力 (§)	kN	156	155	143	142	137	136
	lbf	35,191	34,903	32,235	31,950	30,917	30,634
運転質量*	kg	19,075	19,183	19,164	19,272	19,209	19,317
	lb	42,052	42,290	42,248	42,486	42,347	42,585

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ			
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - ピンオン式			
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ		ボルトオンカッティングエッジ	
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.60	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	4.00	4.00
	yd ³	4.75	4.75	5.25	5.25
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,274	3,156	3,228	3,109
	ft/in	10'8"	10'4"	10'7"	10'2"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,445	1,555	1,481	1,591
	ft/in	4'8"	5'1"	4'10"	5'2"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,124	3,285	3,184	3,345
	ft/in	10'2"	10'9"	10'5"	10'11"
A† 掘削深さ	mm	123	123	123	123
	in	4.8"	4.8"	4.8"	4.8"
12† 全長	mm	8,835	9,007	8,895	9,067
	ft/in	29'0"	29'7"	29'3"	29'9"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	6,012	6,012	6,071	6,071
	ft/in	19'9"	19'9"	19'11"	19'11"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,897	6,848	6,914	6,869
	ft/in	22'8"	22'6"	22'9"	22'7"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,762	11,625	11,684	11,547
	lb	25,931	25,630	25,760	25,457
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,381	12,244	12,309	12,171
	lb	27,295	26,994	27,136	26,834
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,056	9,919	9,980	9,842
	lb	22,170	21,869	22,002	21,699
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,693	10,557	10,623	10,485
	lb	23,575	23,274	23,419	23,116
掘削力 (s)	kN	133	132	127	126
	lbf	30,050	29,768	28,652	28,373
運転質量*	kg	19,239	19,347	19,297	19,405
	lb	42,413	42,651	42,541	42,779

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ			
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion			
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ		ボルトオンカッティングエッジ	
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.10	3.10	3.30	3.30
	yd ³	4.00	4.00	4.25	4.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.40	3.40	3.60	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,958	2,999
	ft/in	9'7"	9'9"	9'8"	9'10"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,297	3,180	3,258	3,141
	ft/in	10'9"	10'5"	10'8"	10'3"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,429	1,541	1,459	1,565
	ft/in	4'8"	5'0"	4'9"	5'1"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,094	3,255	3,144	3,300
	ft/in	10'1"	10'8"	10'3"	10'9"
A† 掘削深さ	mm	131	131	131	131
	in	5.1"	5.1"	5.1"	5.1"
12† 全長	mm	8,811	8,982	8,861	9,029
	ft/in	28'11"	29'6"	29'1"	29'8"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,951	5,951	6,002	6,002
	ft/in	19'7"	19'7"	19'9"	19'9"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,890	6,972	6,918	6,988
	ft/in	22'8"	22'11"	22'9"	23'0"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,293	11,158	11,144	11,038
	lb	24,898	24,600	24,570	24,335
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	11,900	11,765	11,757	11,650
	lb	26,235	25,937	25,920	25,685
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,604	9,469	9,456	9,349
	lb	21,174	20,875	20,847	20,612
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,229	10,094	10,087	9,980
	lb	22,551	22,254	22,238	22,003
掘削力 (‡)	kN	136	135	130	129
	lbf	30,722	30,438	29,339	29,098
運転質量*	kg	19,642	19,750	19,768	19,851
	lb	43,302	43,540	43,580	43,763

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(‡) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ		
バケツタイプ		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion - 摩耗
エッジタイプ		ボルトオンカuttingエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカuttingエッジ
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	3.70	3.70	4.00
	yd ³	4.75	4.75	5.25
幅	mm	2,927	2,994	2,956
	ft/in	9'7"	9'9"	9'8"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,232	3,114	3,183
	ft/in	10'7"	10'2"	10'5"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,481	1,591	1,521
	ft/in	4'10"	5'2"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,179	3,340	3,243
	ft/in	10'5"	10'11"	10'7"
A† 掘削深さ	mm	131	131	130
	in	5.1"	5.1"	5.1"
12† 全長	mm	8,896	9,067	8,960
	ft/in	29'3"	29'9"	29'5"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,031	6,031	6,108
	ft/in	19'10"	19'10"	20'1"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,914	6,996	6,950
	ft/in	22'9"	23'0"	22'10"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,193	11,057	10,985
	lb	24,677	24,376	24,218
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	11,808	11,671	11,601
	lb	26,032	25,731	25,576
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,505	9,368	9,304
	lb	20,955	20,655	20,512
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,138	10,002	9,938
	lb	22,351	22,050	21,911
掘削力 (§)	kN	127	126	121
	lbf	28,703	28,422	27,219
運転質量*	kg	19,718	19,826	19,855
	lb	43,469	43,707	43,771

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カuttingエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ			
バケットタイプ		フラットフロア - ピンオン式			
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ		ボルトオンカッティングエッジ	
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.20	3.20	3.40	3.40
	yd ³	4.25	4.25	4.50	4.50
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.50	3.50	3.70	3.70
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,240	3,114	3,204	3,079
	ft/in	10'7"	10'2"	10'6"	10'1"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,329	1,431	1,365	1,467
	ft/in	4'4"	4'8"	4'5"	4'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,084	3,245	3,134	3,295
	ft/in	10'1"	10'7"	10'3"	10'9"
A† 掘削深さ	mm	131	131	131	131
	in	5.1"	5.1"	5.1"	5.1"
12† 全長	mm	8,801	8,972	8,851	9,022
	ft/in	28'11"	29'6"	29'1"	29'8"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,974	5,974	6,023	6,023
	ft/in	19'8"	19'8"	19'10"	19'10"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,753	6,834	6,770	6,851
	ft/in	22'2"	22'6"	22'3"	22'6"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,701	11,566	11,641	11,506
	lb	25,798	25,500	25,665	25,366
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,305	12,170	12,250	12,114
	lb	27,128	26,830	27,006	26,707
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,011	9,876	9,952	9,816
	lb	22,071	21,773	21,940	21,640
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,633	10,498	10,578	10,443
	lb	23,442	23,144	23,322	23,023
掘削力 (s)	kN	137	136	132	131
	lbf	31,010	30,726	29,773	29,491
運転質量*	kg	19,196	19,304	19,244	19,352
	lb	42,318	42,557	42,424	42,662

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ				
バケツタイプ		フラットフロア - ピンオン式		フラットフロア - ピンオン式 - ライト マテリアル	フロアバケツ - フックオン - Fusion	
		ボルトオンカッテ イングエッジ	ツースとセグメ ント	ボルトオンカッテ イングエッジ	ボルトオンカッテ イングエッジ	ツースとセグメ ント
容量 - 定格	m ³	3.80	3.80	4.40	3.80	3.80
	yd ³	5.00	5.00	5.75	5.00	5.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	4.20	4.20	4.80	4.20	4.20
	yd ³	5.50	5.50	6.25	5.50	5.50
幅	mm	2,927	2,994	3,059	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	10'0"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,126	3,000	3,071	3,091	2,966
	ft/in	10'3"	9'10"	10'0"	10'1"	9'8"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,443	1,545	1,487	1,478	1,580
	ft/in	4'8"	5'0"	4'10"	4'10"	5'2"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,245	3,406	3,315	3,294	3,455
	ft/in	10'7"	11'2"	10'10"	10'9"	11'4"
A† 掘削深さ	mm	131	131	139	131	131
	in	5.1"	5.1"	5.4"	5.1"	5.1"
12† 全長	mm	8,962	9,133	9,037	9,011	9,182
	ft/in	29'5"	30'0"	29'8"	29'7"	30'2"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,121	6,121	6,200	6,151	6,151
	ft/in	20'1"	20'1"	20'5"	20'3"	20'3"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,806	6,888	6,887	6,947	7,030
	ft/in	22'4"	22'8"	22'8"	22'10"	23'1"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,515	11,378	11,310	11,014	10,877
	lb	25,387	25,084	24,935	24,283	23,981
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,135	11,997	11,938	11,634	11,497
	lb	26,753	26,450	26,318	25,649	25,346
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,826	9,688	9,624	9,336	9,199
	lb	21,663	21,360	21,217	20,583	20,281
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,464	10,327	10,270	9,974	9,837
	lb	23,070	22,767	22,642	21,990	21,688
掘削力 (§)	kN	121	120	114	117	115
	lbf	27,316	27,037	25,745	26,303	26,025
運転質量*	kg	19,346	19,454	19,502	19,810	19,918
	lb	42,649	42,887	42,993	43,672	43,910

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ			
バケットタイプ		マルチパーパス - ピンオン式		マルチパーパス - フックオン - Fusion	
エッジタイプ		ボルトオンカッティン グエッジ ツースとセグメント		ボルトオンカッティン グエッジ ツースとセグメント	
容量 - 定格	m ³	2.80	2.80	2.90	2.90
	yd ³	3.50	3.50	3.75	3.75
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.00	3.00	3.20	3.20
	yd ³	4.00	4.00	4.25	4.25
幅	mm	2,942	2,999	3,007	3,000
	ft/in	9'7"	9'10"	9'10"	9'10"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,439	3,332	3,432	3,322
	ft/in	11'3"	10'11"	11'3"	10'10"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,385	1,501	1,475	1,595
	ft/in	4'6"	4'11"	4'10"	5'2"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,944	3,101	3,021	3,182
	ft/in	9'7"	10'2"	9'10"	10'5"
A† 掘削深さ	mm	158	158	111	111
	in	6.2"	6.2"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,678	8,847	8,725	8,899
	ft/in	28'6"	29'1"	28'8"	29'3"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,764	5,764	5,849	5,849
	ft/in	18'11"	18'11"	19'3"	19'3"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,713	6,946	6,897	6,947
	ft/in	22'1"	22'10"	22'8"	22'10"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,367	11,219	11,025	10,899
	lb	25,060	24,734	24,307	24,029
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	11,962	11,814	11,650	11,524
	lb	26,371	26,045	25,685	25,406
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,673	9,525	9,320	9,194
	lb	21,327	21,001	20,549	20,270
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,287	10,139	9,963	9,837
	lb	22,679	22,353	21,966	21,687
掘削力 (s)	kN	153	152	143	142
	lbf	34,496	34,167	32,212	31,923
運転質量*	kg	19,564	19,683	20,035	20,134
	lb	43,132	43,392	44,169	44,388

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ	
バケツタイプ		ハイダンプ - フックオン - Fusion	
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ボルトオンカッティングエッジ
容量 - 定格	m ³	4.30	6.10
	yd ³	5.50	8.00
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	4.70	6.70
	yd ³	6.25	8.75
幅	mm	3,029	2,910
	ft/in	9'11"	9'6"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,901	2,794
	ft/in	9'6"	9'2"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,581	1,681
	ft/in	5'2"	5'6"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,501	3,647
	ft/in	11'5"	11'11"
A† 掘削深さ	mm	192	197
	in	7.5"	7.7"
12† 全長	mm	9,256	9,406
	ft/in	30'5"	30'11"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,159	6,530
	ft/in	20'3"	21'6"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,077	7,071
	ft/in	23'3"	23'3"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	10,069	9,987
	lb	22,198	22,017
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	10,677	10,670
	lb	23,540	23,524
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	8,429	8,293
	lb	18,583	18,284
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	9,057	8,994
	lb	19,967	19,830
掘削力 (§)	kN	99	89
	lbf	22,339	20,017
運転質量*	kg	20,385	20,745
	lb	44,940	45,733

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ	
バケットタイプ	木材チップ - フックオン - Fusion	
エッジタイプ	ボルトオンカッティングエッジ	
容量 - 定格	m ³	7.70
	yd ³	10.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	8.40
	yd ³	11.00
幅	mm	3,330
	ft/in	10'11"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,919
	ft/in	9'6"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,657
	ft/in	5'5"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,542
	ft/in	11'7"
A† 掘削深さ	mm	126
	in	4.9"
12† 全長	mm	9,256
	ft/in	30'5"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	6,602
	ft/in	21'8"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,193
	ft/in	23'8"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,676
	lb	25,742
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,436
	lb	27,417
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,876
	lb	21,774
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,652
	lb	23,483
掘削力 (‡)	kN	98
	lbf	22,215
運転質量*	kg	19,937
	lb	43,954

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(‡) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ	
バケットタイプ		ロック、スパード - ピンオン式***	
エッジタイプ		ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	2.90	3.10
	yd ³	3.75	4.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.20	3.40
	yd ³	4.25	4.50
幅	mm	2,994	2,992
	ft/in	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,175	3,129
	ft/in	10'5"	10'3"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,647	1,669
	ft/in	5'4"	5'5"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,366	3,416
	ft/in	11'0"	11'2"
A† 掘削深さ	mm	73	20
	in	2.8"	0.8"
12† 全長	mm	9,084	9,134
	ft/in	29'10"	30'0"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,913	5,997
	ft/in	19'5"	19'9"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,013	7,027
	ft/in	23'1"	23'1"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,789	12,020
	lb	25,991	26,501
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,436	12,670
	lb	27,418	27,934
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,013	10,247
	lb	22,076	22,592
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,680	10,917
	lb	23,545	24,067
掘削力 (§)	kN	127	123
	lbf	28,696	27,753
運転質量*	kg	20,392	20,142
	lb	44,955	44,404

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ	
バケットタイプ		サイドダンプ - ピンオン式 - 摩耗	
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	2.50	2.50
	yd ³	3.25	3.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	2.80	2.80
	yd ³	3.75	3.75
幅	mm	3,065	3,166
	ft/in	10'0"	10'4"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,161	3,004
	ft/in	10'4"	9'10"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,412	1,514
	ft/in	4'7"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,197	3,381
	ft/in	10'5"	11'1"
A† 掘削深さ	mm	128	128
	in	5"	5"
12† 全長	mm	8,913	9,121
	ft/in	29'3"	30'0"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	6,219	6,219
	ft/in	20'5"	20'5"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,981	6,936
	ft/in	22'11"	22'10"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	10,028	9,805
	lb	22,107	21,617
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	10,654	10,430
	lb	23,488	22,996
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	8,373	8,150
	lb	18,460	17,969
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	9,018	8,795
	lb	19,882	19,389
掘削力 (§)	kN	120	118
	lbf	27,151	26,677
運転質量*	kg	20,546	20,723
	lb	45,295	45,685

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト					
バケツタイプ		ゼネラルパーパス - ピンオン式					
エッジタイプ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ	
		ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント	ツースとセグメ ント
容量 - 定格	m ³	3.10	3.10	3.30	3.30	3.40	3.40
	yd ³	4.00	4.00	4.25	4.25	4.50	4.50
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.40	3.40	3.60	3.60	3.70	3.70
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,844	2,726	2,805	2,687	2,779	2,660
	ft/in	9'3"	8'11"	9'2"	8'9"	9'1"	8'8"
17† ダンプグリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,325	1,436	1,355	1,465	1,377	1,487
	ft/in	4'4"	4'8"	4'5"	4'9"	4'6"	4'10"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,633	2,794	2,683	2,844	2,718	2,879
	ft/in	8'7"	9'2"	8'9"	9'3"	8'11"	9'5"
A† 掘削深さ	mm	101	101	101	101	101	101
	in	4"	4"	4"	4"	4"	4"
12† 全長	mm	8,250	8,425	8,300	8,475	8,335	8,510
	ft/in	27'1"	27'8"	27'3"	27'10"	27'5"	28'0"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,313	5,313	5,488	5,488	5,517	5,517
	ft/in	17'6"	17'6"	18'1"	18'1"	18'2"	18'2"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,679	6,761	6,693	6,775	6,702	6,785
	ft/in	21'11"	22'3"	22'0"	22'3"	22'0"	22'4"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	13,747	13,607	13,646	13,506	13,582	13,441
	lb	30,307	29,998	30,085	29,775	29,944	29,632
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,512	14,371	14,414	14,272	14,352	14,209
	lb	31,995	31,684	31,779	31,466	31,641	31,327
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,854	11,714	11,759	11,619	11,699	11,557
	lb	26,134	25,825	25,926	25,615	25,792	25,480
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,628	12,487	12,536	12,394	12,477	12,335
	lb	27,841	27,530	27,639	27,325	27,508	27,194
掘削力(§)	kN	152	150	145	144	141	140
	lbf	34,191	33,922	32,799	32,532	31,885	31,618
運転質量*	kg	18,596	18,704	18,641	18,749	18,671	18,779
	lb	40,996	41,234	41,095	41,333	41,161	41,400

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト		
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - ピンオン式		
エッジタイプ		ボルトオンカuttingエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカuttingエッジ
容量 - 定格	m ³	3.60	3.60	3.80
	yd ³	4.75	4.75	5.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	4.00	4.00	4.20
	yd ³	5.25	5.25	5.50
幅	mm	2,927	2,994	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,733	2,614	2,705
	ft/in	8'11"	8'6"	8'10"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,413	1,523	1,428
	ft/in	4'7"	4'11"	4'8"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,778	2,939	2,808
	ft/in	9'1"	9'7"	9'2"
A† 掘削深さ	mm	101	101	106
	in	4"	4"	4.2"
12† 全長	mm	8,395	8,570	8,430
	ft/in	27'7"	28'2"	27'8"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,575	5,575	5,601
	ft/in	18'4"	18'4"	18'5"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,719	6,802	6,760
	ft/in	22'1"	22'4"	22'3"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	13,461	13,318	13,301
	lb	29,676	29,363	29,323
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,233	14,090	14,074
	lb	31,379	31,063	31,029
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,584	11,442	11,427
	lb	25,539	25,226	25,194
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,365	12,222	12,210
	lb	27,262	26,945	26,919
掘削力 (s)	kN	135	134	131
	lbf	30,410	30,145	29,550
運転質量*	kg	18,729	18,837	18,845
	lb	41,289	41,527	41,545

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カuttingエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト			
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion			
エッジタイプ		ボルトオンカッティング グエッジ		ボルトオンカッティング グエッジ	
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.10	3.10	3.30	3.30
	yd ³	4.00	4.00	4.25	4.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.40	3.40	3.60	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,958	2,999
	ft/in	9'7"	9'9"	9'8"	9'10"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,802	2,685	2,763	2,646
	ft/in	9'2"	8'9"	9'0"	8'8"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,361	1,473	1,391	1,497
	ft/in	4'5"	4'10"	4'6"	4'10"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,688	2,849	2,738	2,894
	ft/in	8'9"	9'4"	8'11"	9'5"
A† 掘削深さ	mm	109	109	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,312	8,486	8,362	8,533
	ft/in	27'4"	27'11"	27'6"	28'0"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,456	5,456	5,507	5,507
	ft/in	17'11"	17'11"	18'1"	18'1"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,694	6,776	6,722	6,792
	ft/in	22'0"	22'3"	22'1"	22'4"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	13,117	12,978	12,929	12,819
	lb	28,920	28,612	28,504	28,261
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	13,869	13,728	13,683	13,572
	lb	30,576	30,266	30,166	29,921
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,254	11,114	11,071	10,960
	lb	24,811	24,503	24,407	24,164
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,014	11,874	11,834	11,723
	lb	26,488	26,178	26,090	25,845
掘削力 (s)	kN	145	143	138	137
	lbf	32,606	32,336	31,154	30,928
運転質量*	kg	19,074	19,182	19,200	19,283
	lb	42,050	42,288	42,328	42,511

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト		
バケットタイプ		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion		ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion - 摩耗
エッジタイプ		ボルトオンカuttingエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカuttingエッジ
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.60
	yd ³	4.50	4.50	4.75
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	4.00
	yd ³	4.75	4.75	5.25
幅	mm	2,927	2,994	2,956
	ft/in	9'7"	9'9"	9'8"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,737	2,618	2,688
	ft/in	8'11"	8'7"	8'9"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,413	1,523	1,453
	ft/in	4'7"	4'11"	4'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,773	2,934	2,837
	ft/in	9'1"	9'7"	9'3"
A† 掘削深さ	mm	109	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,397	8,571	8,461
	ft/in	27'7"	28'2"	27'10"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,536	5,536	5,613
	ft/in	18'2"	18'2"	18'5"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,718	6,801	6,754
	ft/in	22'1"	22'4"	22'2"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	12,959	12,819	12,699
	lb	28,571	28,261	27,997
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	13,715	13,573	13,450
	lb	30,237	29,923	29,652
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,104	10,964	10,857
	lb	24,482	24,171	23,937
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	11,869	11,727	11,618
	lb	26,167	25,854	25,613
掘削力 (§)	kN	135	134	128
	lbf	30,474	30,206	28,881
運転質量*	kg	19,150	19,258	19,287
	lb	42,217	42,456	42,519

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カuttingエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト			
バケットタイプ		フラットフロア - ピンオン式			
エッジタイプ		ボルトオンカッティング グエッジ		ボルトオンカッティング グエッジ	
		ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	3.20	3.20	3.40	3.40
	yd ³	4.25	4.25	4.50	4.50
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.50	3.50	3.70	3.70
	yd ³	4.50	4.50	4.75	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,744	2,619	2,709	2,584
	ft/in	9'0"	8'7"	8'10"	8'5"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,261	1,364	1,297	1,399
	ft/in	4'1"	4'5"	4'3"	4'7"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,678	2,839	2,728	2,889
	ft/in	8'9"	9'3"	8'11"	9'5"
A† 掘削深さ	mm	109	109	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,302	8,476	8,352	8,526
	ft/in	27'3"	27'10"	27'5"	28'0"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,478	5,478	5,527	5,527
	ft/in	18'0"	18'0"	18'2"	18'2"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,695	6,777	6,709	6,791
	ft/in	22'0"	22'3"	22'1"	22'4"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	13,523	13,384	13,428	13,288
	lb	29,815	29,507	29,605	29,296
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,274	14,133	14,182	14,040
	lb	31,469	31,159	31,266	30,953
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,655	11,515	11,565	11,424
	lb	25,695	25,387	25,497	25,187
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,415	12,274	12,327	12,186
	lb	27,370	27,060	27,178	26,865
掘削力 (s)	kN	146	145	140	139
	lbf	32,907	32,638	31,602	31,333
運転質量*	kg	18,628	18,736	18,676	18,784
	lb	41,067	41,305	41,172	41,411

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト				
		フラットフロア - ピンオン式		フラットフロア - ピンオン式 - ライトマテリアル	フロアバケツ - フックオン - Fusion	
バケツタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティングエッジ	ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント
エッジタイプ						
容量 - 定格	m ³	3.80	3.80	4.40	3.80	3.80
	yd ³	5.00	5.00	5.75	5.00	5.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	4.20	4.20	4.80	4.20	4.20
	yd ³	5.50	5.50	6.25	5.50	5.50
幅	mm	2,927	2,994	3,059	2,927	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	10'0"	9'7"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,631	2,505	2,575	2,596	2,470
	ft/in	8'7"	8'2"	8'5"	8'6"	8'1"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,375	1,478	1,419	1,410	1,512
	ft/in	4'6"	4'10"	4'7"	4'7"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,839	3,000	2,909	2,888	3,049
	ft/in	9'3"	9'10"	9'6"	9'5"	10'0"
A† 掘削深さ	mm	109	109	117	109	109
	in	4.3"	4.3"	4.6"	4.3"	4.3"
12† 全長	mm	8,463	8,637	8,539	8,512	8,686
	ft/in	27'10"	28'5"	28'1"	28'0"	28'6"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,626	5,626	5,704	5,656	5,656
	ft/in	18'6"	18'6"	18'9"	18'7"	18'7"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,740	6,823	6,822	6,751	6,835
	ft/in	22'2"	22'5"	22'5"	22'2"	22'6"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	13,226	13,084	12,955	12,690	12,548
	lb	29,159	28,846	28,561	27,978	27,665
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	13,986	13,842	13,716	13,442	13,299
	lb	30,834	30,517	30,239	29,635	29,319
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,373	11,230	11,112	10,857	10,715
	lb	25,073	24,760	24,499	23,935	23,623
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,142	11,998	11,883	11,618	11,475
	lb	26,769	26,452	26,199	25,614	25,298
掘削力 (s)	kN	129	127	121	124	123
	lbf	29,009	28,742	27,368	27,942	27,676
運転質量*	kg	18,778	18,886	18,934	19,242	19,350
	lb	41,397	41,635	41,741	42,420	42,658

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

† 説明図は寸法チャートにあります。

*** ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト			
バケットタイプ		マルチパーパス - ピンオン式		マルチパーパス - フックオン - Fusion	
エッジタイプ		ボルトオンカッティン グエッジ ツースとセグメント		ボルトオンカッティン グエッジ ツースとセグメント	
容量 - 定格	m ³	2.80	2.80	2.90	2.90
	yd ³	3.50	3.50	3.75	3.75
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.00	3.00	3.20	3.20
	yd ³	4.00	4.00	4.25	4.25
幅	mm	2,942	2,999	3,007	3,000
	ft/in	9'7"	9'10"	9'10"	9'10"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,944	2,836	2,936	2,827
	ft/in	9'7"	9'3"	9'7"	9'3"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,318	1,434	1,408	1,527
	ft/in	4'3"	4'8"	4'7"	5'0"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,538	2,695	2,615	2,776
	ft/in	8'3"	8'10"	8'6"	9'1"
A† 掘削深さ	mm	137	137	89	89
	in	5.3"	5.3"	3.5"	3.5"
12† 全長	mm	8,184	8,355	8,224	8,400
	ft/in	26'11"	27'5"	27'0"	27'7"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,268	5,268	5,354	5,354
	ft/in	17'4"	17'4"	17'7"	17'7"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,675	6,751	6,702	6,751
	ft/in	21'11"	22'2"	22'0"	22'2"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	13,275	13,123	12,853	12,723
	lb	29,268	28,932	28,336	28,049
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,020	13,866	13,625	13,493
	lb	30,910	30,571	30,038	29,748
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,395	11,242	10,976	10,845
	lb	25,122	24,786	24,198	23,911
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,149	11,995	11,756	11,625
	lb	26,785	26,445	25,919	25,628
掘削力 (s)	kN	163	161	152	150
	lbf	36,642	36,325	34,181	33,913
運転質量*	kg	18,997	19,115	19,467	19,567
	lb	41,880	42,141	42,917	43,136

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト	
バケットタイプ		ハイダンプ - フックオン - Fusion	
エッジタイプ		ボルトオンカuttingエッジ	ボルトオンカuttingエッジ
容量 - 定格	m ³	4.30	6.10
	yd ³	5.50	8.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	4.70	6.70
	yd ³	6.25	8.75
幅	mm	3,029	2,910
	ft/in	9'11"	9'6"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,406	2,299
	ft/in	7'10"	7'6"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,513	1,613
	ft/in	4'11"	5'3"
リーチ (リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,095	3,241
	ft/in	10'1"	10'7"
A† 掘削深さ	mm	171	176
	in	6.7"	6.9"
12† 全長	mm	8,766	8,916
	ft/in	28'10"	29'4"
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	5,663	6,035
	ft/in	18'7"	19'10"
ローダ最小旋回半径 (バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,882	6,875
	ft/in	22'7"	22'7"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	11,572	11,352
	lb	25,512	25,028
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,287	12,137
	lb	27,089	26,758
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,802	9,553
	lb	21,610	21,061
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,528	10,345
	lb	23,210	22,808
掘削力 (s)	kN	105	95
	lbf	23,812	21,377
運転質量*	kg	19,817	20,177
	lb	43,688	44,482

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カuttingエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。

運転仕様 - バケット (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト
バケットタイプ		木材チップ - フックオン - Fusion
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ
容量 - 定格	m ³	7.70
	yd ³	10.00
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	8.40
	yd ³	11.00
幅	mm	3,330
	ft/in	10'11"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,424
	ft/in	7'11"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,589
	ft/in	5'2"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	3,136
	ft/in	10'3"
A† 掘削深さ	mm	104
	in	4.1"
12† 全長	mm	8,757
	ft/in	28'9"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	6,107
	ft/in	20'1"
ローダ最小旋回半径(バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,003
	ft/in	23'0"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	13,259
	lb	29,232
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,172
	lb	31,246
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,320
	lb	24,956
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,237
	lb	26,978
掘削力 (§)	kN	105
	lbf	23,623
運転質量*	kg	19,370
	lb	42,702

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケットの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		追加カウンタウエイト	
バケツタイプ		ロック、スパード - ピンオン式***	
エッジタイプ		ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	2.90	3.10
	yd ³	3.75	4.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.20	3.40
	yd ³	4.25	4.50
幅	mm	2,994	2,992
	ft/in	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,680	2,634
	ft/in	8'9"	8'7"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,579	1,601
	ft/in	5'2"	5'3"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,960	3,010
	ft/in	9'8"	9'10"
A† 掘削深さ	mm	51	42
	in	2"	1.6"
12† 全長	mm	8,577	8,627
	ft/in	28'2"	28'4"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,418	5,501
	ft/in	17'10"	18'1"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,817	6,831
	ft/in	22'5"	22'5"
静止転倒荷重、直進時 (タイヤたわみあり)	kg	13,777	13,965
	lb	30,374	30,787
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,591	14,780
	lb	32,168	32,586
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,802	11,997
	lb	26,020	26,449
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,625	12,821
	lb	27,833	28,266
掘削力 (§)	kN	135	130
	lbf	30,415	29,413
運転質量*	kg	19,824	19,574
	lb	43,704	43,152

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ	追加カウンタウエイト		
バケツタイプ	サイドダンプ - ピンオン式 - 摩耗		
エッジタイプ	ボルトオンカッティングエッジ		ツースとセグメント
容量 - 定格	m ³	2.50	2.50
	yd ³	3.25	3.25
容量 - 満杯率110 %時の定格	m ³	2.80	2.80
	yd ³	3.75	3.75
幅	mm	3,065	3,166
	ft/in	10'0"	10'4"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,666	2,508
	ft/in	8'8"	8'2"
17† ダンプリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,344	1,447
	ft/in	4'4"	4'8"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,791	2,975
	ft/in	9'1"	9'9"
A† 掘削深さ	mm	106	106
	in	4.2"	4.2"
12† 全長	mm	8,413	8,628
	ft/in	27'8"	28'4"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,723	5,723
	ft/in	18'10"	18'10"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,788	6,900
	ft/in	22'4"	22'8"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	11,529	11,303
	lb	25,417	24,919
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,264	12,035
	lb	27,037	26,533
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,745	9,520
	lb	21,485	20,988
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,490	10,262
	lb	23,128	22,624
掘削力(§)	kN	128	126
	lbf	28,819	28,391
運転質量*	kg	19,978	20,155
	lb	44,043	44,433

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、標準カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

***ロックバケツの仕様は、ブリヂストン23.5R25 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	8,642
		lbs	19,048
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,508
		lbs	16,547
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,754
		lbs	8,274
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,505
		lbs	9,928
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,607
		lbs	12,358
3	最大全長	mm	9,215
		in	362.8
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,170
		in	46.1
5	地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-167
		in	-6.6
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,682
		in	66.2
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	910
		in	35.8
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,743
		in	68.6
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,671
		in	144.5
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,446
		in	175.1
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	2,042
		in	80.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	48
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイン幅(シングルタイン)	mm	150.0
		in	5.9
	タイン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイン容量	kg	5,246
		lbs	11,562
	運転質量	kg	17,785
		lbs	39,199

*負の値は地下を示します

950 STD

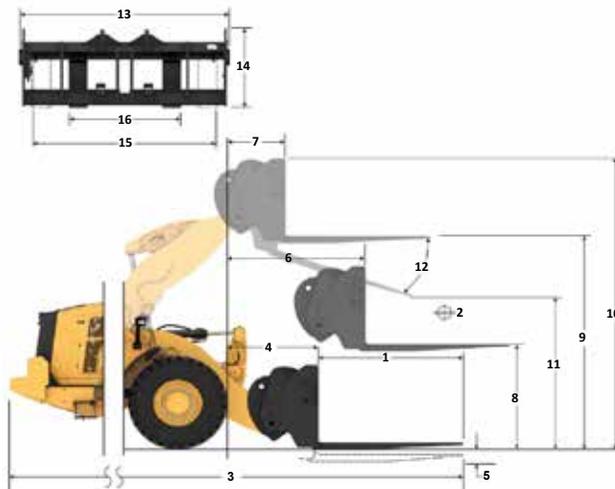
87"キャリッジ 72"タイン

パレットフォーク, FUSION

530-1861

530-1869

*ビルド番号14A
*Zバーリンクエッジ
*標準リフトコンフィギュレーション



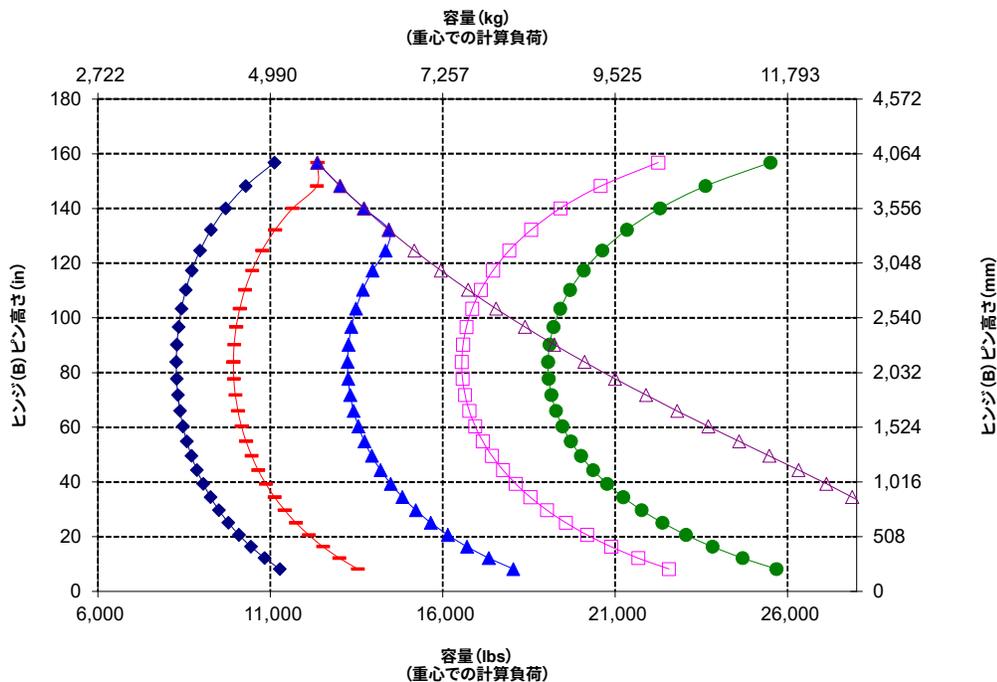
- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンデションング、ライドコントロール、パワートレインガード、油圧フルタンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

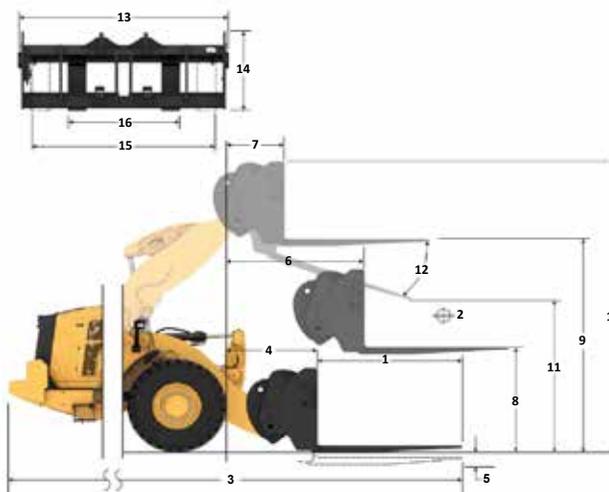
フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	8,366
		lbs	18,439
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	7,228
		lbs	15,932
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,614
		lbs	7,966
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,337
		lbs	9,559
	定格積載質量 (CEN EN 474-3 堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,783
		lbs	12,745
3	最大全長	mm	9,168
		in	360.9
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,972
		in	77.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	18,174
		lbs	40,056

*負の値は地下を示します

950 STD 96"キャリッジ 72"タイヤ 建設用フォーク (FUSION) 520-7957 520-7979

*ビルド番号14A
*Zバーリンゲージ
*標準リフトコンフィギュレーション



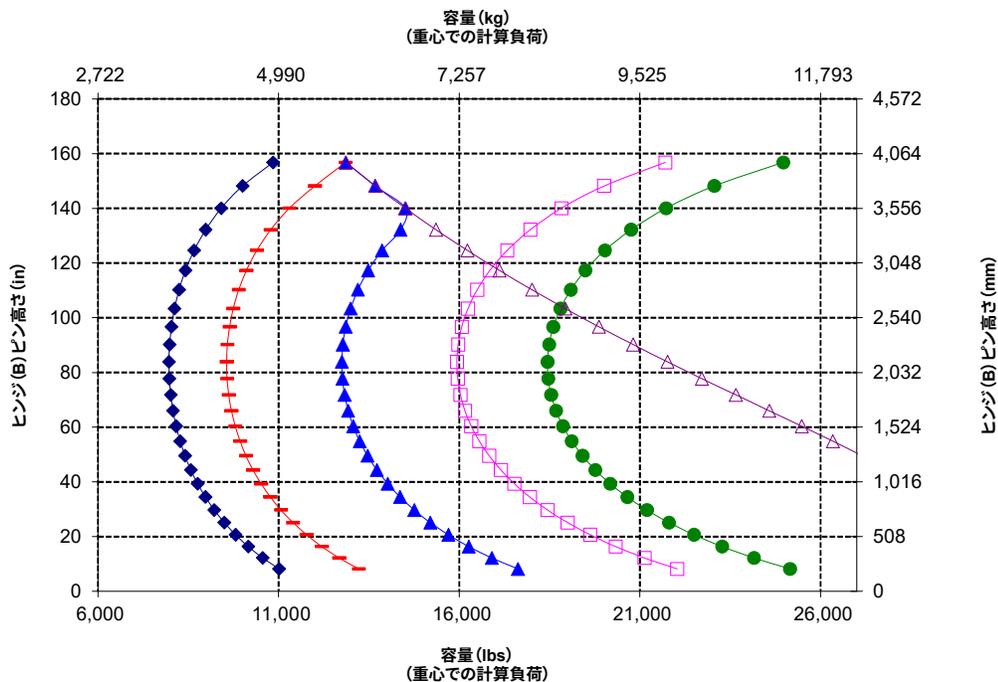
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧リフト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

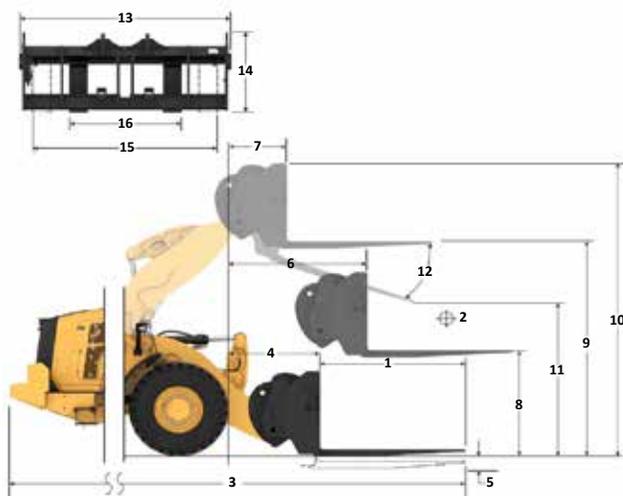
1	タイン長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	7,940
		lbs	17,500
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	6,851
		lbs	15,099
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,425
		lbs	7,550
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,111
		lbs	9,060
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,159
		lbs	11,370
3	最大全長	mm	9,473
		in	372.9
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	1,723
		in	67.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	18,237
		lbs	40,195

*負の値は地下を示します

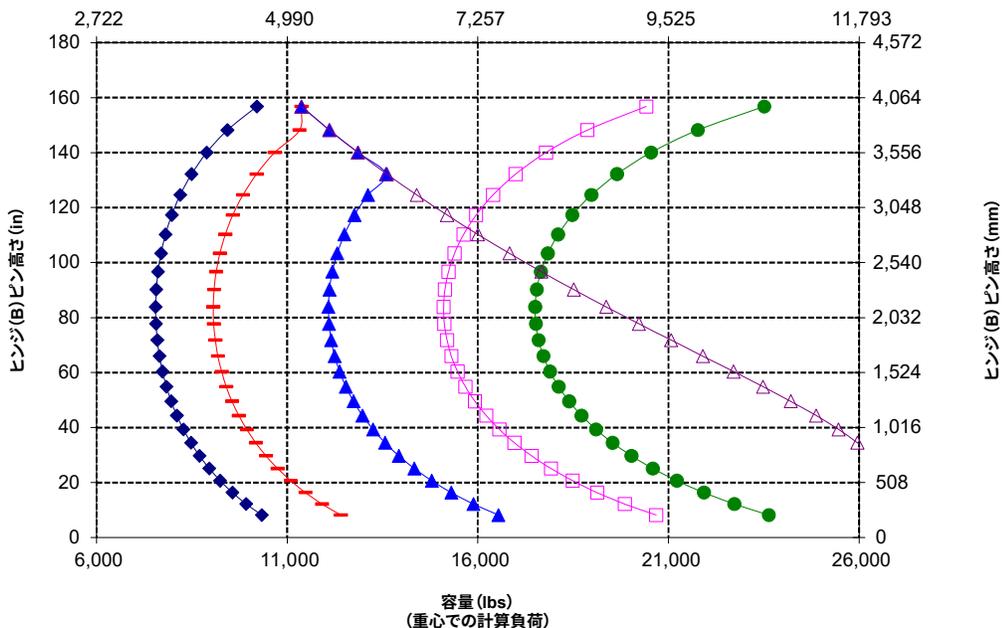
950 STD 建設用フォーク (FUSION)

96"キャリッジ 84"タイン
520-7957 520-7986

*ビルド番号14A
*2バーリンクエッジ
*標準リフトコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



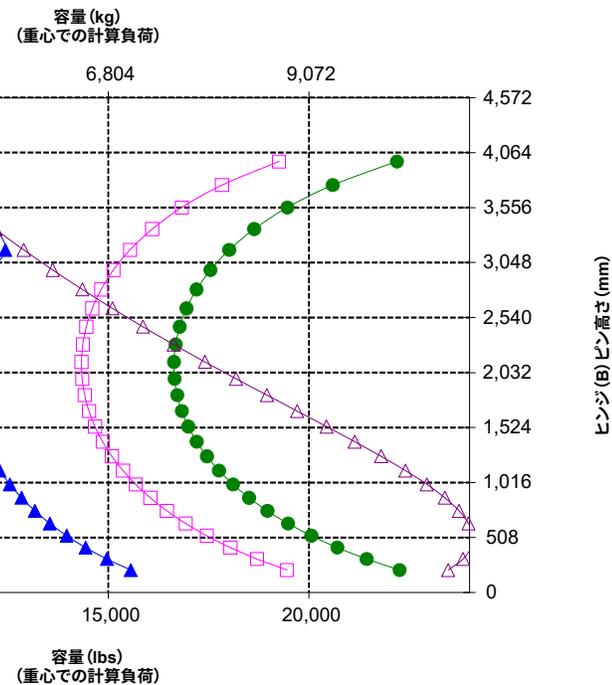
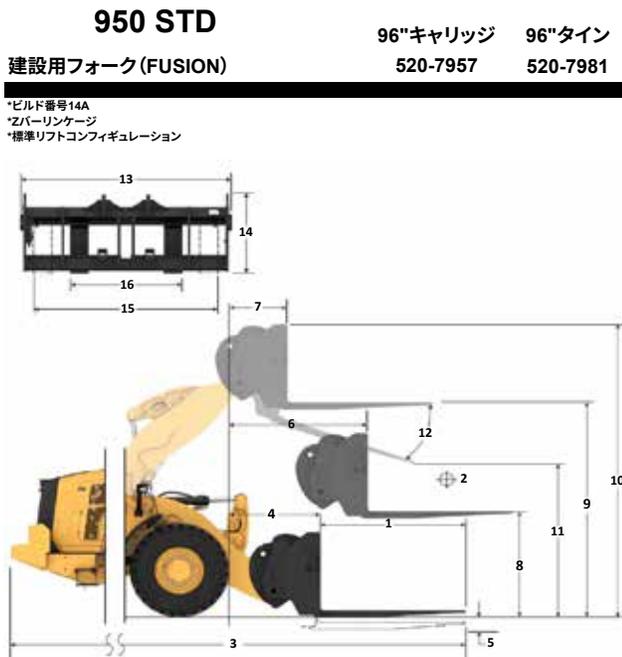
警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	7,546
		lbs	16,632
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	6,501
		lbs	14,329
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,251
		lbs	7,165
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,901
		lbs	8,598
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	4,604
		lbs	10,146
3	最大全長	mm	9,777
		in	384.9
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,476
		in	58.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	18,299
		lbs	40,332

*負の値は地下を示します



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン/JT L3タイヤ、エアコンデショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

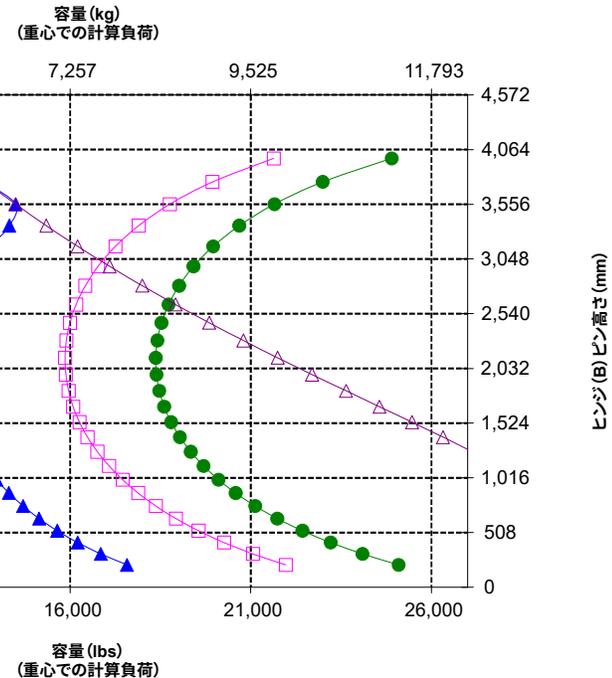
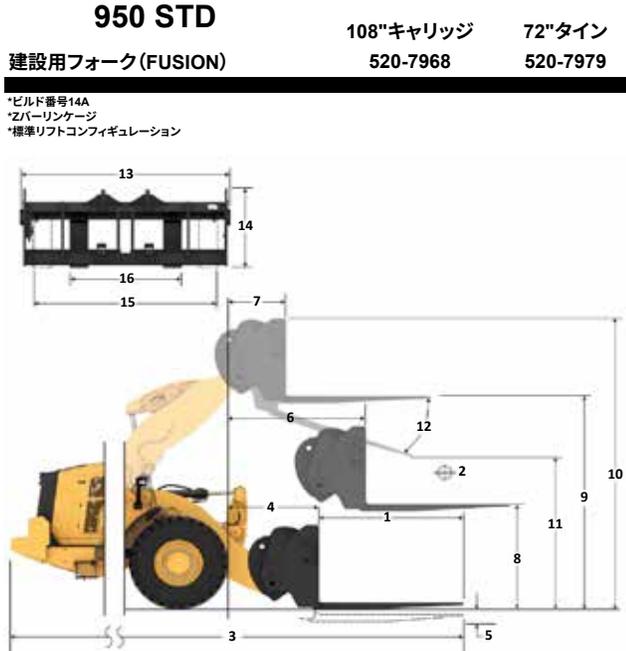
950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	8,332
		lbs	18,363
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,194
		lbs	15,856
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,597
		lbs	7,928
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,317
		lbs	9,514
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,755
		lbs	12,685
3	最大全長	mm	9,168
		in	360.9
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,972
		in	77.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	18,224
		lbs	40,166

*負の値は地下を示します



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。ブリヂストンJIT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油圧フルタンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



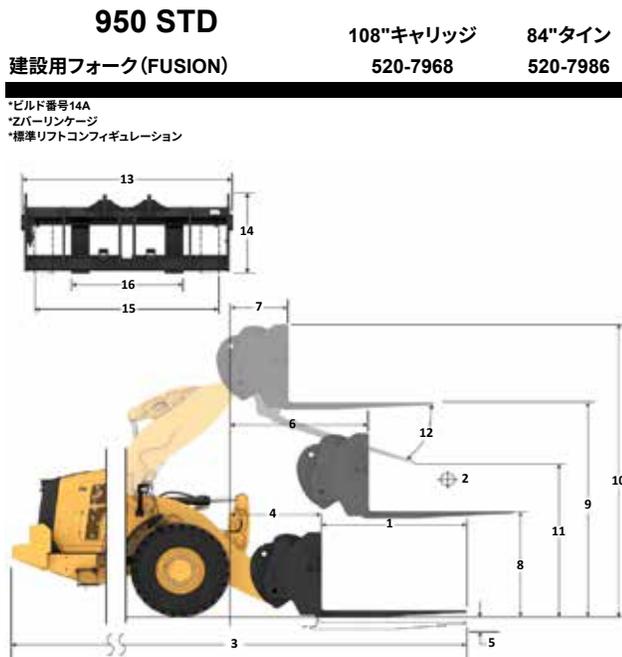
警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

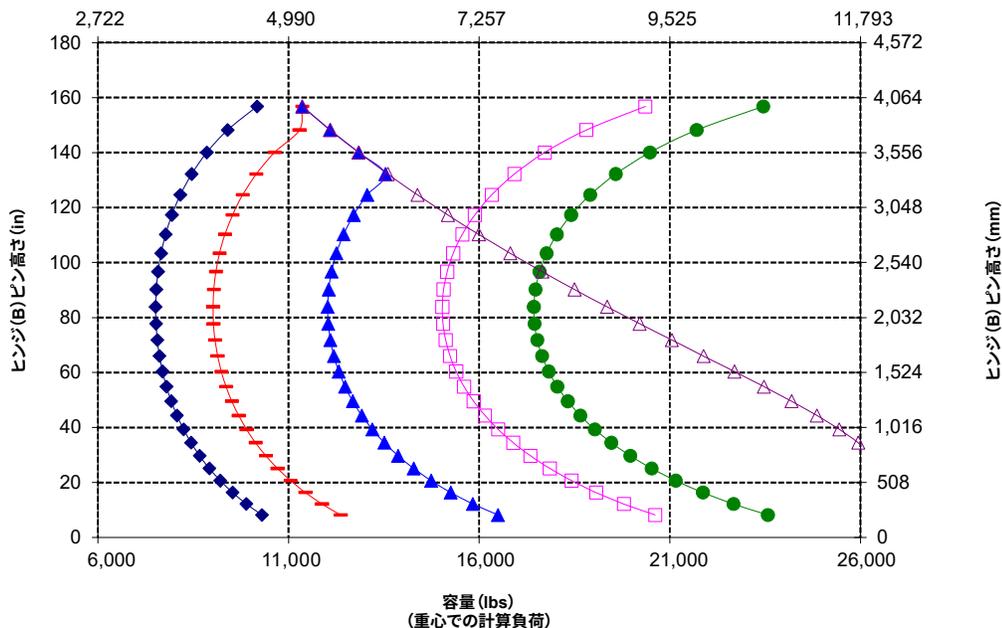
フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	7,908
		lbs	17,430
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	6,819
		lbs	15,029
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,410
		lbs	7,515
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,091
		lbs	9,018
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,152
		lbs	11,355
3	最大全長	mm	9,473
		in	372.9
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,723
		in	67.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	18,286
		lbs	40,303

*負の値は地下を示します



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

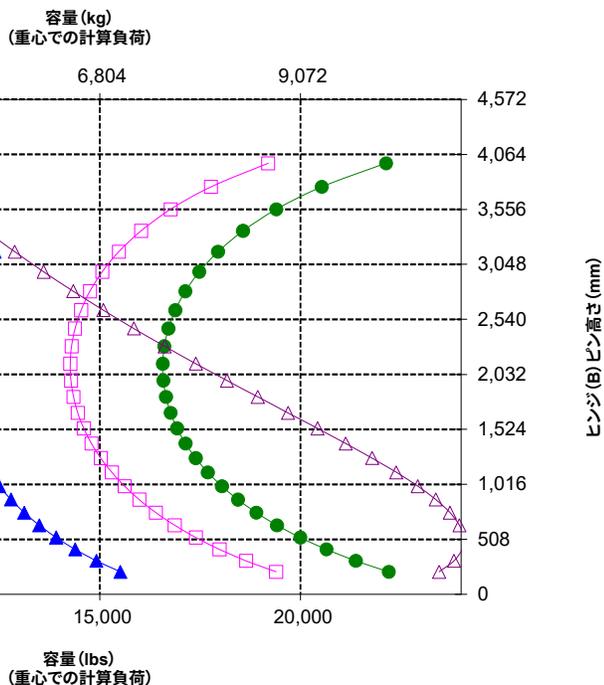
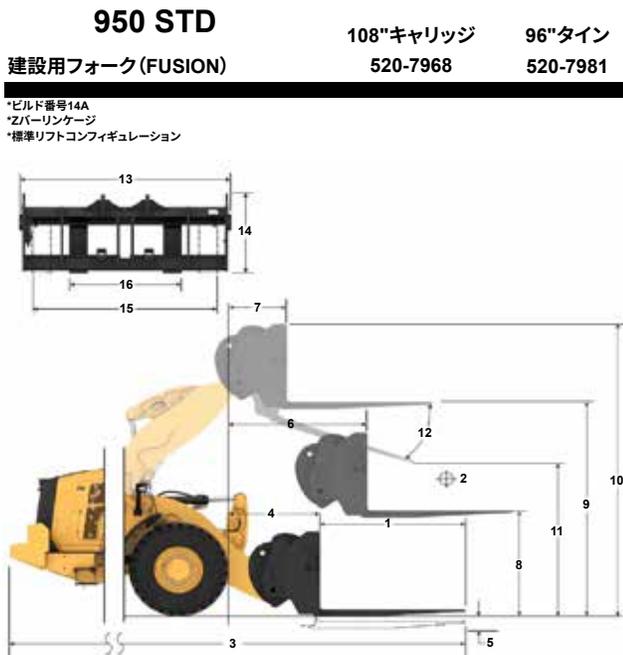
950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	7,515
		lbs	16,563
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	6,470
		lbs	14,260
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,235
		lbs	7,130
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,882
		lbs	8,556
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	4,597
		lbs	10,132
3	最大全長	mm	9,777
		in	384.9
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	1,476
		in	58.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	18,349
		lbs	40,442

*負の値は地下を示します



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチルト/VJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水量満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

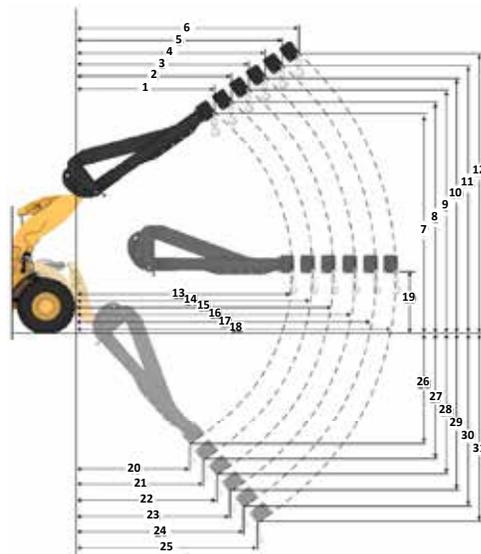
マテリアルハンドリング仕様

950 STD

289-9885

マテリアルハンドリングアーム、FUSION 6位置

*ビルド番号14A
*Z/バーリンケージ
*標準リフトコンフィギュレーション



MHA仕様	収縮	エクステンション1	エクステンション2	エクステンション3	エクステンション4	延長
最大リフト - フック小穴リーチ (1, 2, 3, 4, 5, 6)	mm 2,103 ft.in 6'10"	2,234 7'3"	2,365 7'9"	2,495 8'2"	2,626 8'7"	2,757 9'0"
最大リフト - フック小穴高さ (7, 8, 9, 10, 11, 12)	mm 6,854 ft.in 22'5"	7,129 23'4"	7,405 24'3"	7,680 25'2"	7,955 26'1"	8,231 27'0"
水平 - フック小穴リーチ (13, 14, 15, 16, 17, 18)	mm 4,540 ft.in 14'10"	4,845 15'10"	5,150 16'10"	5,454 17'10"	5,759 18'10"	6,064 19'10"
水平 - フック小穴高さ (19)	mm 1,813 ft.in 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"
最小リフト - フック小穴リーチ (20, 21, 22, 23, 24, 25)	mm 1,315 ft.in 4'3"	1,407 4'7"	1,499 4'11"	1,591 5'2"	1,683 5'6"	1,774 5'9"
最小リフト - フック小穴高さ (26, 27, 28, 29, 30, 31)	mm (3,004) ft.in -9'1"	(3,295) -10'2"	(3,585) -11'2"	(3,876) -12'3"	(4,167) -13'3"	(4,457) -14'4"
静止転倒荷重 (直進時)	kg 5,587 lb 12,313	5,278 11,633	5,001 11,022	4,750 10,470	4,523 9,969	4,316 9,512
静止転倒荷重 (アーティキュレート時)	kg 4,866 lb 10,724	4,596 10,129	4,354 9,595	4,135 9,113	3,936 8,675	3,755 8,275
運転質量	kg 17,496 lb 38,562	17,496 38,562	17,496 38,562	17,496 38,562	17,496 38,562	17,496 38,562

- 収縮
- ▲ エクステンション1
- エクステンション2
- ◆ エクステンション3
- ◇ エクステンション4
- 延長

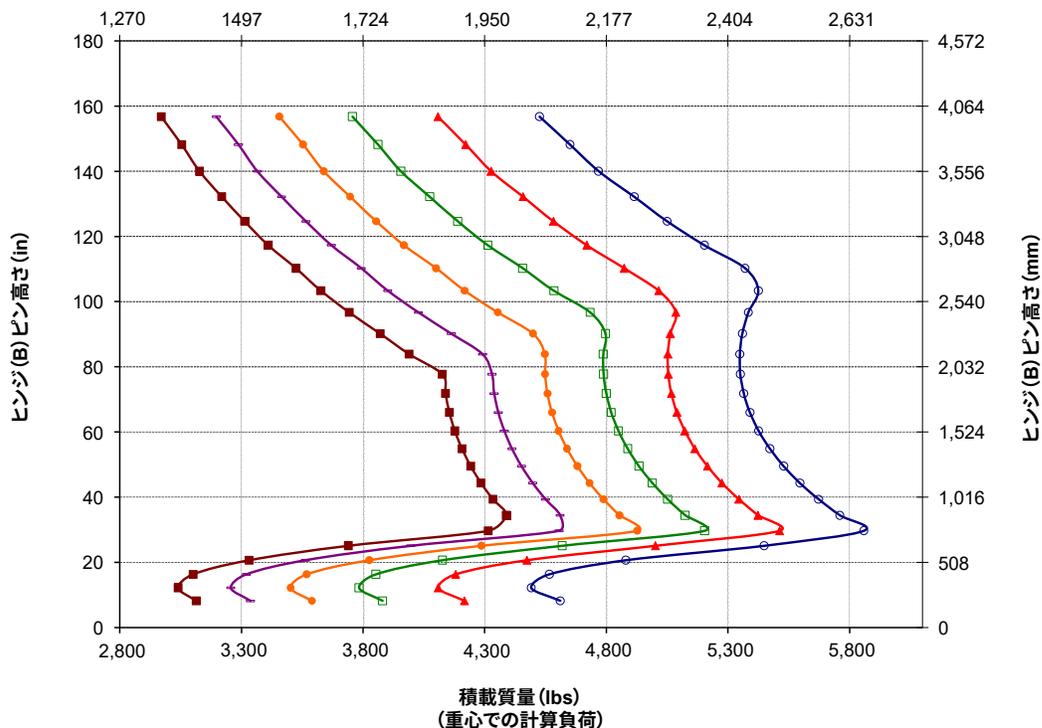
注記：静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。ブリヂストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格動作荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会 **CEN - European Committee for Standardization、欧州標準化委員会

積載質量 (kg)
(重心での計算負荷)



950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	8,037
		lbs	17,714
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	6,909
		lbs	15,228
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,455
		lbs	7,614
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,146
		lbs	9,137
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,528
		lbs	12,183
3	最大全長	mm	9,709
		in	382.3
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,652
		in	65.0
5	地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-189
		in	-7.4
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,088
		in	82.2
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	978
		in	38.5
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,743
		in	68.6
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,167
		in	164.0
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,942
		in	194.6
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,609
		in	102.7
12	水平からの最大吐出角度	角度	45
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	150.0
		in	5.9
	タイン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイン容量	kg	5,246
		lbs	11,562
	運転質量	kg	18,872
		lbs	41,594

*負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油圧満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE J1197、ISO 14397-1、CEN EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

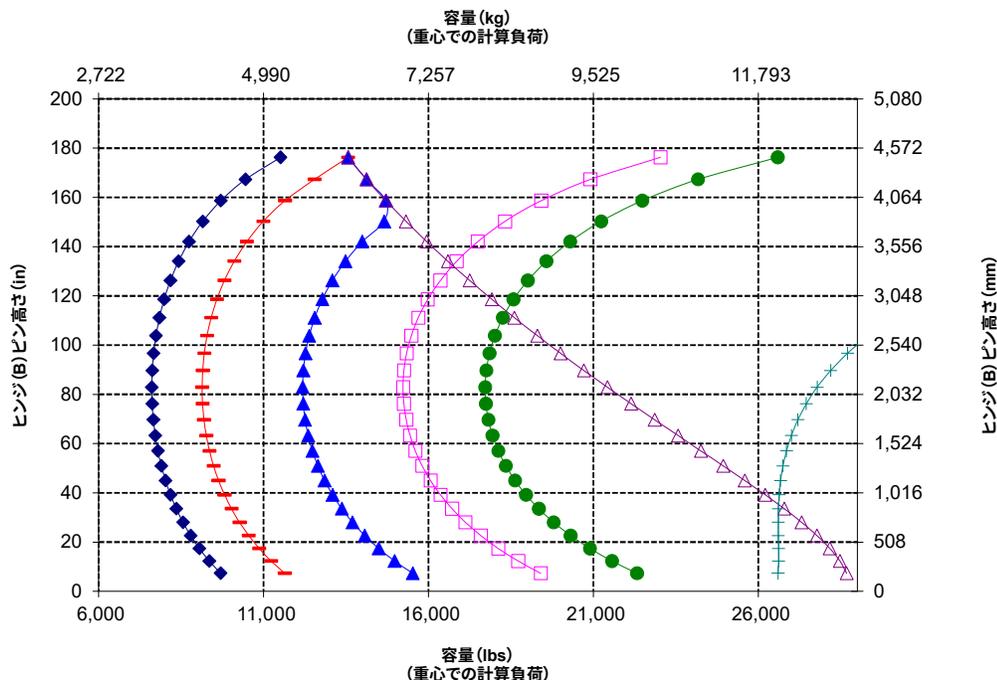
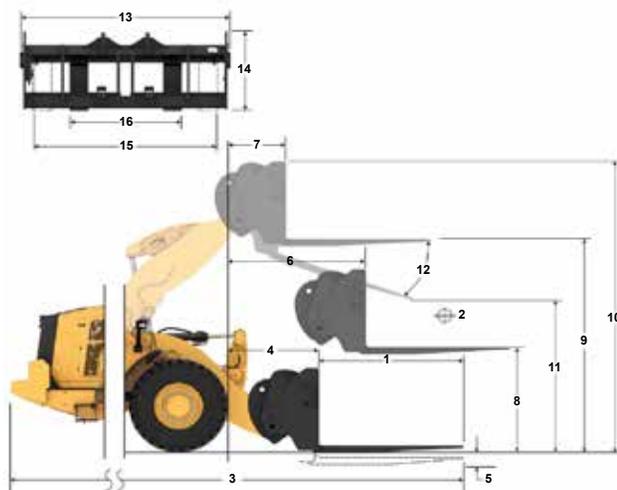
950 HL

パレットフォーク, FUSION

87"キャリッジ 72"タイン

530-1861 530-1869

*ビルド番号14A
*Zパーリンケージ
*ハイリフトコンフィギュレーション



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

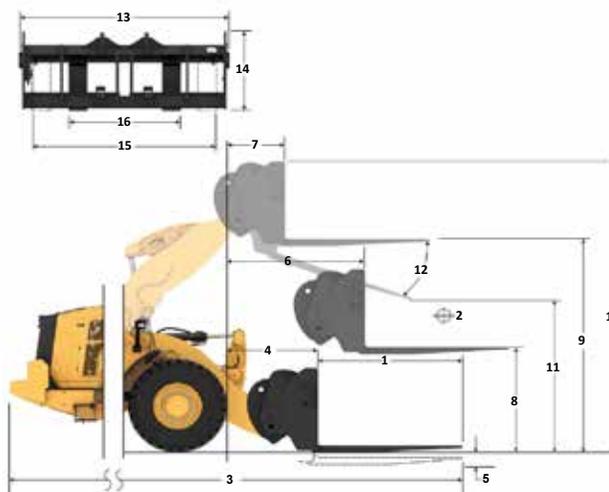
1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	7,746
		lbs	17,076
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	6,618
		lbs	14,585
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,309
		lbs	7,293
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,971
		lbs	8,751
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,294
		lbs	11,668
3	最大全長	mm	9,669
		in	380.7
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,613
		in	63.5
5	*地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,081
		in	81.9
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	971
		in	38.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,271
		in	168.2
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,311
		in	209.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,530
		in	99.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	19,261
		lbs	42,452

*負の値は地下を示します

950 HL 建設用フォーク (FUSION)

96"キャリッジ 72"タイヤ
520-7957 520-7979

*ビルド番号14A
*Zバーリンクアージュ
*ハイリフトコンフィギュレーション



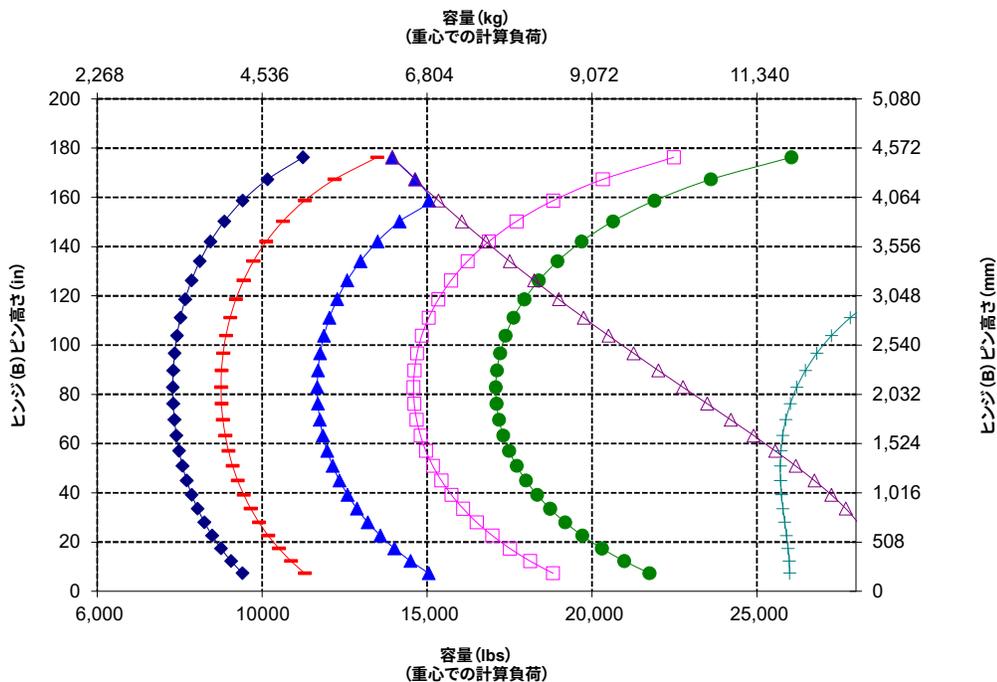
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3、不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3、堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧リフト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンデショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類滴タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格動作荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

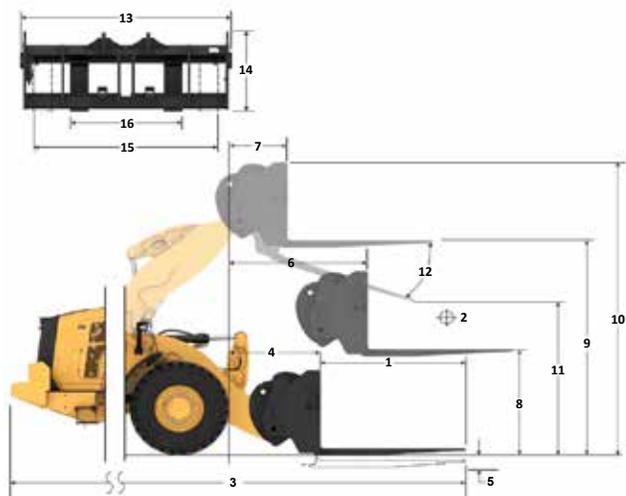
フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	7,382
		lbs	16,270
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	6,295
		lbs	13,874
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,147
		lbs	6,937
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,777
		lbs	8,324
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,036
		lbs	11,099
3	最大全長	mm	9,974
		in	392.7
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,613
		in	63.5
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,081
		in	81.9
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	971
		in	38.2
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,271
		in	168.2
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,311
		in	209.1
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,291
		in	90.2
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	19,324
		lbs	42,590

*負の値は地下を示します

950 HL 建設用フォーク (FUSION) 96"キャリッジ 84"タイヤ

*ビルド番号14A
*Zバーリンクageジ
*ハイリフトコンフィギュレーション



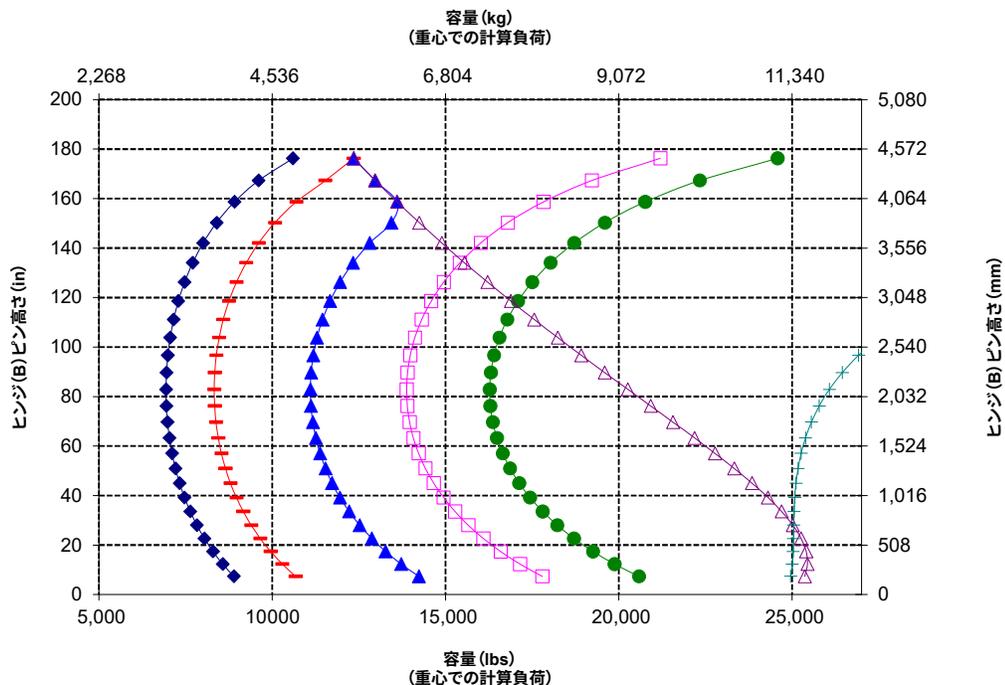
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧リフト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンデショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



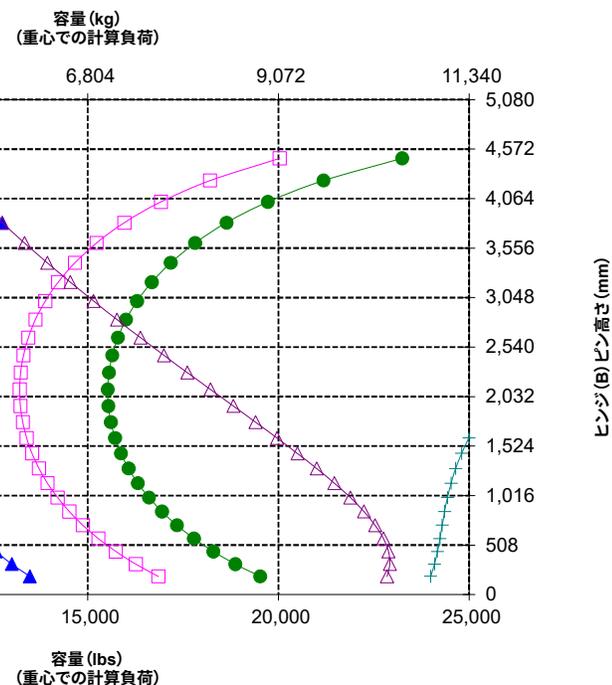
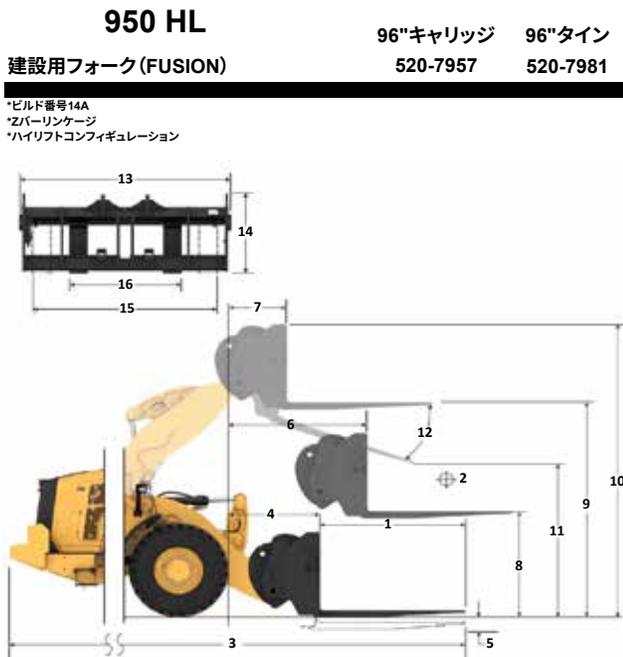
警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	7,041
		lbs	15,518
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	5,994
		lbs	13,210
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	2,997
		lbs	6,605
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,596
		lbs	7,926
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	4,795
		lbs	10,568
3	最大全長	mm	10,278
		in	404.6
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,613
		in	63.5
5	*地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,081
		in	81.9
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	971
		in	38.2
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,271
		in	168.2
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,311
		in	209.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,054
		in	80.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	19,386
		lbs	42,727

*負の値は地下を示します



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	7,712
		lbs	16,997
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	6,582
		lbs	14,506
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,291
		lbs	7,253
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,949
		lbs	8,704
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,265
		lbs	11,605
3	最大全長	mm	9,669
		in	380.7
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,613
		in	63.5
5	*地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,081
		in	81.9
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	971
		in	38.2
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,271
		in	168.2
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,311
		in	209.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,530
		in	99.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	19,311
		lbs	42,562

*負の値は地下を示します

950 HL 建設用フォーク (FUSION)

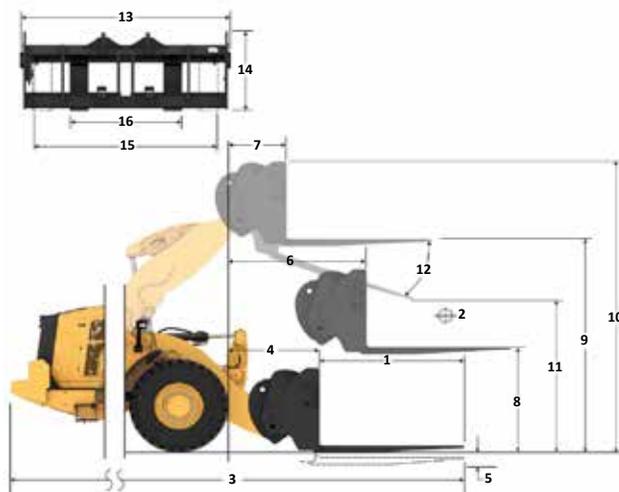
108"キャリッジ

72"タイヤ

520-7968

520-7979

*ビルド番号14A
*Zバーリンクゲージ
*ハイリフトコンフィギュレーション



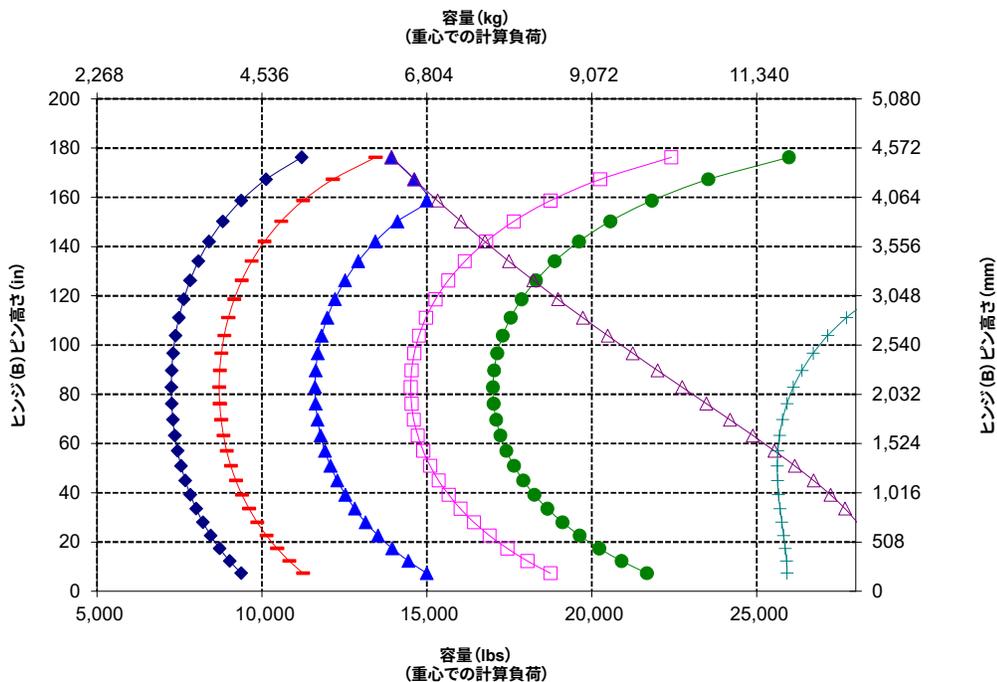
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧リフト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンデショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類滴タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



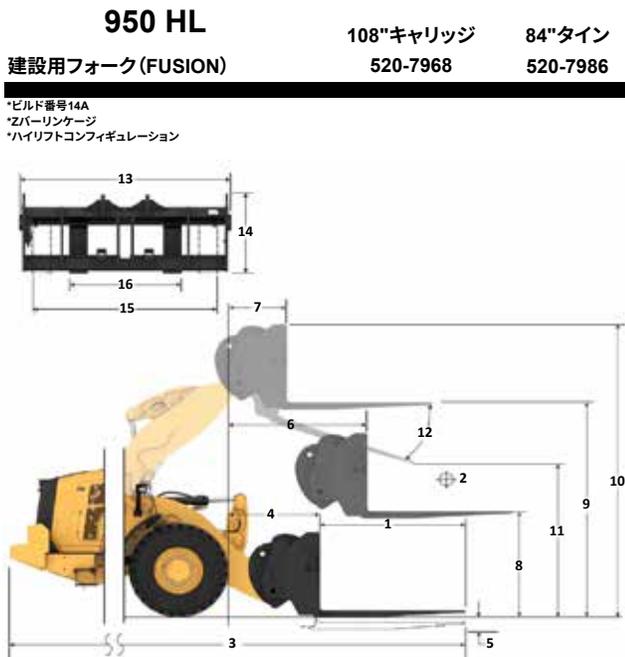
警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	7,348
		lbs	16,196
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	6,261
		lbs	13,800
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,131
		lbs	6,900
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,757
		lbs	8,280
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	5,009
		lbs	11,040
3	最大全長	mm	9,974
		in	392.7
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,613
		in	63.5
5	*地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,081
		in	81.9
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	971
		in	38.2
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,271
		in	168.2
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,311
		in	209.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	2,291
		in	90.2
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	19,373
		lbs	42,698

*負の値は地下を示します



950 HL 建設用フォーク (FUSION)

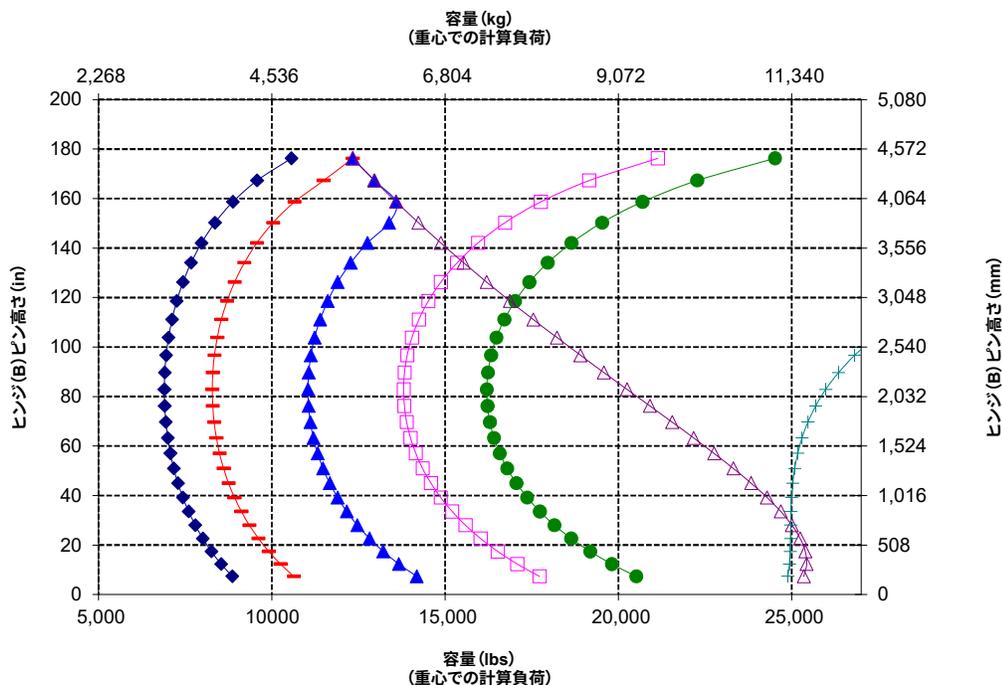
108"キャリッジ

84"タイン

520-7968

520-7986

*ビルド番号14A
*2バーリンクエッジ
*ハイリフトコンフィギュレーション



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

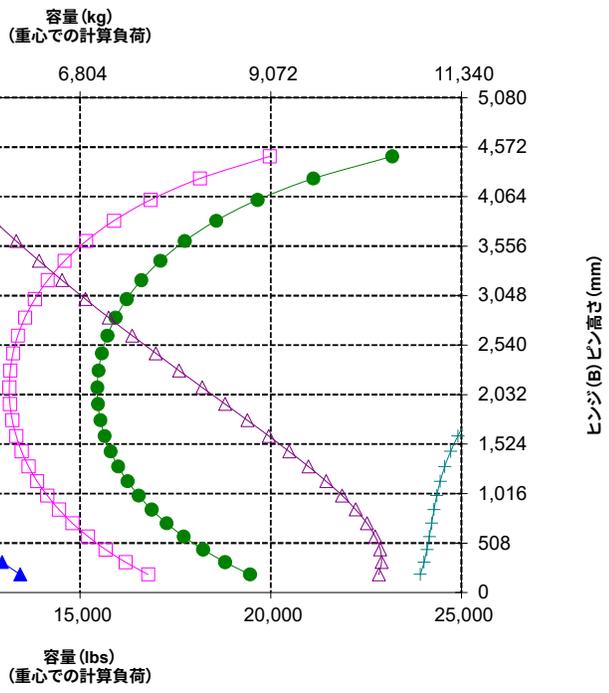
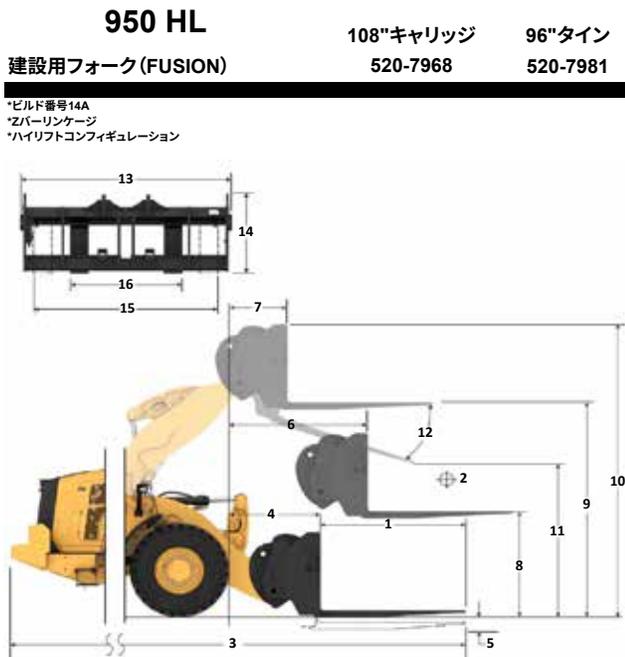
950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	7,008
		lbs	15,445
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	5,960
		lbs	13,137
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	2,980
		lbs	6,568
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	3,576
		lbs	7,882
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	4,768
		lbs	10,509
3	最大全長	mm	10,278
		in	404.6
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,613
		in	63.5
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-109
		in	-4.3
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,081
		in	81.9
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	971
		in	38.2
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,271
		in	168.2
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,311
		in	209.1
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,054
		in	80.9
12	水平からの最大吐出角度	角度	51
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	19,436
		lbs	42,837

*負の値は地下を示します



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン/JT L3タイヤ、エアコンデショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

マテリアルハンドリング仕様

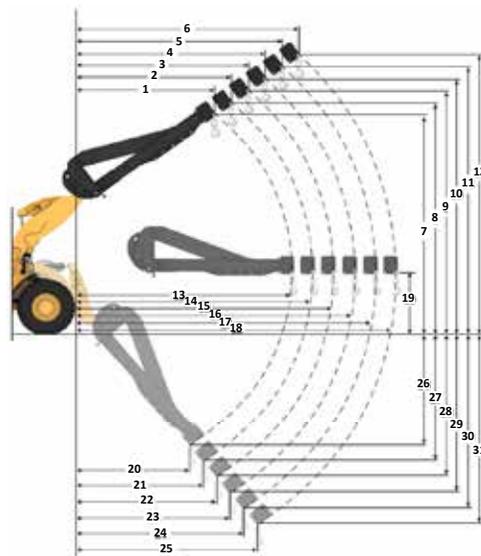
950 HL

289-9885

マテリアルハンドリングアーム、FUSION 6位置

*ビルド番号14A
*Z/バーリンクケージ
*ハイリフトコンフィギュレーション

MHA仕様		収縮	エクステンション1	エクステンション2	エクステンション3	エクステンション4	延長
最大リフト - フック小穴リーチ (1, 2, 3, 4, 5, 6)	mm	1,888	1,991	2,095	2,198	2,302	2,406
	ft.in	6'2"	6'6"	6'10"	7'2"	7'6"	7'10"
最大リフト - フック小穴高さ (7, 8, 9, 10, 11, 12)	mm	7,492	7,779	8,066	8,352	8,639	8,926
	ft.in	24'6"	25'6"	26'5"	27'4"	28'4"	29'3"
水平 - フック小穴リーチ (13, 14, 15, 16, 17, 18)	mm	4,946	5,251	5,556	5,860	6,165	6,470
	ft.in	16'2"	17'2"	18'2"	19'2"	20'2"	21'2"
水平 - フック小穴高さ (19)	mm	1,813	1,813	1,813	1,813	1,813	1,813
	ft.in	5'11.3"	5'11.3"	5'11.3"	5'11.3"	5'11.3"	5'11.3"
最小リフト - フック小穴リーチ (20, 21, 22, 23, 24, 25)	mm	3,225	3,442	3,659	3,875	4,092	4,309
	ft.in	10'6"	11'3"	12'0"	12'8"	13'5"	14'1"
最小リフト - フック小穴高さ (26, 27, 28, 29, 30, 31)	mm	(2,299)	(2,514)	(2,728)	(2,942)	(3,157)	(3,371)
	ft.in	-7'5"	-8'9"	-8'0"	-9'4"	-10'7"	-11'11"
静止転倒荷重 (直進時)	kg	5,418	5,138	4,885	4,655	4,445	4,253
	lb	11,940	11,324	10,767	10,260	9,798	9,373
静止転倒荷重 (アーティキュレート時)	kg	4,673	4,431	4,212	4,012	3,831	3,664
	lb	10,298	9,765	9,282	8,844	8,443	8,075
運転質量	kg	18,583	18,583	18,583	18,583	18,583	18,583
	lb	40,957	40,957	40,957	40,957	40,957	40,957



- ◀ 収縮
- ▶ エクステンション1
- ◀▶ エクステンション2
- ▶▶ エクステンション3
- ▶▶▶ エクステンション4
- 延長

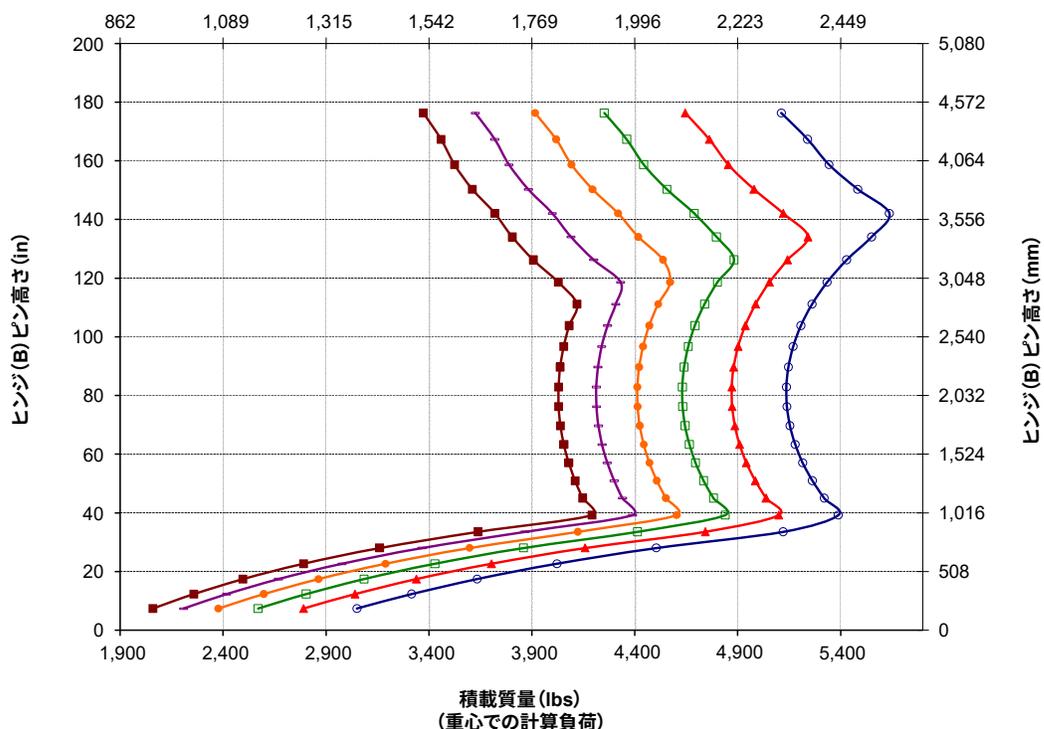
注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。ブリヂストンVJTL3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1の規格に準拠しています。

マテリアルハンドリングアーム装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会

積載質量 (kg)
(重心での計算負荷)



950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	9,396
		lbs	20,709
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	8,135
		lbs	17,930
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,068
		lbs	8,965
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,881
		lbs	10,758
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,607
		lbs	12,358
3	最大全長	mm	9,227
		in	363.3
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,170
		in	46.1
5	*地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-167
		in	-6.6
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,682
		in	66.2
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	910
		in	35.8
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,743
		in	68.6
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,671
		in	144.5
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,446
		in	175.1
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,042
		in	80.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	48
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	150.0
		in	5.9
	タイヤ厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイヤ容量	kg	5,246
		lbs	11,562
	運転質量	kg	18,304
		lbs	40,343

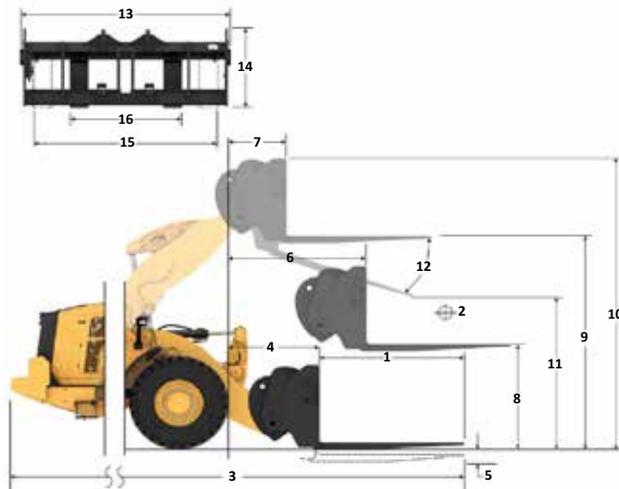
*負の値は地下を示します

950 AUX

パレットフォーク, FUSION

87"キャリッジ 72"タイヤ
530-1861 530-1869

*ビルド番号14A
*Zバーリンゲージ
*補助CTWTコンフィギュレーション



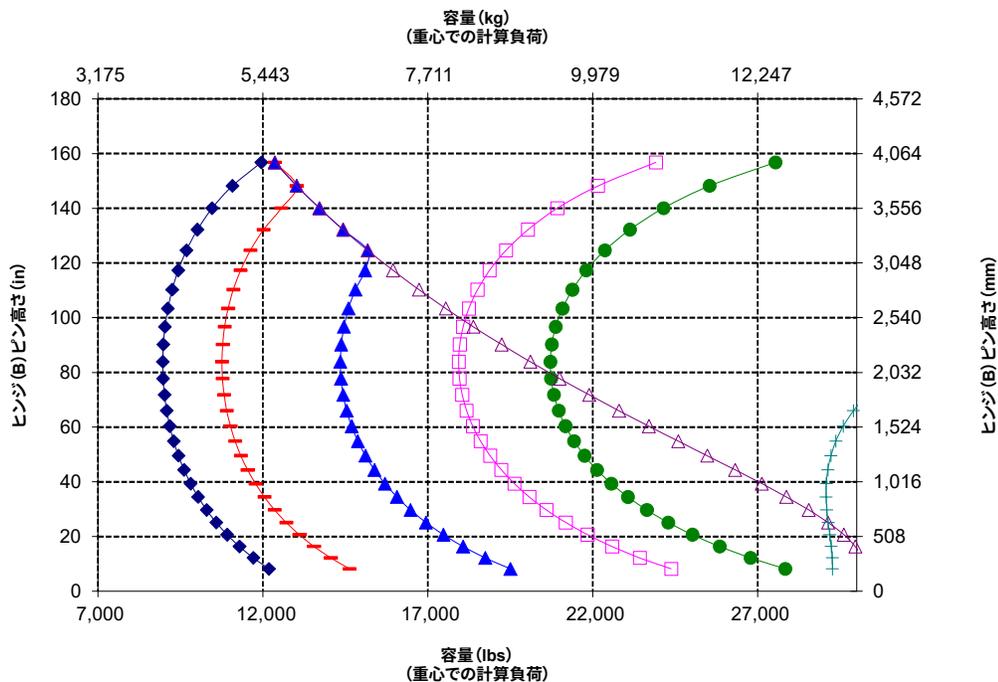
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧リフト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	9,121
		lbs	20,104
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,857
		lbs	17,317
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	3,929
		lbs	8,659
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60%)	kg	4,714
		lbs	10,390
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	5,832
		lbs	12,855
3	最大全長	mm	9,180
		in	361.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,972
		in	77.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	18,693
		lbs	41,200

*負の値は地下を示します

950 AUX

建設用フォーク(FUSION)

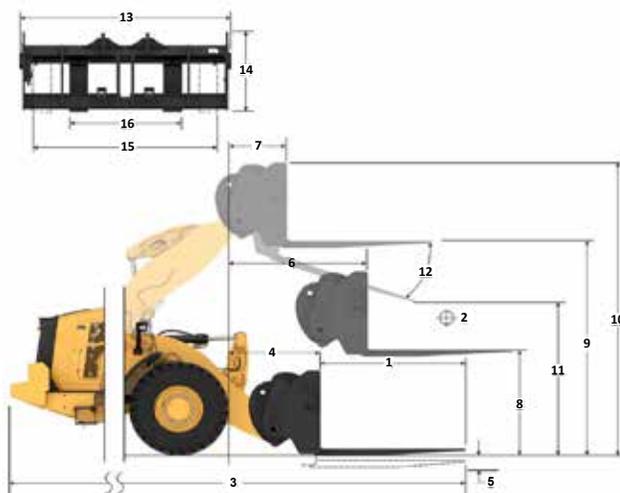
96"キャリッジ

520-7957

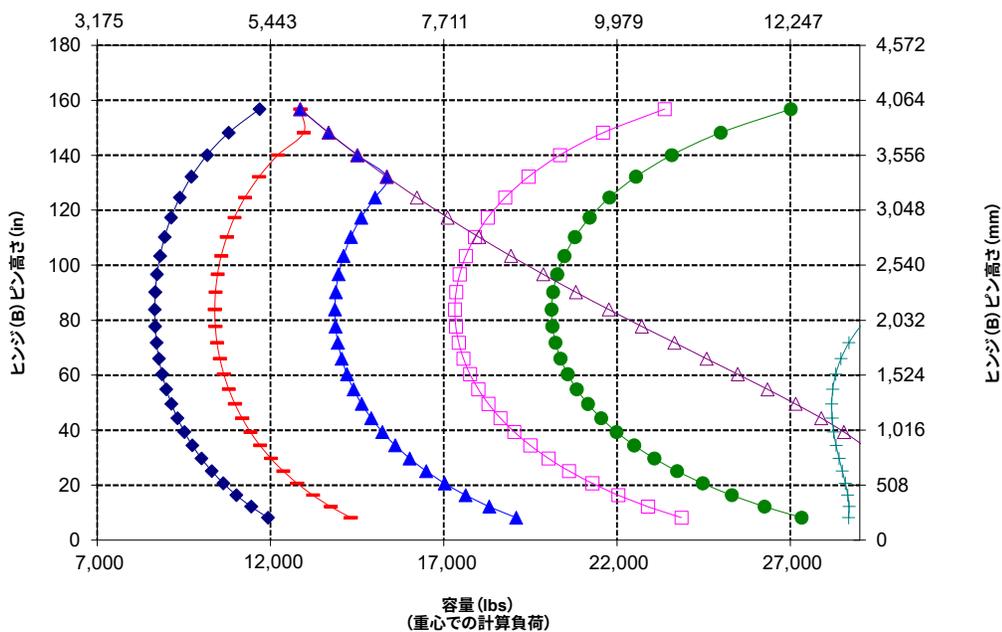
72"タイン

520-7979

*ビルド番号14A
*Zバーリンクエッジ
*補助CTWTコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。ブリヂストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	8,664
		lbs	19,095
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	7,453
		lbs	16,428
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,727
		lbs	8,214
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,472
		lbs	9,857
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,159
		lbs	11,370
3	最大全長	mm	9,485
		in	373.4
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,723
		in	67.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	18,756
		lbs	41,339

*負の値は地下を示します

950 AUX

建設用フォーク (FUSION)

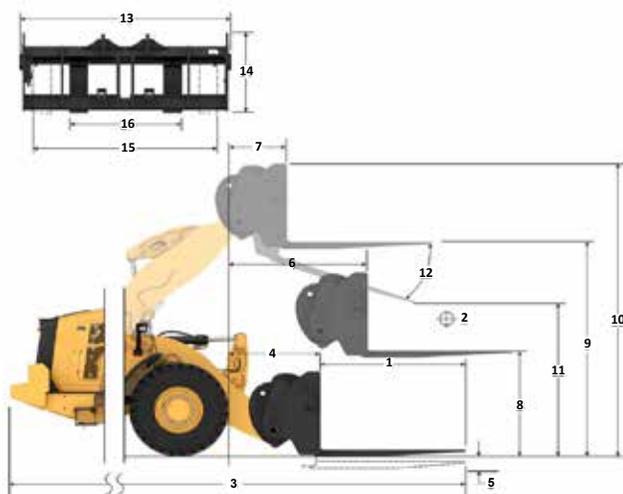
96"キャリッジ

520-7957

84"タイン

520-7986

*ビルド番号14A
*Zバーリンケージ
*補助CTWTコンフィギュレーション



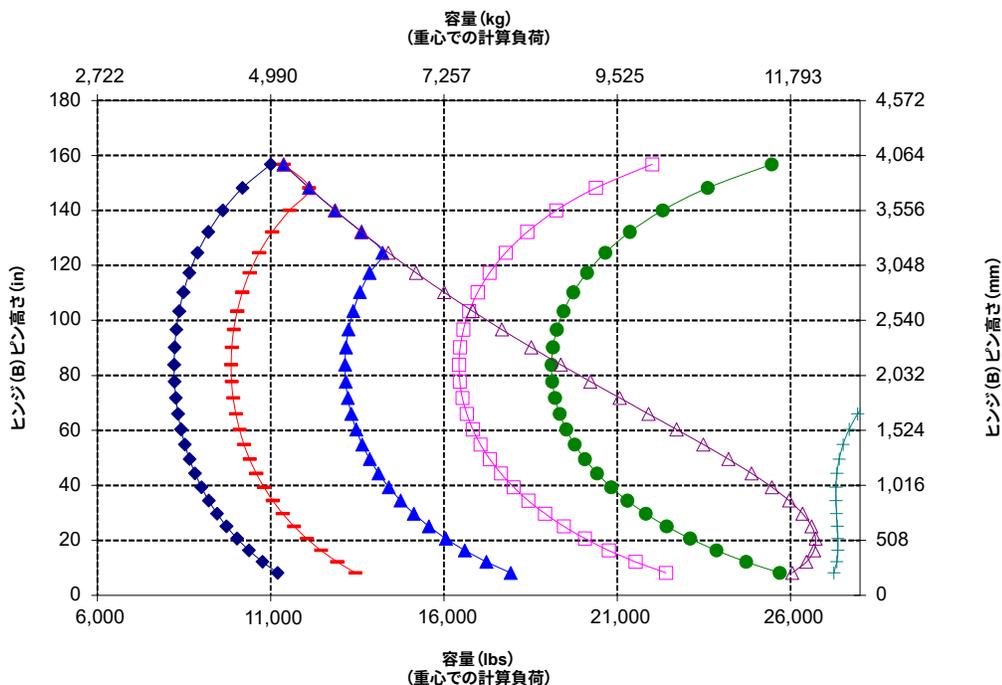
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧シフト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチエストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分離タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	8,241
		lbs	18,164
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,080
		lbs	15,605
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,540
		lbs	7,802
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,248
		lbs	9,363
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	4,604
		lbs	10,146
3	最大全長	mm	9,789
		in	385.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,476
		in	58.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	18,818
		lbs	41,476

*負の値は地下を示します

950 AUX 建設用フォーク(FUSION)

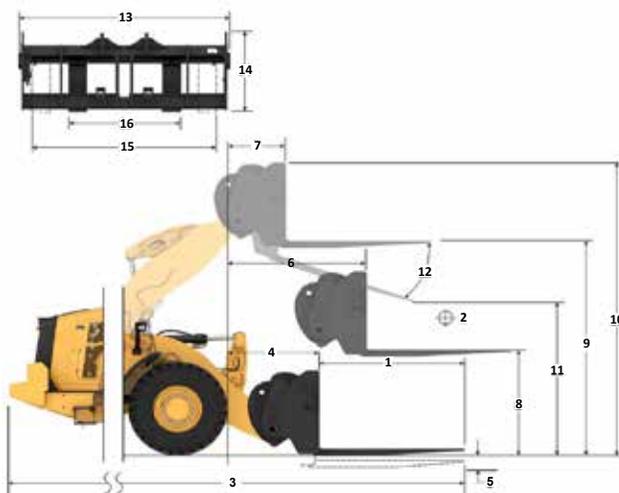
96"キャリッジ

96"タイン

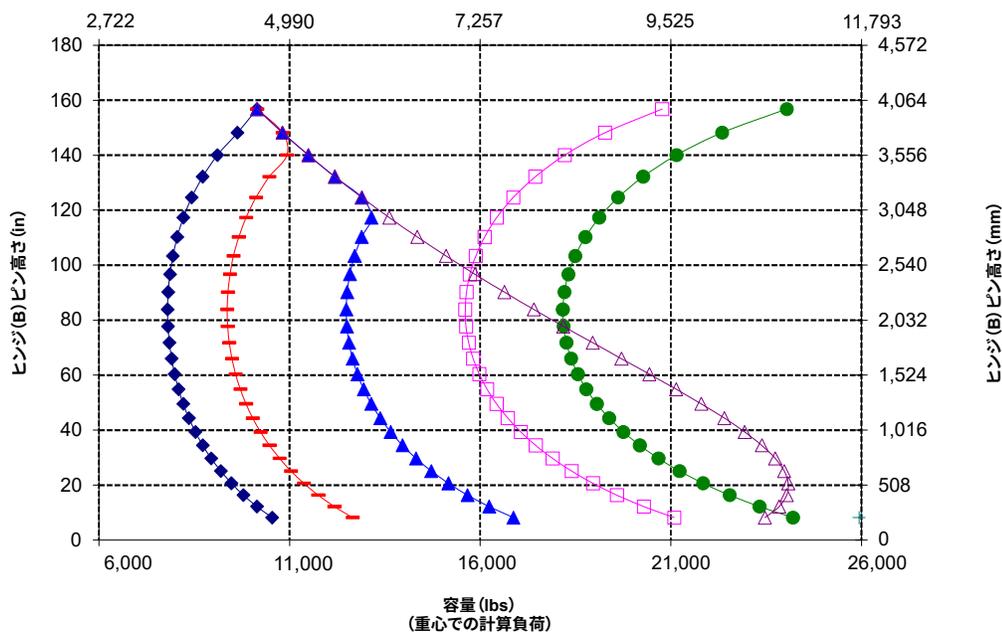
520-7957

520-7981

*ビルド番号14A
*2バーリンクエッジ
*補助CTWTコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	9,087
		lbs	20,028
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	7,823
		lbs	17,242
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,911
		lbs	8,621
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,694
		lbs	10,345
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	5,824
		lbs	12,836
3	最大全長	mm	9,180
		in	361.4
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,972
		in	77.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	18,743
		lbs	41,310

*負の値は地下を示します

950 AUX

建設用フォーク (FUSION)

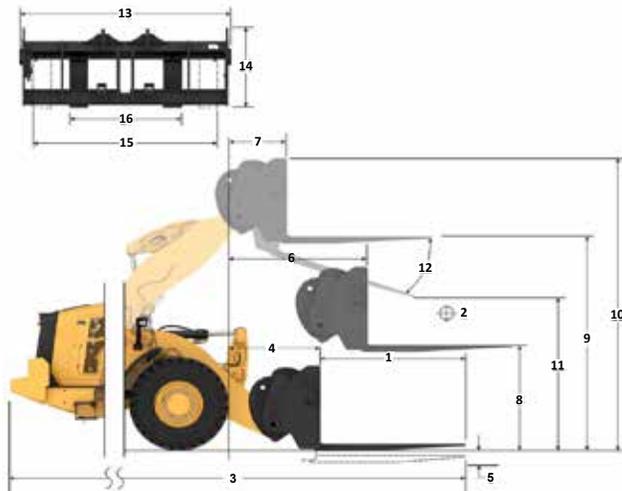
108"キャリッジ

72"タイヤ

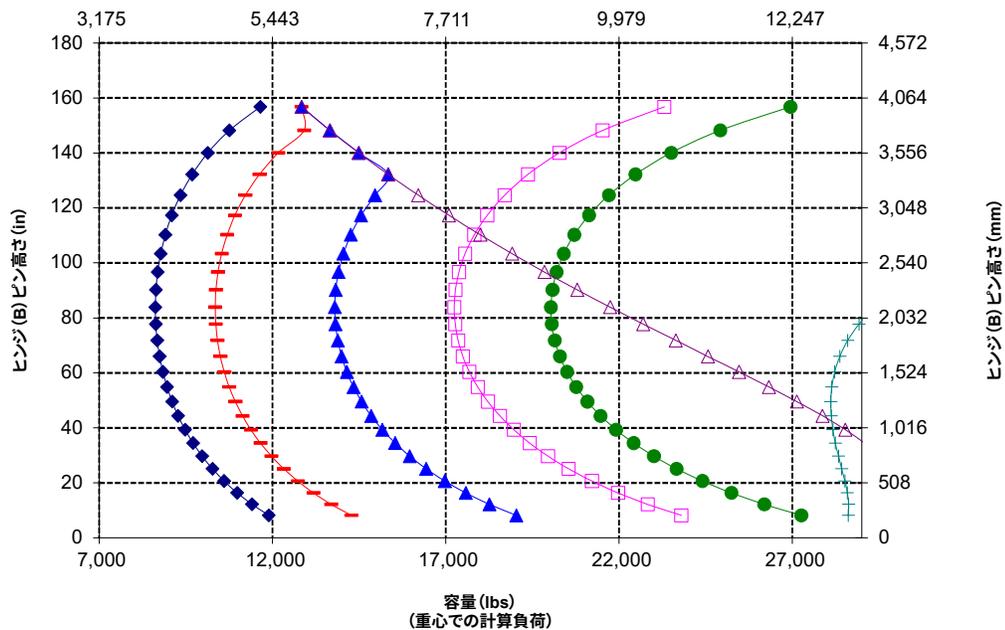
520-7968

520-7979

*ビルド番号14A
*Zバーリンクエッジ
*補助CTWTコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン/JT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。
SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。
CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	8,632
		lbs	19,025
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,422
		lbs	16,357
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,711
		lbs	8,179
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,453
		lbs	9,814
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	5,152
		lbs	11,355
3	最大全長	mm	9,485
		in	373.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,723
		in	67.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	18,805
		lbs	41,447

*負の値は地下を示します

950 AUX

建設用フォーク(FUSION)

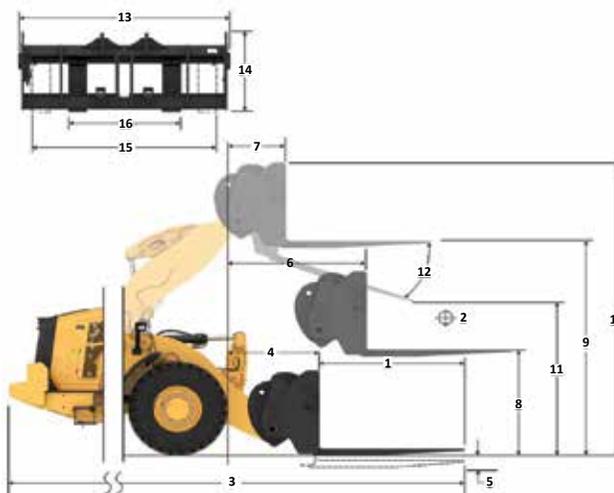
108"キャリッジ

84"タイヤ

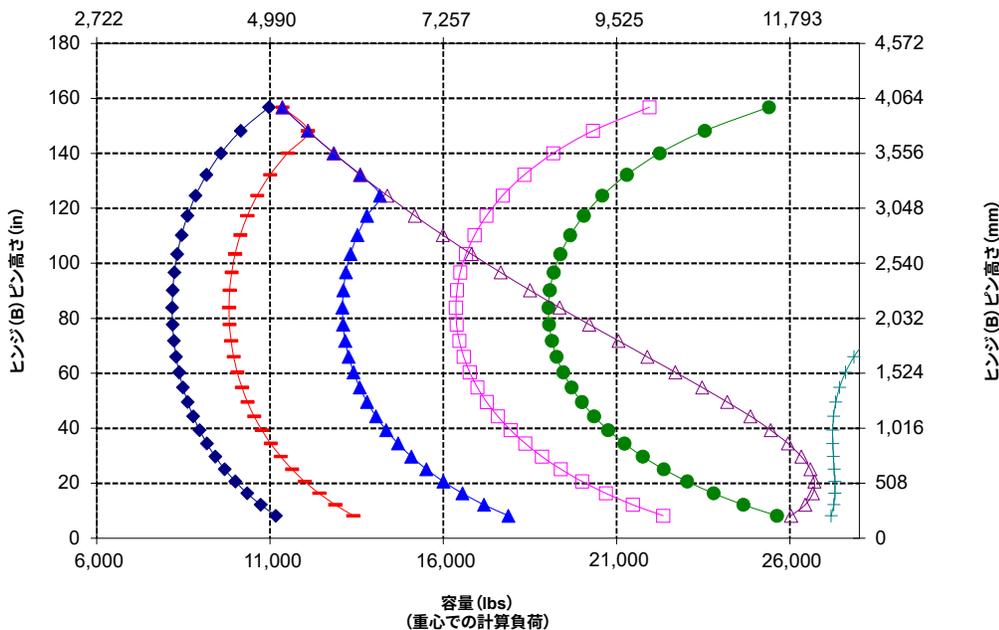
520-7968

520-7986

*ビルド番号14A
*Zバーリンクage
*補助CTWTコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

950ホイールローダ仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	8,210
		lbs	18,094
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,049
		lbs	15,535
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,524
		lbs	7,768
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,229
		lbs	9,321
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	4,597
		lbs	10,132
3	最大全長	mm	9,789
		in	385.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	1,476
		in	58.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	18,868
		lbs	41,586

*負の値は地下を示します

950 AUX 建設用フォーク(FUSION)

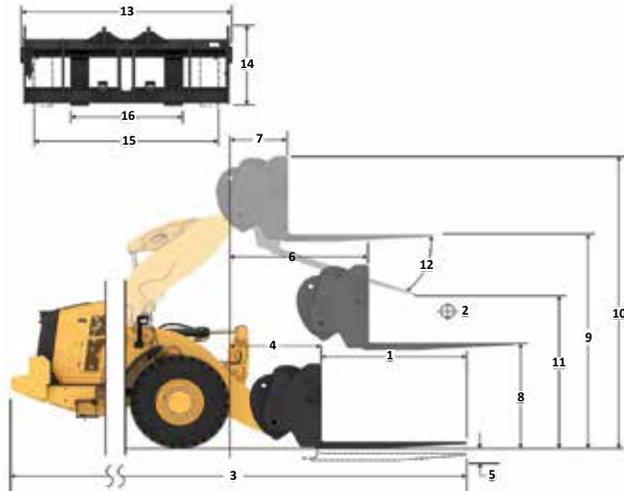
108"キャリッジ

96"タイヤ

520-7968

520-7981

*ビルド番号14A
*Zバーリンタージ
*補助CTWTコンフィギュレーション



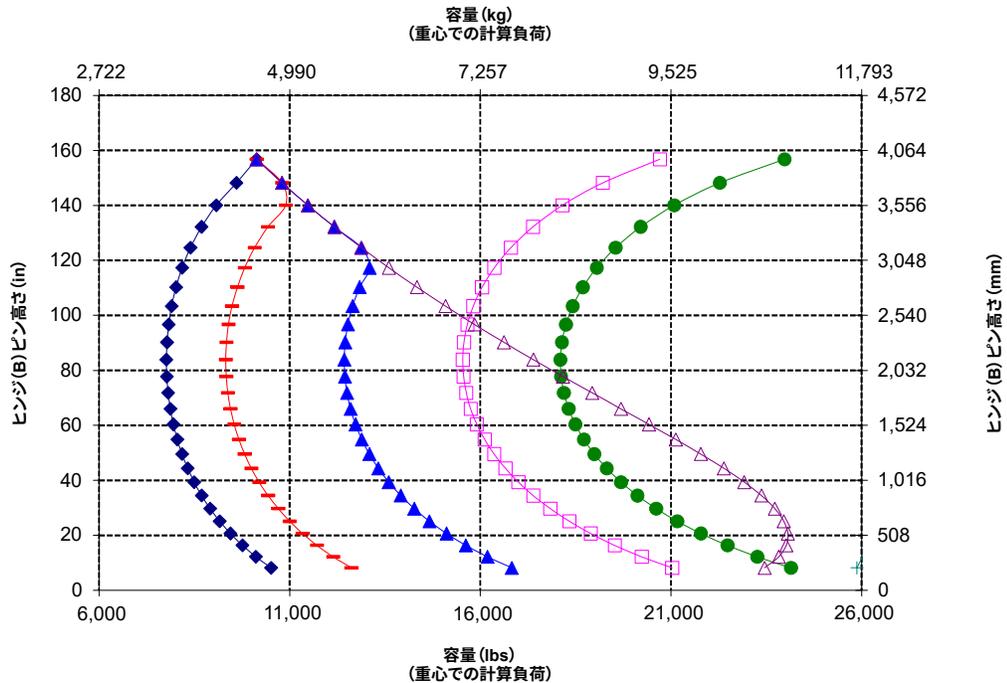
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧フリート容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチルト/VJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

マテリアルハンドリング仕様

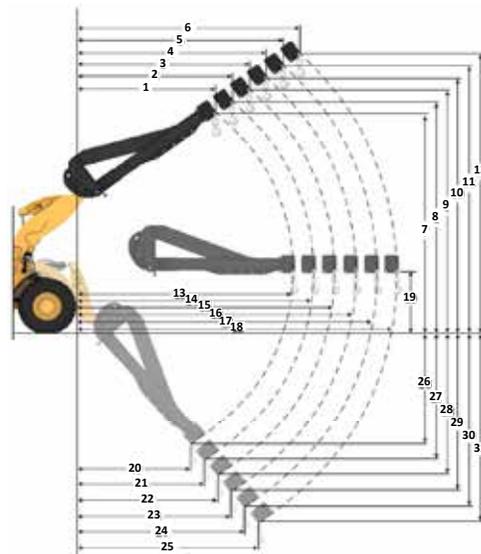
950 AUX

289-9885

マテリアルハンドリングアーム、FUSION 6位置

*ビルド番号14A
*Zバーリンケージ
*補助CTWTコンフィギュレーション

MHA仕様	収縮	エクステンション1	エクステンション2	エクステンション3	エクステンション4	延長
最大リフト - フック小穴リーチ (1, 2, 3, 4, 5, 6)	mm 2,103 ft.in 6'10"	2,234 7'3"	2,365 7'9"	2,495 8'2"	2,626 8'7"	2,757 9'0"
最大リフト - フック小穴高さ (7, 8, 9, 10, 11, 12)	mm 6,854 ft.in 22'5"	7,129 23'4"	7,405 24'3"	7,680 25'2"	7,955 26'1"	8,231 27'0"
水平 - フック小穴リーチ (13, 14, 15, 16, 17, 18)	mm 4,540 ft.in 14'10"	4,845 15'10"	5,150 16'10"	5,454 17'10"	5,759 18'10"	6,064 19'10"
水平 - フック小穴高さ (19)	mm 1,813 ft.in 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"	1,813 5'11.3"
最小リフト - フック小穴リーチ (20, 21, 22, 23, 24, 25)	mm 1,315 ft.in 4'3"	1,407 4'7"	1,499 4'11"	1,591 5'2"	1,683 5'6"	1,774 5'9"
最小リフト - フック小穴高さ (26, 27, 28, 29, 30, 31)	mm (3,004) ft.in -9'1"	(3,295) -10'2"	(3,585) -11'2"	(3,876) -12'3"	(4,167) -13'3"	(4,457) -14'4"
静止転倒荷重 (直進時)	kg 6,074 lb 13,388	5,740 12,650	5,439 11,988	5,168 11,390	4,921 10,846	4,696 10,351
静止転倒荷重 (アーティキュレート時)	kg 5,274 lb 11,623	4,982 10,981	4,720 10,404	4,484 9,883	4,269 9,409	4,073 8,977
運転質量	kg 18,015 lb 39,706	18,015 39,706	18,015 39,706	18,015 39,706	18,015 39,706	18,015 39,706



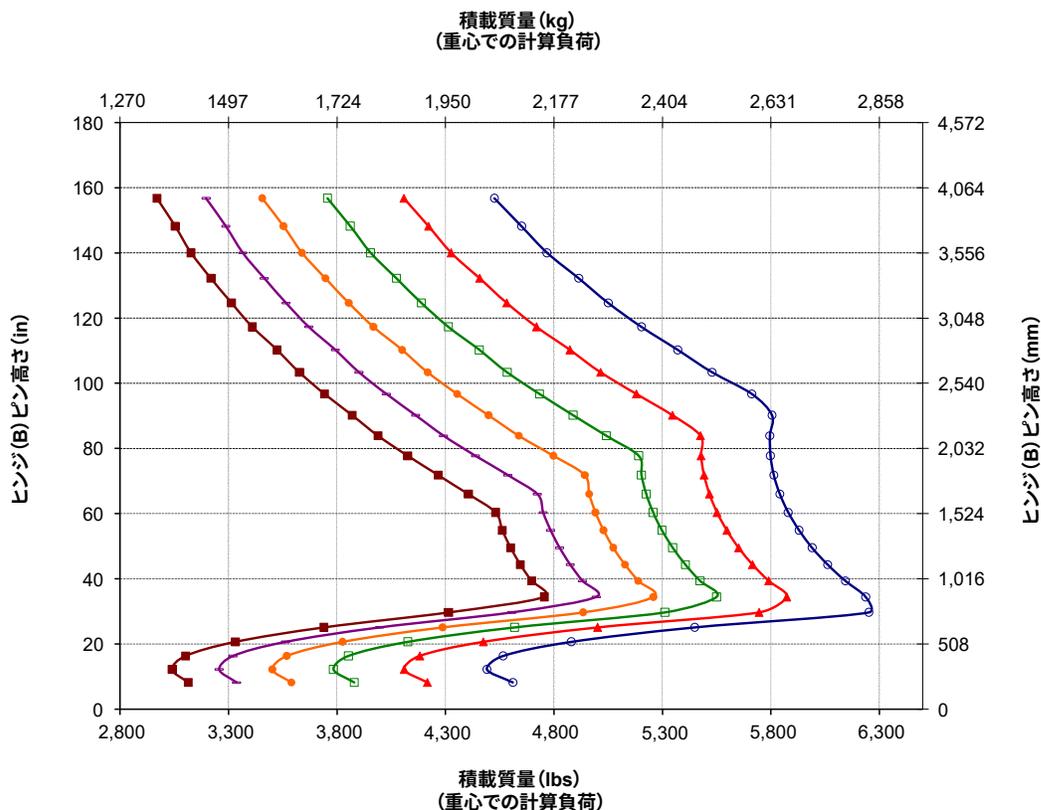
- 収縮
- ▲ エクステンション1
- エクステンション2
- ◆ エクステンション3
- ◇ エクステンション4
- 延長

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1の規格に準拠しています。

マテリアルハンドリングアーム装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会



950ホイールローダ仕様

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
パワートレイン			運転席		
Cat® C7.1エンジン	✓		キャブ(加圧式、騒音抑制型)	✓	
電動燃料プライミングポンプ	✓		ドア(リモート開放システム)**		✓
燃料/ウォーターセパレータおよびセカンダリ燃料フィルタ	✓		EH作業装置コントロール(パーキングブレーキ)	✓	
エンジン(エアブレクリーナ)	✓		フットレスト		✓
タービン(エアブレクリーナ)		✓	HMUステアリングホイール	✓	
ラジエータ(異物の多い環境用)		✓	ステアリング(ジョイスティック)		✓
冷却ファン(リバーシブル)		✓	作業装置ジョイスティック(2 V、3 Vのみ)		✓
アクスル(オープン/オープンディファレンシャル)**	✓		娯楽用ラジオ		✓
アクスル(マニュアルフロントロック)**	✓		CBラジオ対応		✓
アクスル(自動ディファレンシャルロック、フロントおよびリア)**	✓		シートベルト、モニタリング付き	✓	
アクスル(エコロジードレイン、AOC対応、極端温度対応シール)		✓	シート(布製、エアサスペンション)	✓	
アクスル(オイルクーラ)		✓	シート(スウェード/クロス、エアサスペンション、ヒータ付き)		✓
トランスミッション(カウンタシャフト、自動パワーシフト)	✓		シート(レザー/布製、エアサスペンション、ヒータ/クーラ付き)		✓
ロックアップ機能付きトルクコンバータ	✓		タッチスクリーンディスプレイ	✓	
サービスブレーキ(油圧、完全密閉湿式ディスク、摩耗インジケータ、集中制御式ブレーキシステム (IBS、Integrated Braking System))	✓		キーパッド、プログラム可能ボタン	✓	
パーキングブレーキ(フロントアクスルにキャリパ搭載、スプリング作動圧力解放式)	✓		ミラー(ヒータ付き)		✓
減速機能付きブレーキペダルニュートラライザ	✓		エアコン(ヒータ、デフロスタ(自動温度、ファン))	✓	
車載テクノロジー			サンバイザ(フロント、格納式)	✓	
自動設定タイヤ付き自動掘削	✓		サンバイザ(リア、格納式)		✓
オペレータIDおよび車両セキュリティ	✓		ウィンドウ(フロント、ラミネートガラス)	✓	
用途プロファイル	✓		ウィンドウ(フロント、ヘビーデューティ)		✓
作業支援機能	✓		フルキャブウィンドウガード		✓
コントロールヘルプおよび電子取扱説明書	✓				
CAT Payloadスケール	✓				
CAT Advanced Payload		✓			
Eチケット付きCAT Payloadプリンタ		✓			
主要機能の通知	✓				
バケット運搬ディスプレイウィジェット	✓				
リモートフラッシュ	✓				

(次ページに続く)

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
電気系統			安全		
始動および充電システム、24 V	✓		CAT Detectリアレーダシステム		✓
電動スタータ(ヘビーデューティ)	✓		専用のリアビュー画面		✓
寒冷時始動(120 Vまたは240 V)		✓	視界: ミラー、リアビューカメラ	✓	
ライト: ハロゲン、作業灯4個、フロントタワーライト2個、リアビューライト2個	✓		マルチビュー(360°)ビジョンシステム		✓
ライト: 方向指示器付きローディング		✓	ウィンドウクリーニングプラットフォーム(フロント)	✓	
ライト: LED		✓	4点シートベルトリトラクタ		✓
油圧システム			後進時ストロボライト		✓
作業装置システム(可変容量ピストンポンプ搭載ロードセンシング)	✓		シートベルトモニタリング回転灯		✓
ステアリングシステム(専用の可変容量ピストンポンプ搭載ロードセンシング)	✓		セカンダリステアリングシステム(電子制御式)**		✓
ライドコントロール(デュアルアクシムレータ)**		✓	車輪止め		✓
第3および第4補助装置機能(ライドコントロール付き)		✓	警告回転灯		✓
オイルサンプリングバルブ(CAT XT™ホース)	✓		特別なコンフィギュレーション*		
クイックカブラコントロール		✓	補助カウンタウエイト		✓
リンケージ			製鉄所		✓
標準リフト(Zバー)	✓		廃棄物および産業用		✓
ハイリフト		✓	林業		✓
キックアウト: リフトおよびチルト	✓		耐腐食性		✓
モニタリングシステム			トンネル仕様***		✓
アナログゲージ、LCDディスプレイ、および警告ランプ付きのフロントダッシュ	✓				
プライマリタッチスクリーンモニタ(CAT Payload、4画面表示、車両設定およびメッセージ)	✓				
タイヤ圧力モニタリング		✓			
メンテナンスリマインダ	✓				
追加装置					
CAT自動潤滑システム		✓			
フェンダ(エクステンション/ローディング)		✓			
ガード: パワートレイン、クランクケース、ウィンドウガラス、シリンダ、リア		✓			
生物分解性作動油		✓			
高速オイル交換システム		✓			
リアキャブアクセス		✓			
ツールボックス		✓			

* 地域によっては、ご利用いただけないコンフィギュレーションもあります。
 ** 地域によって標準またはオプションになります。お近くのディーラにお問い合わせください。
 *** 日本のみ。

950の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C7.1エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、日本2014年排出ガス基準、またはブラジルMAR-1およびUN ECE R96 Stage IIIA排出ガス基準（米国EPA Tier 3/EU Stage IIIA相当）に適合しています。
- 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国Stage V、中国オフロードStage IV、および日本2014年規制適合のCATエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル）または最大で次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります。
 - 20%のバイオディーゼルFAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - 100%の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、およびGTL（ガス液化）燃料
- ブラジルMAR-1およびUN ECE R96 Stage IIIA排出ガス基準（米国EPA Tier 3/EU Stage IIIA相当）適合のCATエンジンは、最大で次の低炭素強度燃料**を混合したディーゼル燃料と互換性があります。
 - 100%のバイオディーゼルFAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - 100%の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、およびGTL（ガス液化）燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。

* 後処理装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い100%のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a（地球温暖化係数=1,430）を使用。このシステムは、2.288トン（2.522米トン）相当のCO₂を含む冷媒を1.6 Kg（3.5 lb）使用しています。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01 %
 - カドミウム < 0.01 %
 - クロム < 0.01 %
 - 鉛 < 0.01 %

騒音

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A)
外部音響パワーレベル (ISO 6395:2008)	107 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008) *	69 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008) **	104 dB (A)

* EU指令およびイギリス指令の採用国を含む。

** EU騒音指令2000/14/ECおよびイギリス騒音規制2001No. 1701。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
- CAT BIO HYDO Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
 - 自動設定タイヤが搭載された新しい自動掘削により、高いバケットフィルファクターを維持することができ、前CATモデルと比較して生産性を最大10%向上
 - 5速高機能パワーシフトトランスミッションおよびロックアップクラッチ付きトルクコンバータにより、スムーズなシフト、素早い加速、優れた登坂路走行速度を実現し、性能と燃料効率が向上しています
 - 信頼性の高い燃料システムにより車両性能と燃費が向上し、総コストと燃料消費量が削減されます
 - オートアイドルリングストップシステムにより、アイドル時間を削減
 - メンテナンス間隔の延長により、油水類とフィルタの消費量を削減
 - リモートフラッシュおよびリモートトラブルシューティング

リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	65.16 %
鉄	15.93 %
非鉄金属	3.27 %
合金	0.58 %
金属および非金属混合物	0.08 %
プラスチック	0.98 %
ゴム	7.84 %
非金属混合物	0.03 %
油水類	1.26 %
その他	3.05 %
未分類	1.81 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い機械により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714および日本CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 97 %



950

廃棄物およびスクラップ処理機

CAT 950ホイールローダ廃棄物およびスクラップ処理機パッケージは、ごみ処理場、リサイクル処理場、廃棄物置き場、解体現場での作業に必要なガードと補強を備えています。

定評ある信頼性

- CAT C7.1エンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

耐久性

- 廃棄物およびスクラップ処理機パッケージでは、車両全体に鋼製ガードが追加されており、製品を保護するとともに作業装置バルブおよびエンジンルームへの粉塵の侵入を防ぎます。
- ヘビーデューティスチールケーブル下部ステップは、最も過酷な条件にも耐えます。
- ヘビーデューティトランスミッションおよびアクスルは、廃棄物およびスクラップ処理用に設計されています。
- 自動カウンタシャフト式パワーシフト (5F/3R) トランスミッションは、耐久性があり、耐用年数の長いコンポーネントを特徴としています。

燃料効率と生産性の向上

- オプションのハイリフトリンケージによりダンブクリアランスが大きくなります。
- オプションの第3および第4バルブ油圧システムは、追加機能を必要とするワークツールに使用できます。
- オプションの変ピッチファンおよび高粉塵クーラコアにより、コアが異物から保護されます。
- 5速トランスミッションおよびロックアップクラッチ付きトルクコンバータ、パワートレインにより、スムーズなシフト、素早い加速、優れた登坂路走行速度を実現し、性能と燃料効率が向上しています。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

安全性に関する機能

- リアビジョンカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および傾斜ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上しています。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラー、およびリアビジョンカメラが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。
- 監視機能付きシートベルトを標準装備し、オプションのエクステリアインジケータにより強化することもできます。
- オプションのマルチビュー (360°) ビジョンシステムは、オペレータが車両の周囲を常に監視するのに役立ちます。

- オプションのCAT Detectレーダテクノロジーは、作業環境を監視することにより周囲への注意を強化し、オペレータに危険を知らせます。
- オプションのアクセスライトおよびフード下の整備用ライトを使用すれば、車両へのアクセスを明るく照らし、暗闇でも日常点検を行うことができます。

メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油種類およびフィルタの交換間隔が長い場合、メンテナンスコストを最大35%削減することができます。*
- オプションのタービンエンジンエアプレクリーナにより、エアフィルタの耐用年数が長くなります。
- リモートトラブルシュートでは、ディーラのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。
- 統合された自動潤滑 (オプション) により、コンポーネントの寿命および耐用年数を延ばすことができます。

新しいキャブで快適に作業

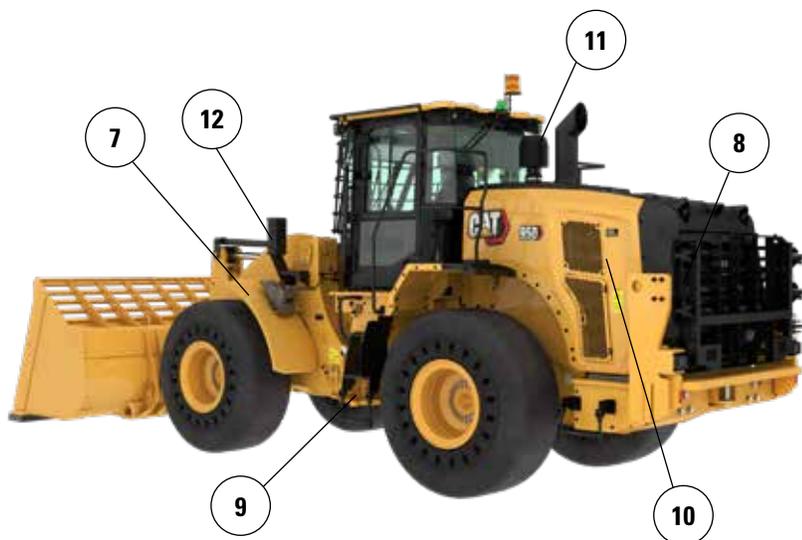
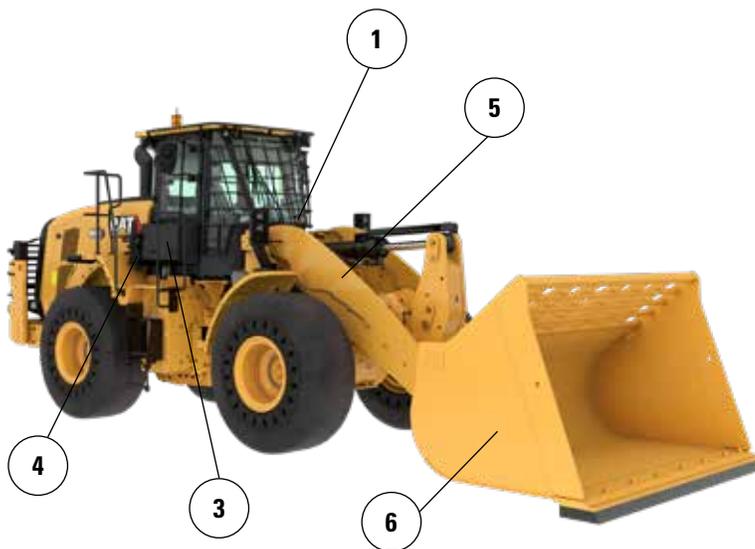
- カーボンキャブエアフィルタにより運転室の臭いが低減されます。
- オプションの運転室用電動プレクリーナにより、吸気がフィルタリングされ、キャブが加圧されます。
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性が向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- 標準装備の油圧メータリングユニット (HMU、Hydraulic Metering Unit) ステアリングホイールは正確にコントロールが可能で、優れた快適性と精度を実現しています。オプションのシート取付け型電気油圧式ジョイスティックステアリングシステム (HMUステアリングホイールの代わりに使用可能) も、多くの地域で利用できます。

* 部品および油種類のみ。

950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

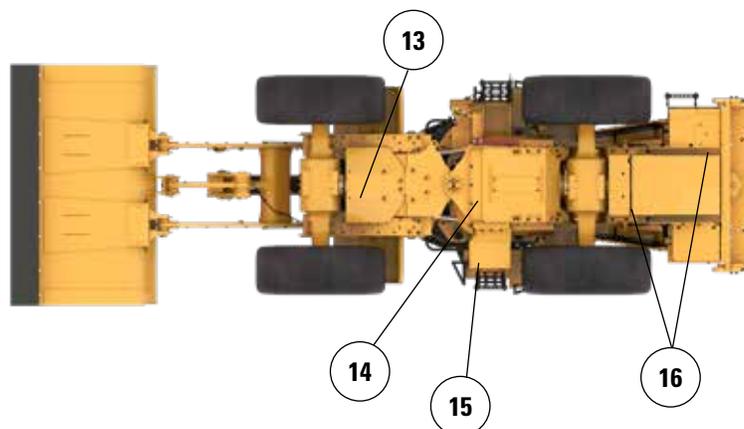
950廃棄物およびスクラップ処理機特長

1. ガラスに耐衝撃性を提供するオプションのウィンドウガード
2. 追加の鋼製ガードには、クランクケース、パワートレイン、フロントフレーム、ヒッチ、ステアリングシリンダ、サービスセンタ、キャブ、プラットフォーム、作業装置バルブカバー、およびチルトシリンダが含まれます
3. カーボンキャブエアフィルタによりきつい臭いが除去されます
4. オプションのキャブ用電動プレクリーナにより、キャブフィルタの耐用年数が延長され、キャブの加圧が維持されます
5. オプションの第3および第4バルブ油圧システムが利用でき、さまざまな種類のワークツールをコントロールできます
6. CAT廃棄物およびスクラップワークツールの豊富なラインアップ



7. 幅の狭いフロントスチールフェンダによりキャブフロントウィンドウが清潔に保たれ、タイヤの外端部の内側に配置しているために保護が強化されます
8. オプションのリアガードにより、リアグリルおよび冷却パッケージが衝撃から保護されます
9. ヘビーデューティスチールケーブル下部ステップは、最も過酷な条件にも耐えます
10. オプションの可変ピッチファンおよび高粉塵クーラコアにより、冷却パッケージが清潔に保たれます
11. トラッシュスクリーンオプション付きのオプションのタービンエンジンエアプレクリーナにより、エンジンエアフィルタの耐用年数が延長されます
12. フロントライトはガードで保護され、フレームの近くに配置することでさらに保護を強化しています

13. 下部フロントフレームガードにより重要なドライブトレインコンポーネントが保護され、フロントフレームコンパートメントへの異物の侵入が防止されます
14. パワートレインガードによりトランスミッションが保護され、エンジンルームへの異物の侵入が防止されます
15. 下部油圧サービスセンタガードによりトランスミッションフィルタが保護され、サービスセンタへの異物の侵入が防止されます
16. リアクランクケースおよびプラットフォームガードにより、異物と粉塵の侵入が防止されます



950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

タイヤオプション

タイヤブランド	Brawler	Brawler	ブリヂストン	Maxam	ミシュラン
タイヤサイズ:	23.5X25	23.5X25	23.5R25	23.5R25	23.5R25
トレッドタイプ	該当なし	該当なし	L-3	L-3	L-3
トレッドパターン	SMOOTH	トラクション	VJT	MS302	XHA2
ケーシング強度	ソリッド	ソリッド	*	**	*
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,140 mm 7'1"	2,140 mm 7'1"	2,804 mm 9'3"	2,825 mm 9'4"	2,823 mm 9'4"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,140 mm 7'1"	2,140 mm 7'1"	2,825 mm 9'4"	2,829 mm 9'4"	2,830 mm 9'4"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)		0 mm 0"	-71 mm -2.8"	-54 mm -2.1"	-61 mm -2.4"
水平リーチの変化		0 mm 0"	15 mm 0.6"	1 mm 0"	9 mm 0.4"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)		0 mm 0"	685 mm 27.0"	689 mm 27.1"	690 mm 27.2"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)		0 mm 0"	-685 mm -27.0"	-689 mm -27.1"	-690 mm -27.2"
運転質量の変化 (バラストなし)		-144 kg -318 lb	-3,208 kg -7,074 lb	-3,208 kg -7,074 lb	-3,364 kg -7,418 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時		-96 kg -212 lb	-2,037 kg -4,492 lb	-2,037 kg -4,492 lb	-2,136 kg -4,710 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時		-84 kg -185 lb	-1,780 kg -3,926 lb	-1,780 kg -3,926 lb	-1,867 kg -4,117 lb
リアアックスロスレション角度	±8 °	±8 °	±13 °	±13 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"

*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

運転仕様 - バケツ

リンケージ	標準リンケージ									
バケツタイプ	ゼネラルパーパス - ピンオン式									
エッジタイプ		ボルトオン ンカッテ ツース ィングエ とセグメ ツジ ント チップ			ボルトオン ンカッテ ツース ィングエ とセグメ ツジ ント チップ			ボルトオン ンカッテ ツース ィングエ とセグメ ツジ ント チップ		
容量 - 定格	m ³	2.70	2.70	2.50	3.10	3.10	2.90	3.30	3.30	3.10
	yd ³	3.50	3.50	3.25	4.00	4.00	3.75	4.25	4.25	4.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.00	3.00	2.80	3.40	3.40	3.20	3.60	3.60	3.40
	yd ³	4.00	4.00	3.75	4.50	4.50	4.25	4.75	4.75	4.50
幅	mm	2,927	2,994	2,994	2,927	2,994	2,994	2,927	2,994	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'9"	9'7"	9'9"	9'9"	9'7"	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,989	2,874	2,874	2,909	2,791	2,791	2,870	2,752	2,752
	ft/in	9'9"	9'5"	9'5"	9'6"	9'1"	9'1"	9'5"	9'0"	9'0"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,254	1,368	1,368	1,310	1,421	1,421	1,340	1,450	1,450
	ft/in	4'1"	4'5"	4'5"	4'3"	4'7"	4'7"	4'4"	4'9"	4'9"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,518	2,679	2,679	2,618	2,779	2,779	2,668	2,829	2,829
	ft/in	8'3"	8'9"	8'9"	8'7"	9'1"	9'1"	8'9"	9'3"	9'3"
A† 掘削深さ	mm	36	36	6	36	36	6	36	36	6
	in	1.4"	1.4"	0.2"	1.4"	1.4"	0.2"	1.4"	1.4"	0.2"
12† 全長	mm	8,126	8,301	8,301	8,226	8,401	8,401	8,276	8,451	8,451
	ft/in	26'8"	27'3"	27'3"	27'0"	27'7"	27'7"	27'2"	27'9"	27'9"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,416	5,416	5,416	5,378	5,378	5,378	5,553	5,553	5,553
	ft/in	17'10"	17'10"	17'10"	17'8"	17'8"	17'8"	18'3"	18'3"	18'3"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,649	6,731	6,731	6,676	6,759	6,759	6,690	6,773	6,773
	ft/in	21'10"	22'1"	22'1"	21'11"	22'3"	22'3"	22'0"	22'3"	22'3"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	17,285	17,145	17,460	17,085	16,944	17,253	16,979	16,837	17,139
	lb	38,107	37,800	38,493	37,667	37,355	38,037	37,432	37,119	37,785
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	15,119	14,979	15,272	14,931	14,790	15,077	14,832	14,690	14,970
	lb	33,332	33,024	33,669	32,918	32,606	33,239	32,699	32,386	33,003
掘削力 (§)	kN	166	165	182	152	151	165	146	145	158
	lbf	37,358	37,109	40,920	34,234	33,986	37,237	32,840	32,593	35,613
運転質量*	kg	22,148	22,256	22,099	22,237	22,345	22,188	22,282	22,390	22,233
	lb	48,827	49,065	48,719	49,023	49,261	48,915	49,123	49,361	49,015

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス - ピンオン式						
エッジタイプ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	チップ	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	チップ
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.20	3.60	3.60	3.40
	yd ³	4.50	4.50	4.25	4.75	4.75	4.50
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	3.50	4.00	4.00	3.70
	yd ³	4.75	4.75	4.50	5.25	5.25	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,994	2,927	2,994	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'9"	9'7"	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,844	2,725	2,725	2,798	2,679	2,679
	ft/in	9'3"	8'11"	8'11"	9'2"	8'9"	8'9"
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,362	1,472	1,472	1,398	1,508	1,508
	ft/in	4'5"	4'9"	4'9"	4'7"	4'11"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,703	2,864	2,864	2,763	2,924	2,924
	ft/in	8'10"	9'4"	9'4"	9'0"	9'7"	9'7"
A† 掘削深さ	mm	36	36	6	36	36	6
	in	1.4"	1.4"	0.2"	1.4"	1.4"	0.2"
12† 全長	mm	8,311	8,486	8,486	8,371	8,546	8,546
	ft/in	27'4"	27'11"	27'11"	27'6"	28'1"	28'1"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,582	5,582	5,582	5,640	5,640	5,640
	ft/in	18'4"	18'4"	18'4"	18'7"	18'7"	18'7"
ローダ最小回転半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,700	6,783	6,783	6,717	6,800	6,800
	ft/in	22'0"	22'4"	22'4"	22'1"	22'4"	22'4"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	16,912	16,769	17,061	16,783	16,640	16,931
	lb	37,284	36,970	37,614	37,002	36,685	37,328
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	14,769	14,626	14,897	14,648	14,505	14,775
	lb	32,560	32,245	32,843	32,294	31,978	32,573
掘削力 (§)	kN	142	140	153	135	134	146
	lbf	31,924	31,677	34,550	30,449	30,202	32,849
運転質量*	kg	22,312	22,420	22,263	22,370	22,478	22,321
	lb	49,189	49,427	49,081	49,317	49,555	49,209

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ			
バケツタイプ	ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion			
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	チップ
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.20
	yd ³	4.50	4.50	4.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	3.50
	yd ³	4.75	4.75	4.50
幅	mm	2,927	2,994	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,802	2,683	2,683
	ft/in	9'2"	8'9"	8'9"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,398	1,508	1,508
	ft/in	4'7"	4'11"	4'11"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,758	2,919	2,919
	ft/in	9'0"	9'6"	9'6"
A† 掘削深さ	mm	44	44	14
	in	1.7"	1.7"	0.5"
12† 全長	mm	8,373	8,548	8,548
	ft/in	27'6"	28'1"	28'1"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,601	5,601	5,601
	ft/in	18'5"	18'5"	18'5"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,715	6,799	6,799
	ft/in	22'1"	22'4"	22'4"
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	16,235	16,093	16,457
	lb	35,793	35,479	36,282
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	14,125	13,983	14,326
	lb	31,141	30,828	31,585
掘削力(§)	kN	135	134	146
	lbf	30,521	30,272	32,933
運転質量*	kg	22,791	22,899	22,742
	lb	50,245	50,483	50,137

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブブレイクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンブレイクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ			
バケツタイプ	廃棄物、負荷、運搬 - フックオン - Fusion			
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	チップ
容量 - 定格	m ³	5.20	5.20	5.00
	yd ³	6.75	6.75	6.50
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	5.70	5.70	5.50
	yd ³	7.50	7.50	7.25
幅	mm	3,059	3,138	3,138
	ft/in	10'0"	10'3"	10'3"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,769	2,608	2,608
	ft/in	9'1"	8'6"	8'6"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,280	1,403	1,403
	ft/in	4'2"	4'7"	4'7"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,714	2,916	2,916
	ft/in	8'10"	9'6"	9'6"
A† 掘削深さ	mm	49	49	14
	in	1.9"	1.9"	0.5"
12† 全長	mm	8,334	8,557	8,557
	ft/in	27'5"	28'1"	28'1"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,138	6,138	6,138
	ft/in	20'2"	20'2"	20'2"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,765	6,869	6,869
	ft/in	22'3"	22'7"	22'7"
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	17,517	17,286	17,660
	lb	38,619	38,110	38,934
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	15,202	14,971	15,324
	lb	33,515	33,005	33,784
掘削力(§)	kN	137	136	146
	lbf	30,957	30,571	32,832
運転質量*	kg	23,199	23,358	23,207
	lb	51,144	51,494	51,162

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ								
バケツタイプ		ゼネラルパーパス - ピンオン式								
エッジタイプ		ボルトオン カッテ ィングエ ヅジ	ツース とセグメ ント	チップ	ボルトオン カッテ ィングエ ヅジ	ツース とセグメ ント	チップ	ボルトオン カッテ ィングエ ヅジ	ツース とセグメ ント	チップ
容量 - 定格	m ³	2.70	2.70	2.50	3.10	3.10	2.90	3.30	3.30	3.10
	yd ³	3.50	3.50	3.25	4.00	4.00	3.75	4.25	4.25	4.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.00	3.00	2.80	3.40	3.40	3.20	3.60	3.60	3.40
	yd ³	4.00	4.00	3.75	4.50	4.50	4.25	4.75	4.75	4.50
幅	mm	2,927	2,994	2,994	2,927	2,994	2,994	2,927	2,994	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'9"	9'7"	9'9"	9'9"	9'7"	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,484	3,369	3,369	3,404	3,287	3,287	3,365	3,247	3,247
	ft/in	11'5"	11'0"	11'0"	11'2"	10'9"	10'9"	11'0"	10'7"	10'7"
17† ダンプリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,322	1,436	1,436	1,378	1,489	1,489	1,407	1,518	1,518
	ft/in	4'4"	4'8"	4'8"	4'6"	4'10"	4'10"	4'7"	4'11"	4'11"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,924	3,085	3,085	3,024	3,185	3,185	3,074	3,235	3,235
	ft/in	9'7"	10'1"	10'1"	9'11"	10'5"	10'5"	10'1"	10'7"	10'7"
A† 掘削深さ	mm	58	58	28	58	58	28	58	58	28
	in	2.2"	2.2"	1.1"	2.2"	2.2"	1.1"	2.2"	2.2"	1.1"
12† 全長	mm	8,636	8,808	8,808	8,736	8,908	8,908	8,786	8,958	8,958
	ft/in	28'4"	28'11"	28'11"	28'8"	29'3"	29'3"	28'10"	29'5"	29'5"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	5,911	5,911	5,911	5,874	5,874	5,874	6,048	6,048	6,048
	ft/in	19'5"	19'5"	19'5"	19'4"	19'4"	19'4"	19'11"	19'11"	19'11"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,845	6,926	6,926	6,872	6,954	6,954	6,886	6,968	6,968
	ft/in	22'6"	22'9"	22'9"	22'7"	22'10"	22'10"	22'8"	22'11"	22'11"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,891	14,756	14,990	14,780	14,644	14,875	14,722	14,586	14,809
	lb	32,828	32,533	33,049	32,584	32,286	32,795	32,457	32,157	32,650
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,958	12,824	13,044	12,849	12,714	12,931	12,792	12,656	12,867
	lb	28,568	28,273	28,759	28,328	28,030	28,508	28,203	27,903	28,366
掘削力 (§)	kN	157	156	172	144	142	156	138	136	149
	lbf	35,340	35,059	38,679	32,372	32,095	35,185	31,048	30,773	33,644
運転質量*	kg	22,716	22,824	22,667	22,805	22,913	22,756	22,850	22,958	22,801
	lb	50,079	50,317	49,971	50,275	50,513	50,167	50,374	50,613	50,266

* ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフエンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のもので、

† 説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス - ピンオン式						
エッジタイプ		ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	チップ	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	チップ
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.20	3.60	3.60	3.40
	yd ³	4.50	4.50	4.25	4.75	4.75	4.50
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	3.50	4.00	4.00	3.70
	yd ³	4.75	4.75	4.50	5.25	5.25	4.75
幅	mm	2,927	2,994	2,994	2,927	2,994	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'9"	9'7"	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,339	3,221	3,221	3,293	3,174	3,174
	ft/in	10'11"	10'6"	10'6"	10'9"	10'4"	10'4"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,430	1,540	1,540	1,466	1,576	1,576
	ft/in	4'8"	5'0"	5'0"	4'9"	5'2"	5'2"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,109	3,270	3,270	3,169	3,330	3,330
	ft/in	10'2"	10'8"	10'8"	10'4"	10'11"	10'11"
A† 掘削深さ	mm	58	58	28	58	58	28
	in	2.2"	2.2"	1.1"	2.2"	2.2"	1.1"
12† 全長	mm	8,821	8,993	8,993	8,881	9,053	9,053
	ft/in	29'0"	29'7"	29'7"	29'2"	29'9"	29'9"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,077	6,077	6,077	6,136	6,136	6,136
	ft/in	20'0"	20'0"	20'0"	20'2"	20'2"	20'2"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,896	6,978	6,978	6,913	6,995	6,995
	ft/in	22'8"	22'11"	22'11"	22'9"	23'0"	23'0"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,685	14,548	14,766	14,611	14,473	14,691
	lb	32,374	32,073	32,554	32,212	31,909	32,388
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,755	12,619	12,824	12,683	12,546	12,750
	lb	28,122	27,821	28,273	27,962	27,660	28,109
掘削力 (§)	kN	134	133	145	128	126	138
	lbf	30,178	29,904	32,636	28,776	28,503	31,021
運転質量*	kg	22,880	22,988	22,831	22,938	23,046	22,889
	lb	50,441	50,679	50,333	50,568	50,807	50,460

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,460 kg)、フロントガード付きフラットウインドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

950廃棄物およびスクラップ処理機 仕様

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ			
バケツタイプ	ゼネラルパーパス - フックオン - Fusion			
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	チップ
容量 - 定格	m ³	3.40	3.40	3.20
	yd ³	4.50	4.50	4.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.70	3.70	3.50
	yd ³	4.75	4.75	4.50
幅	mm	2,927	2,994	2,994
	ft/in	9'7"	9'9"	9'9"
16† ダンプクリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,297	3,179	3,179
	ft/in	10'9"	10'5"	10'5"
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,466	1,576	1,576
	ft/in	4'9"	5'2"	5'2"
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,164	3,325	3,325
	ft/in	10'4"	10'10"	10'10"
A† 掘削深さ	mm	66	66	36
	in	2.6"	2.6"	1.4"
12† 全長	mm	8,881	9,054	9,054
	ft/in	29'2"	29'9"	29'9"
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,096	6,096	6,096
	ft/in	20'0"	20'0"	20'0"
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,913	6,996	6,996
	ft/in	22'9"	23'0"	23'0"
静止転倒荷重 (直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,087	13,951	14,244
	lb	31,058	30,757	31,403
静止転倒荷重 (アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,179	12,042	12,322
	lb	26,850	26,549	27,167
掘削力 (s)	kN	128	127	138
	lbf	28,829	28,555	31,086
運転質量*	kg	23,359	23,467	23,310
	lb	51,497	51,735	51,389

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブブレイクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト (1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンブレイクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル (フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(s) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ		
バケツタイプ		廃棄物、負荷、運搬 - フックオン - Fusion		
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	チップ
容量 - 定格	m ³	5.20	5.20	5.00
	yd ³	6.75	6.75	6.50
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	5.70	5.70	5.50
	yd ³	7.50	7.50	7.25
幅	mm	3,059	3,138	3,138
	ft/in	10'0"	10'3"	10'3"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,265	3,103	3,103
	ft/in	10'8"	10'2"	10'2"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,347	1,471	1,471
	ft/in	4'5"	4'9"	4'9"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,120	3,322	3,322
	ft/in	10'2"	10'10"	10'10"
A† 掘削深さ	mm	71	71	36
	in	2.8"	2.8"	1.4"
12† 全長	mm	8,842	9,061	9,061
	ft/in	29'1"	29'9"	29'9"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,634	6,634	6,634
	ft/in	21'10"	21'10"	21'10"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,961	7,064	7,064
	ft/in	22'11"	23'3"	23'3"
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	15,187	14,965	15,280
	lb	33,481	32,993	33,687
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	13,088	12,866	13,167
	lb	28,855	28,366	29,028
掘削力(§)	kN	129	128	137
	lbf	29,205	28,780	30,929
運転質量*	kg	23,767	23,926	23,775
	lb	52,396	52,746	52,414

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動デフレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。



950

林業用機械

CAT 950ホイールローダ林業パッケージは、森林および製材所で要求される追加の性能、生産性、および安全性を提供します。

定評ある信頼性

- CAT C7.1エンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- 電動燃料プライミングポンプ、燃料/ウォータセパレータ、およびセカンダリフィルタシステムを搭載しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

耐久性

- ヘビーデューティアクスルは、非常に過酷な用途に対応するように設計されています。
- 自動カウンタシャフト式パワーシフト (5F/3R) トランスミッションは、耐久性があり、耐用年数の長いコンポーネントを特徴としています。

燃料効率と生産性の向上

- 林業パッケージには、追加カウンタウエイトおよび大型チルトシリンドラが含まれます。
- オプションの可変ピッチファンと高粉塵クーラにより、粉塵の多い用途で過熱の可能性を最小化し、ラジエータ清掃のための休車時間を削減できます。
- オプションの第3および第4バルブ補助油圧システムにより、追加機能を必要とするワークツールをコントロールできます。
- 5速トランスミッションおよびロックアップクラッチ付きトルクコンバータ、パワートレインにより、スムーズなシフト、素早い加速、優れた登坂路走行速度を実現し、性能と燃料効率が向上しています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- 自動アイドルエンジンシャットダウンシステムにより、アイドル時間、全体的な作業時間、および燃料消費量が大幅に削減されます。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

安全性に関する機能

- リアビューカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- オプションのマルチビュー (360°) ビジョンシステムは、オペレータが車両の周囲を常に監視するのに役立ちます。
- オプションのCat Detectレーダテクノロジーは、作業環境を監視することにより周囲への注意を強化し、オペレータに危険を知らせます。

- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラー、およびリアビューカメラが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。

メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水類およびフィルタの交換間隔が長い場合、メンテナンスコストを最大35%削減することができます。*
- オプションのタービンエンジンエアプレクリーナにより、エアフィルタの耐用年数が長くなります。
- リモートトラブルシュートでは、ディーラのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。
- 統合された自動潤滑 (オプション) により、コンポーネントの寿命および耐用年数を延ばすことができます。

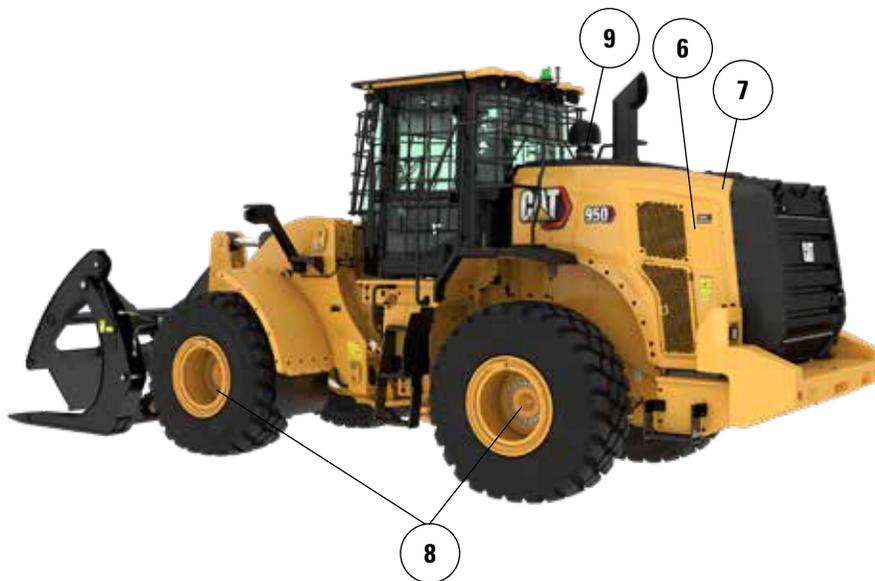
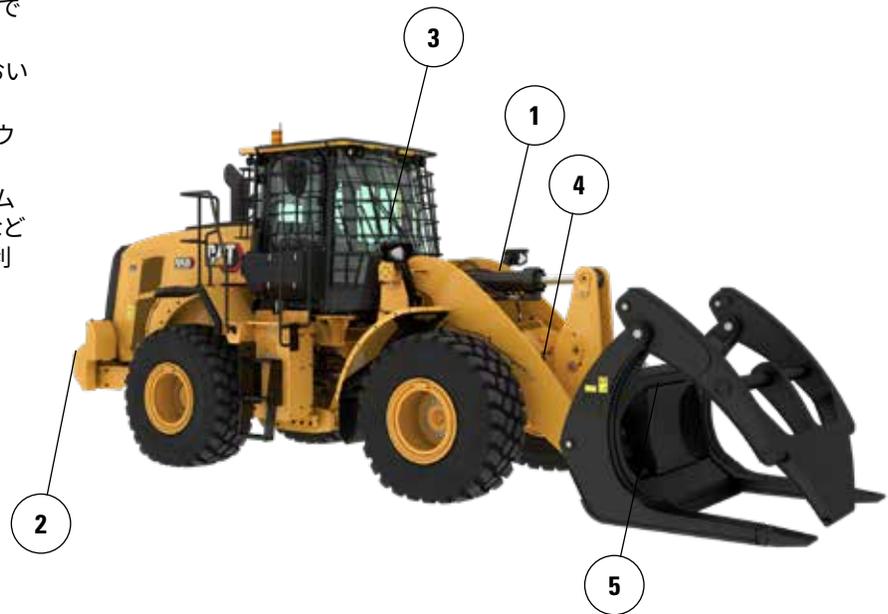
新しいキャブで快適に作業

- オプションの運転室用電動プレクリーナにより、吸気がフィルタリングされ、キャブが加圧されます。
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性が向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- 標準装備の油圧メータリングユニット (HMU、Hydraulic Metering Unit) ステアリングホイールは正確にコントロールが可能で、優れた快適性と精度を実現しています。オプションのシート取付け型電気油圧式ジョイスティックステアリングシステム (HMUステアリングホイールの代わりに使用可能) も、多くの地域で利用できます。

* 部品および油水類のみ。

950林業用機械の特長

1. 大型のチルトシリンダにより、フォーク用途でのロードコントロールが向上しています
2. カウンタウエイトが重いため、製材用途において転倒荷重が向上しています
3. ガラスに耐衝撃性を提供するオプションのウィンドウガード
4. オプションの第3および第4機能油圧システムにより、製材フォークやロギングフォークなどのワークツールで補助油圧コントロールが利用できます。
5. さまざまな製材ワークツール



6. オプションの可変ピッチファンは、粉塵の多い用途でリアグリルと冷却システムコアをきれいに保つのに役立ちます
7. オプションの高粉塵/フィン間隔の広い冷却コアは、詰まりが起きにくくなっています
8. オプションのアクスルオイルクーラにより、ブレーキの多い用途で下部アクスルオイル温度を低減できます
9. 粉塵の多い用途には、オプションのエンジンプレクリーナとキャブプレクリーナをご用意しています

タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ミシュラン	ミシュラン	ブリヂストン	Maxam
タイヤサイズ:	23.5R25	23.5R25	750/65R25	750/65R25	23.5R25
トレッドタイプ	L-3	L-3	L-3	L-3	L-3
トレッドパターン	VJT	XHA2	XLD	VTS	MS302
ケーシング強度	*	*	*	*	**
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,800 mm 9'3"	2,816 mm 9'3"	2,934 mm 9'8"	2,930 mm 9'8"	2,820 mm 9'4"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,824 mm 9'4"	2,828 mm 9'4"	2,968 mm 9'9"	2,951 mm 9'9"	2,828 mm 9'4"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)		10 mm 0.4"	12 mm 0.5"	19 mm 0.7"	14 mm 0.5"
水平リーチの変化		-6 mm -0.2"	5 mm 0.2"	-4 mm -0.2"	-15 mm -0.6"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)		4 mm 0.2"	144 mm 5.7"	128 mm 5"	4 mm 0.2"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)		-4 mm -0.2"	-144 mm -5.7"	-128 mm -5"	-4 mm -0.2"
運転質量の変化 (バラストなし)		-156 kg -344 lb	633 kg 1,395 lb	737 kg 1,625 lb	0 kg 0 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時		-104 kg -229 lb	421 kg 928 lb	490 kg 1,080 lb	0 kg 0 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時		-90 kg -200 lb	367 kg 809 lb	427 kg 942 lb	0 kg 0 lb
リアアックスルオシレーション角度	±13 °	±13 °	±8 °	±8 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"

*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

運転仕様 - バケツ

リンケージ	林業用リンケージ	
バケツタイプ	木材チップ - フックオン - Fusion	
エッジタイプ	ボルトオンカッティングエッジ	
容量 - 定格	m ³	9.20
	yd ³	12.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	10.10
	yd ³	13.25
幅	mm	3,330
	ft/in	10'11"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,247
	ft/in	7'4"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,766
	ft/in	5'9"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,386
	ft/in	11'1"
A† 掘削深さ	mm	104
	in	4.1"
12† 全長	mm	9,007
	ft/in	29'7"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,331
	ft/in	20'10"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,079
	ft/in	23'3"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	13,359
	lb	29,451
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	14,326
	lb	31,583
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	11,341
	lb	25,004
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	12,313
	lb	27,147
掘削力(§)	kN	134
	lbf	30,190
運転質量*	kg	19,975
	lb	44,037

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、アクスルオイルクーラ、ロガーカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、ロガーパッケージ、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	914
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	10,082
		lbs	22,221
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	8,539
		lbs	18,820
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,269
		lbs	9,410
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,123
		lbs	11,292
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	6,831
		lbs	15,056
3	最大全長	mm	9,218
		in	362.9
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,163
		in	45.8
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-64
		in	-2.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,743
		in	68.6
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	970
		in	38.2
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,857
		in	73.1
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,766
		in	149.0
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,030
		in	198.0
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,892
		in	74.5
12	水平からの最大吐出角度	角度	57
13	キャリッジ全幅	mm	2,813
		in	110.7
14	キャリッジ全高	mm	1,321
		in	52.0
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,686
		in	105.7
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	2,686
		in	105.7
	タイン幅(シングルタイン)	mm	203.2
		in	8.0
	タイン厚さ	mm	76.2
		in	3.0
	運転質量	kg	19,750
		lbs	43,529
	アクティブクランプタインリフト能力	kg	7,076
		lbs	15,596
	タイン容量	kg	11,794
		lbs	25,994

*負の値は地下を示します

950ログ

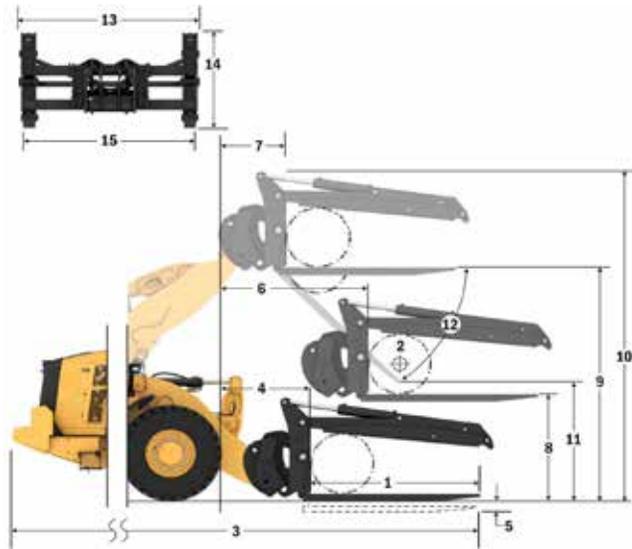
106"キャリッジ 72"タイン

パイプおよびボールフォーク(FUSION)

365-1316

-

*ビルド番号14A
*Zバーリネージュ
*ロギングのコンフィギュレーション



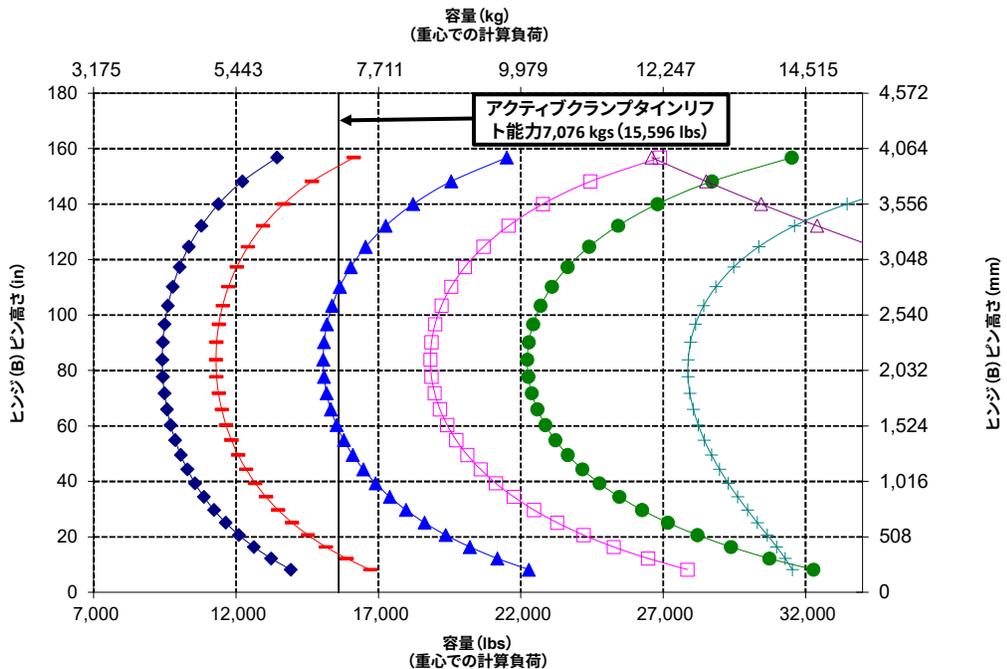
- アクティブクランプタインリフト能力
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 運転質量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン荷容量を超えてはいけません。個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。



警告: クランプに常に15,513 kPa (2,250 psi) が供給されている場合、タイン定格はペアごとに914 mm (36 in) 荷重中心で7,076 kg (15,596 lbs)です。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	10,307
		lbs	22,717
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	8,915
		lbs	19,648
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,457
		lbs	9,824
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,349
		lbs	11,789
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,132
		lbs	15,718
3	最大全長	mm	8,921
		in	351.2
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,170
		in	46.1
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-167
		in	-6.6
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,682
		in	66.2
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	910
		in	35.8
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,743
		in	68.6
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,671
		in	144.5
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,446
		in	175.1
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	2,270
		in	89.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	48
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイン幅(シングルタイン)	mm	150.0
		in	5.9
	タイン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイン容量	kg	6,300
		lbs	13,885
	運転質量	kg	18,633
		lbs	41,067

*負の値は地下を示します

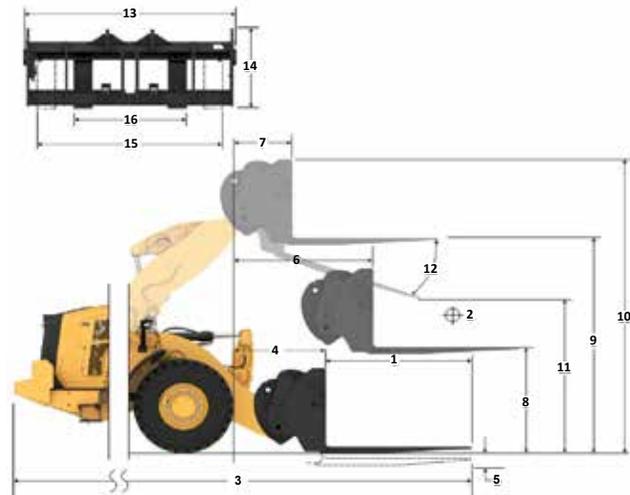
950ログ

パレットフォーク、FUSION

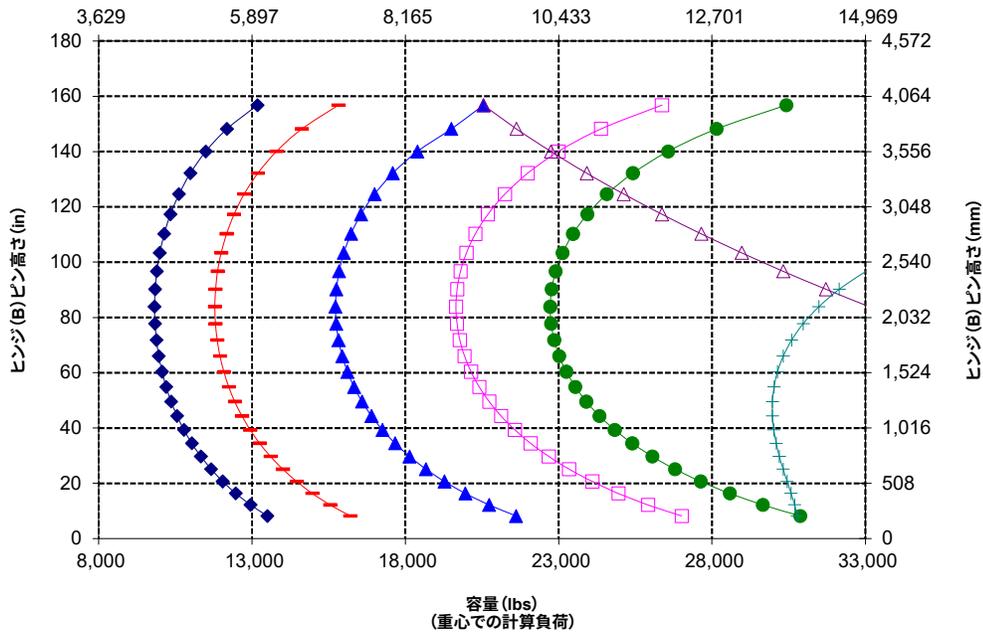
87"キャリッジ 60"タイン

530-1861 548-3265

*ビルド番号14A
*Zバーリンクage
*ロギングのコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,830
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	9,802
		lbs	21,603
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	8,471
		lbs	18,670
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,235
		lbs	9,335
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,083
		lbs	11,202
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	6,777
		lbs	14,936
3	最大全長	mm	9,227
		in	363.3
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,170
		in	46.1
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-167
		in	-6.6
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,682
		in	66.2
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	910
		in	35.8
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,743
		in	68.6
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,671
		in	144.5
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,446
		in	175.1
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	2,042
		in	80.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	48
13	キャリッジ全幅	mm	2,217
		in	87.3
14	キャリッジ全高	mm	840
		in	33.1
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,070
		in	81.5
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	470
		in	18.5
	タイン幅(シングルタイン)	mm	150.0
		in	5.9
	タイン厚さ	mm	65.0
		in	2.6
	タイン容量	kg	5,246
		lbs	11,562
	運転質量	kg	18,680
		lbs	41,170

*負の値は地下を示します

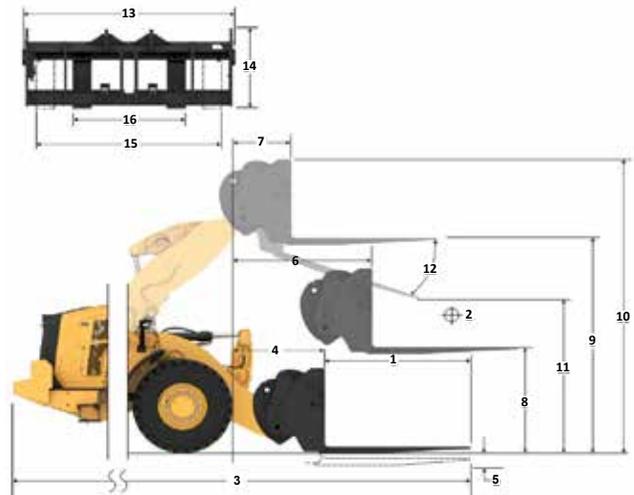
950ログ

パレットフォーク、FUSION

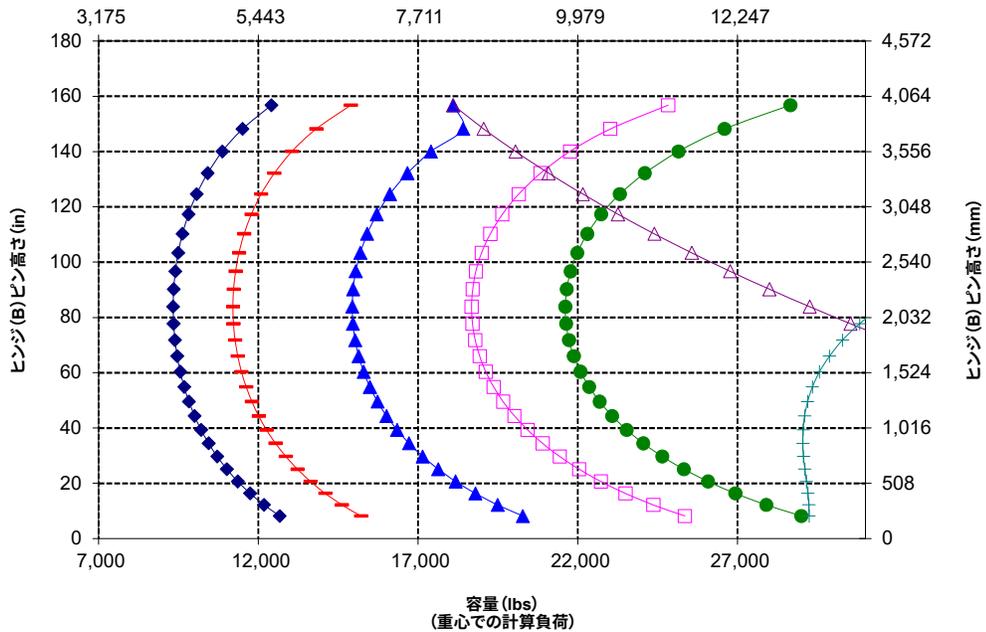
87"キャリッジ 72"タイン

530-1861 530-1869

*ビルド番号14A
*Zバーリンクページ
*ロギングのコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン/JT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格動作荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	10,038
		lbs	22,125
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	8,642
		lbs	19,048
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,321
		lbs	9,524
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,185
		lbs	11,429
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	6,914
		lbs	15,238
3	最大全長	mm	8,875
		in	349.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	2,220
		in	87.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	17,800
		lbs	39,231
	運転質量	kg	19,008
		lbs	41,893

*負の値は地下を示します

950ログ

パレットフォーク、FUSION

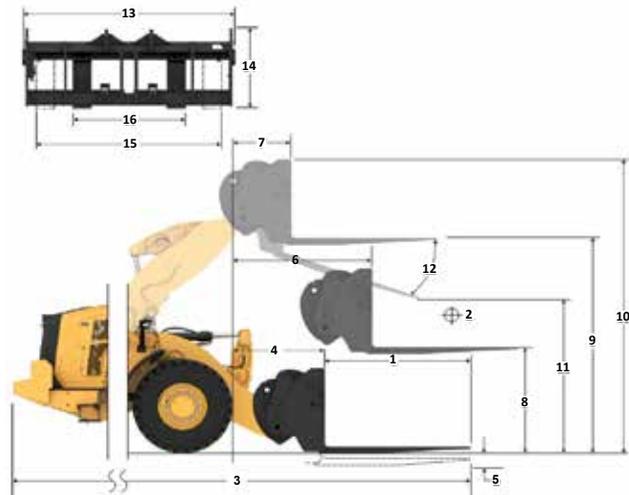
96"キャリッジ

60"タイン

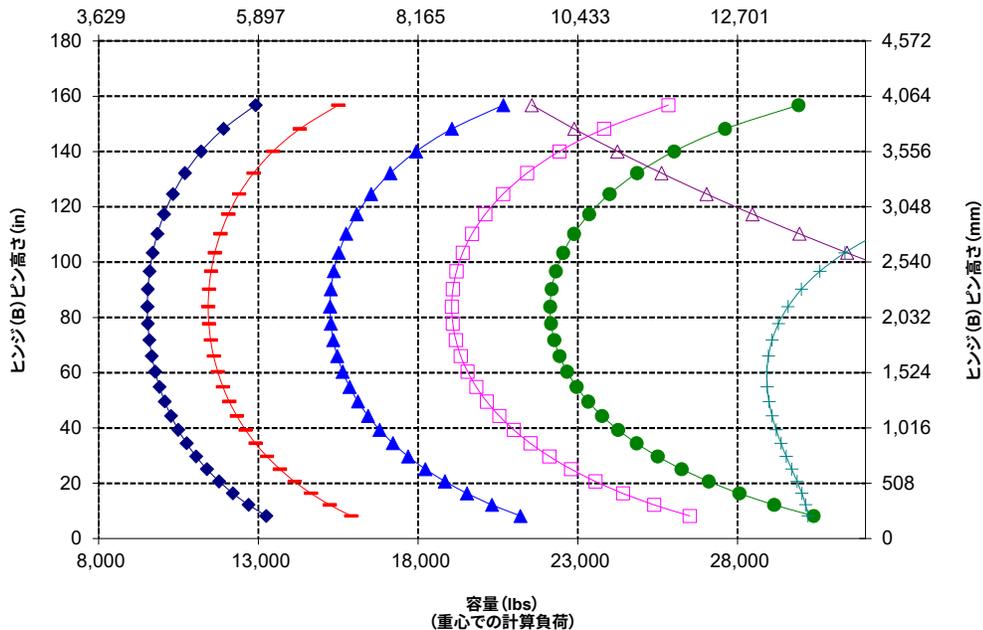
520-7957

520-7980

*ビルド番号14A
*Zバーリンクページ
*ロギングのコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



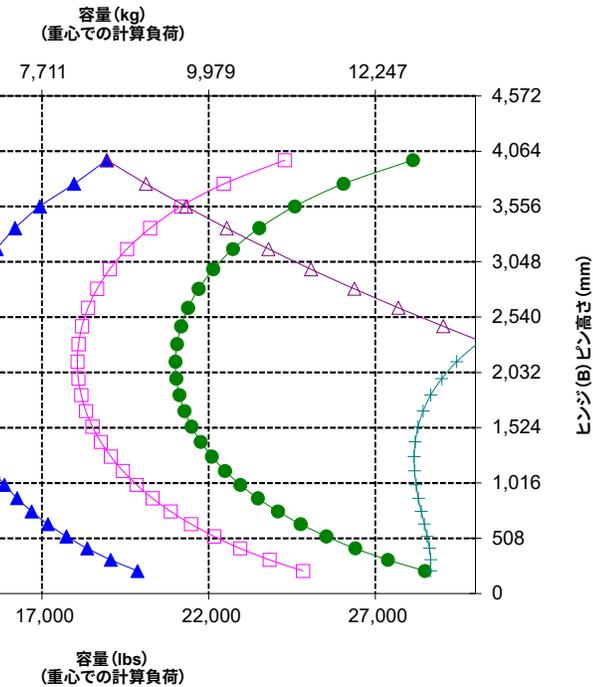
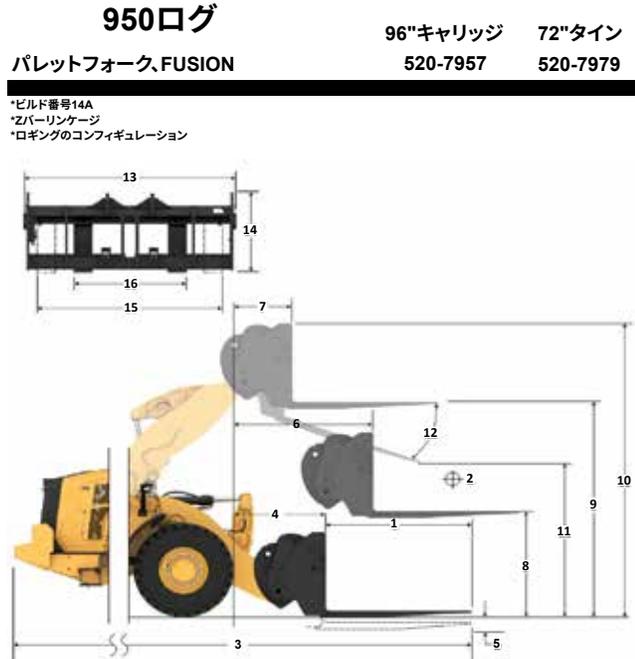
警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	9,527
		lbs	20,998
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	8,193
		lbs	18,058
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,097
		lbs	9,029
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,916
		lbs	10,835
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	6,555
		lbs	14,446
3	最大全長	mm	9,180
		in	361.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,972
		in	77.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	19,069
		lbs	42,028

*負の値は地下を示します



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

950林業用機械仕様

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	9,053
		lbs	19,953
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,776
		lbs	17,137
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,888
		lbs	8,569
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,665
		lbs	10,282
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	6,220
		lbs	13,710
3	最大全長	mm	9,485
		in	373.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	1,723
		in	67.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	19,132
		lbs	42,167

*負の値は地下を示します

950ログ

パレットフォーク、FUSION

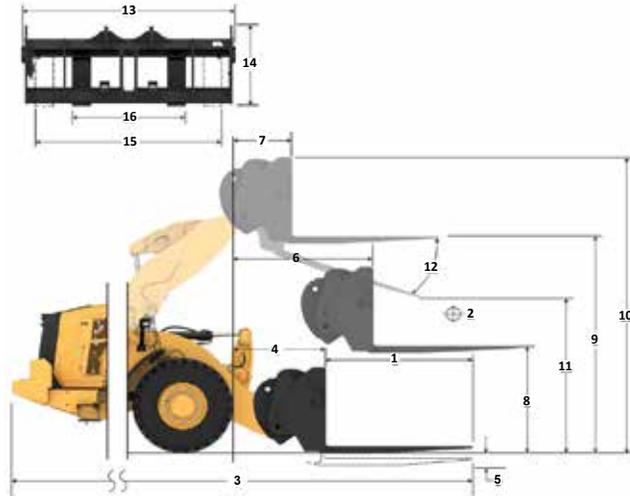
96"キャリッジ

84"タイン

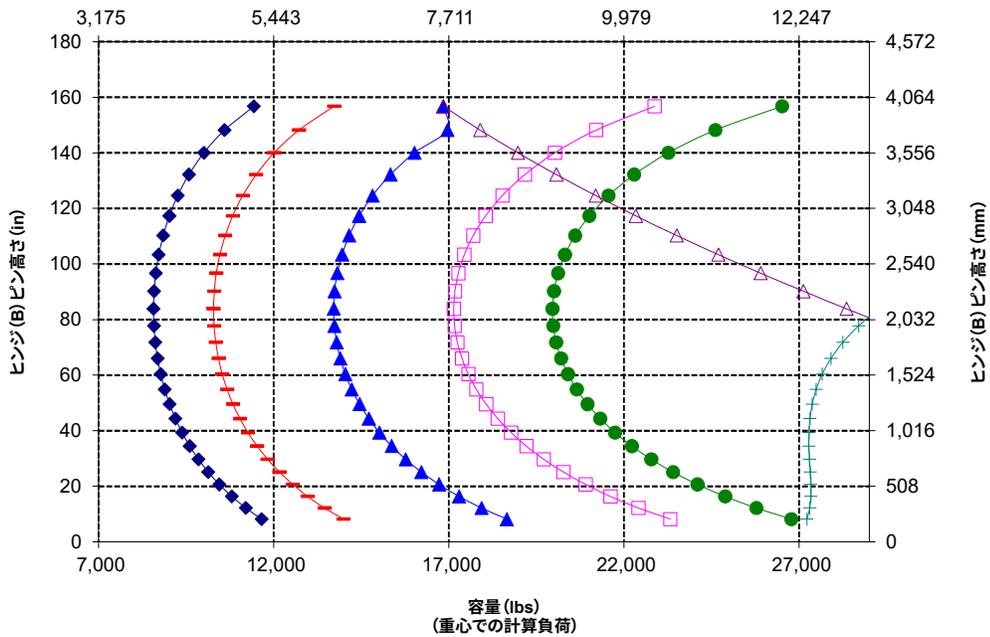
520-7957

520-7986

*ビルド番号14A
*Zバーリンクage
*ロギングのコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワードレインガード、油水類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	8,615
		lbs	18,987
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,389
		lbs	16,286
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,695
		lbs	8,143
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,434
		lbs	9,772
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	5,912
		lbs	13,029
3	最大全長	mm	9,789
		in	385.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリアッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	1,476
		in	58.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリアッジ全幅	mm	2,528
		in	99.5
14	キャリアッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,178
		in	85.7
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	576
		in	22.7
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	19,194
		lbs	42,303

*負の値は地下を示します

950ログ

パレットフォーク、FUSION

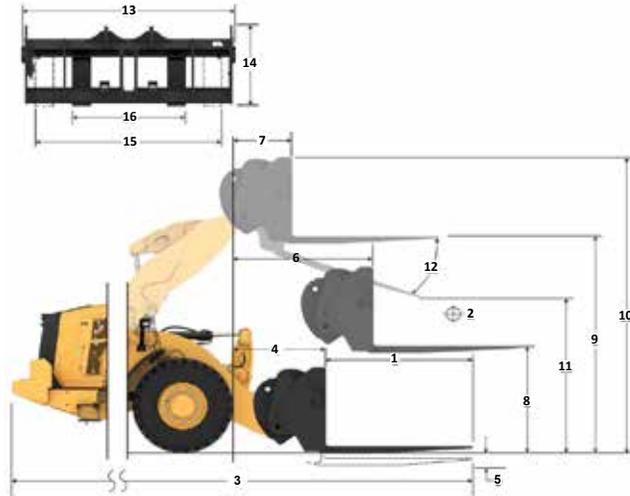
96"キャリアッジ

96"タイン

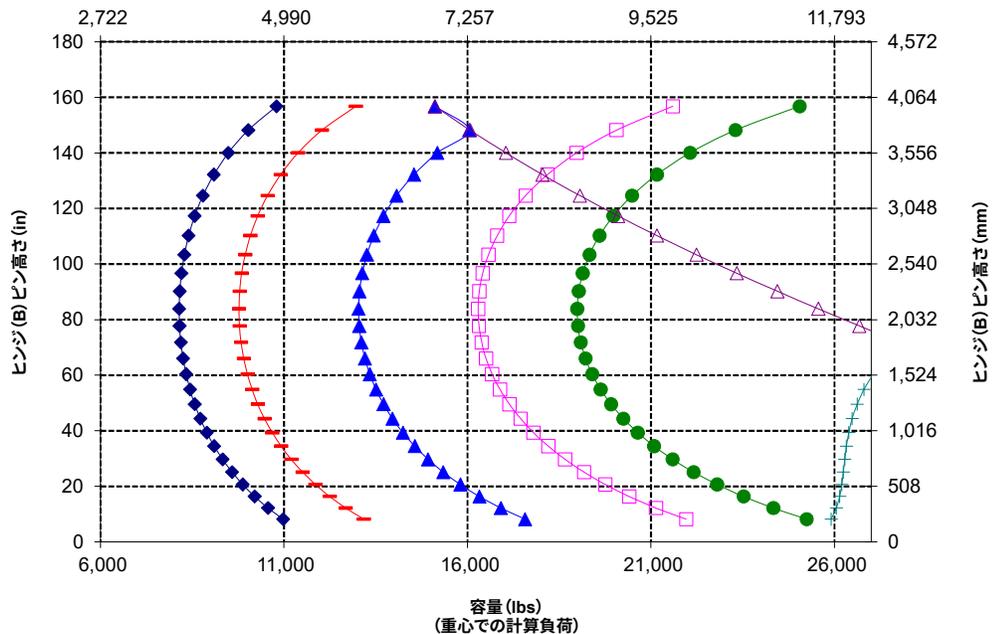
520-7957

520-7981

*ビルド番号14A
*Zバーリンクage
*ロギングのコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,219
		in	48.0
2	荷重中心	mm	610
		in	24.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	10,557
		lbs	23,267
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	9,093
		lbs	20,041
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	4,546
		lbs	10,020
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	5,456
		lbs	12,024
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	7,274
		lbs	16,033
3	最大全長	mm	8,570
		in	337.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,123
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	65.9
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	2,468
		in	97.2
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,493
		in	98.1
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	22,200
		lbs	48,929
	運転質量	kg	18,995
		lbs	41,865

*負の値は地下を示します

950ログ

パレットフォーク, FUSION

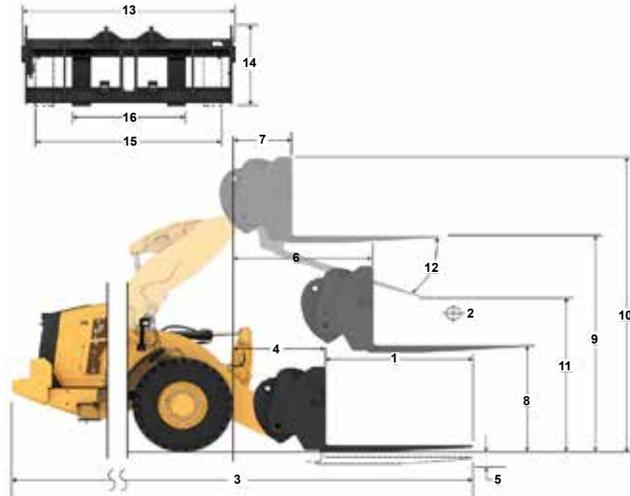
108"キャリッジ

48"タイン

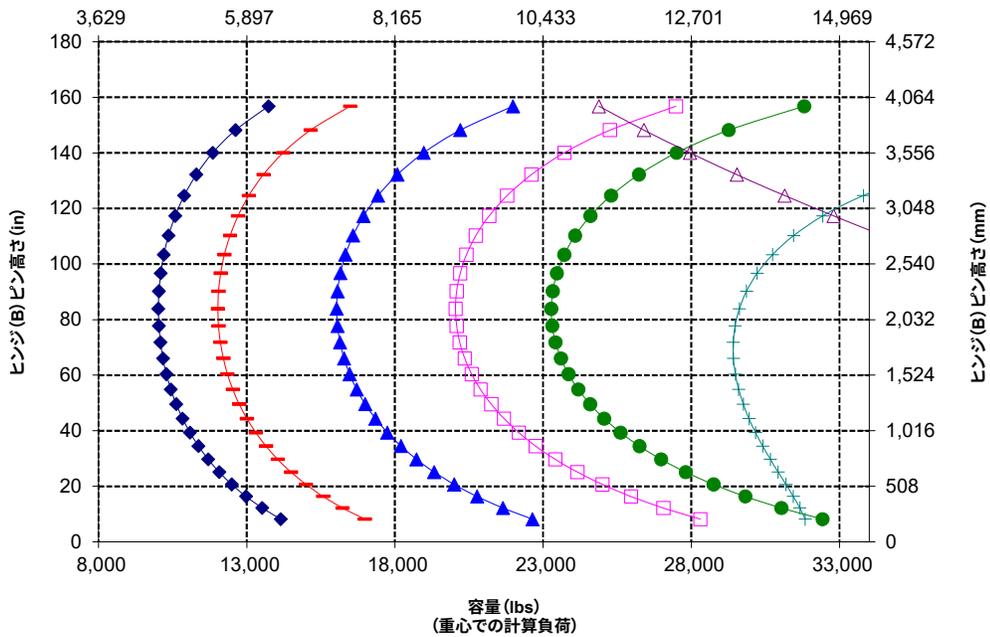
520-7968

520-7985

*ビルド番号14A
*Zバーリンクエッジ
*ロギングのコンフィギュレーション



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のロードコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



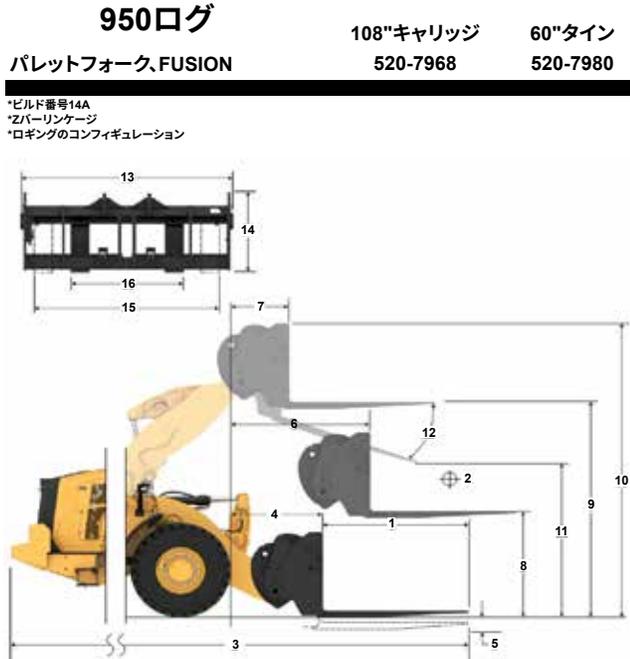
警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

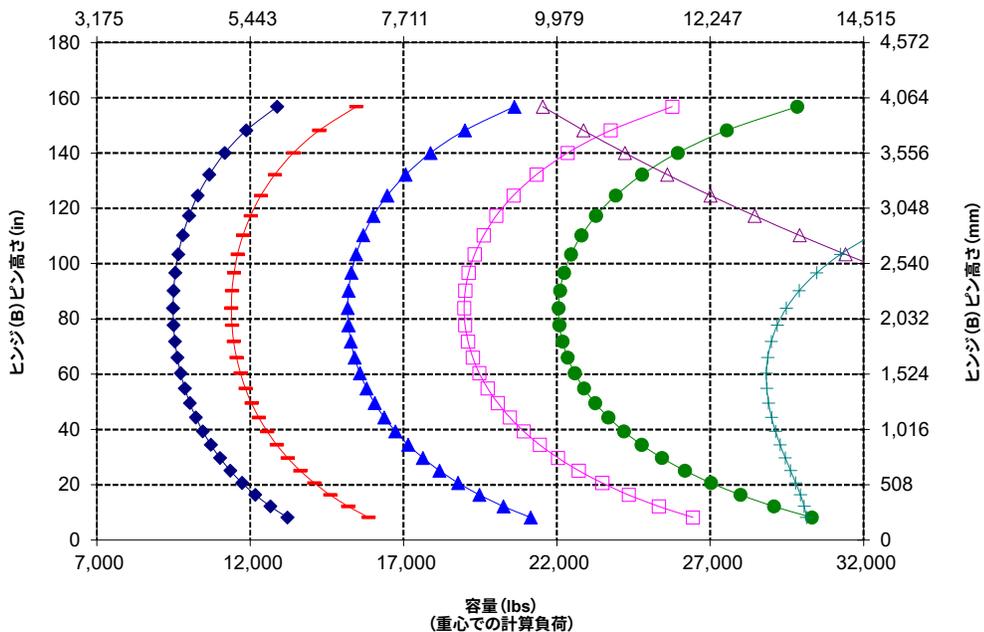
フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,524
		in	60.0
2	荷重中心	mm	762
		in	30.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	10,004
		lbs	22,048
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	8,608
		lbs	18,971
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	4,304
		lbs	9,486
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60%)	kg	5,165
		lbs	11,383
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	6,886
		lbs	15,177
3	最大全長	mm	8,875
		in	349.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	2,220
		in	87.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	17,800
		lbs	39,231
	運転質量	kg	19,057
		lbs	42,001

*負の値は地下を示します



容量 (kg)
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン/JT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格動作荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	915
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	9,493
		lbs	20,923
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	8,159
		lbs	17,982
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50%)	kg	4,080
		lbs	8,991
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60%)	kg	4,895
		lbs	10,789
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80%)	kg	6,527
		lbs	14,386
3	最大全長	mm	9,180
		in	361.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,972
		in	77.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	14,800
		lbs	32,619
	運転質量	kg	19,119
		lbs	42,138

*負の値は地下を示します

950ログ

パレットフォーク、FUSION

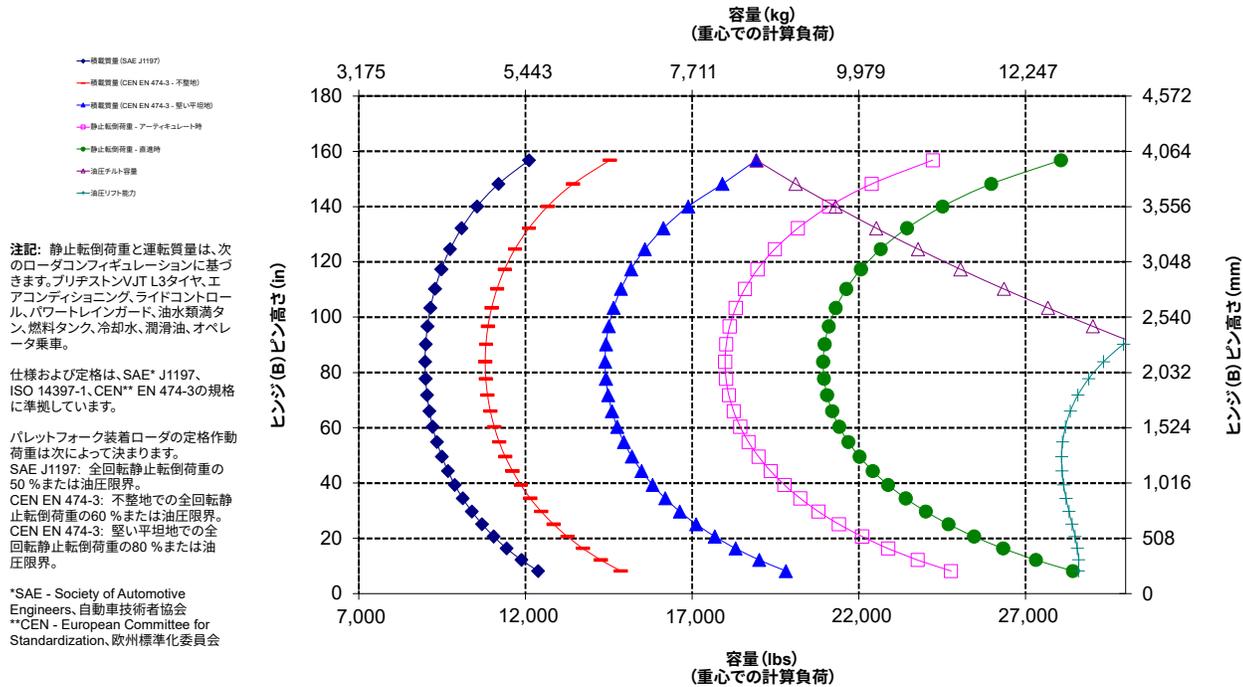
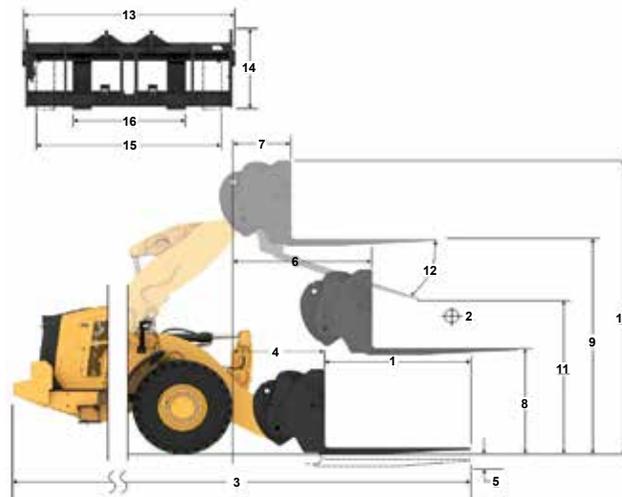
108"キャリッジ

520-7968

72"タイン

520-7979

*ビルド番号14A
*Zバーリネージュ
*ロギングのコンフィギュレーション



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	9,021
		lbs	19,882
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,744
		lbs	17,067
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,872
		lbs	8,534
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,646
		lbs	10,240
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	6,195
		lbs	13,654
3	最大全長	mm	9,485
		in	373.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	1,723
		in	67.8
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	180.0
		in	7.1
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	12,700
		lbs	27,991
	運転質量	kg	19,181
		lbs	42,275

*負の値は地下を示します

- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧リフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のロードコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会

950ログ

パレットフォーク, FUSION

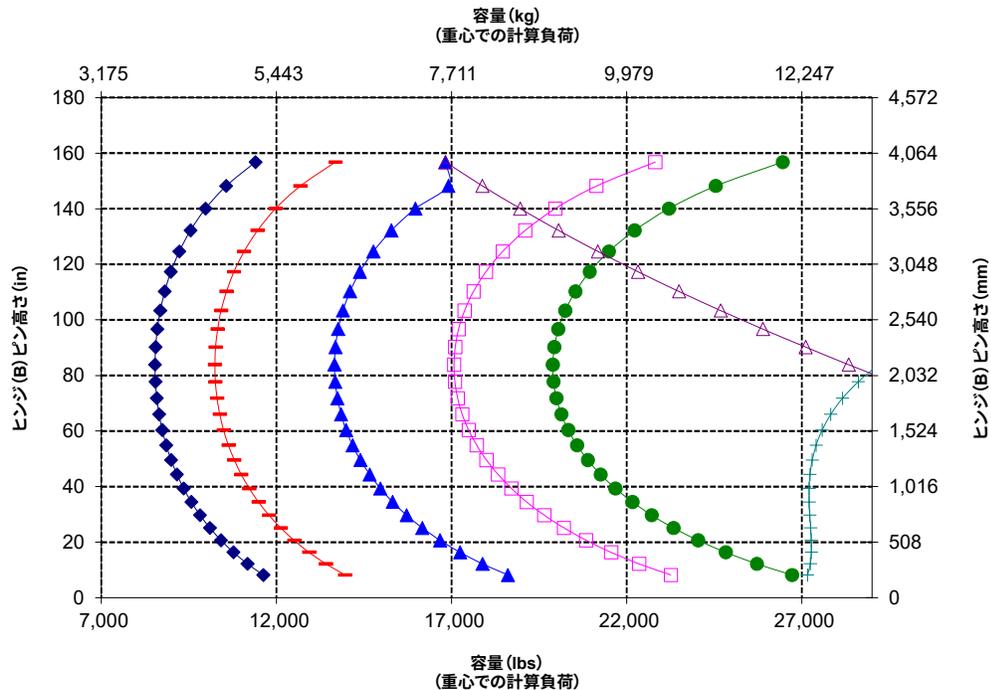
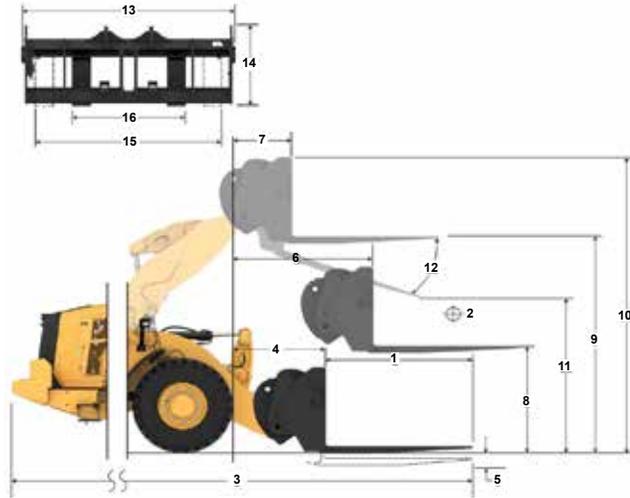
108"キャリッジ

84"タイヤ

520-7968

520-7986

- *ビルド番号14A
- *Zバーリンクエッジ
- *ロギングのコンフィギュレーション



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

フォーク仕様

フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	8,583
		lbs	18,917
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	7,358
		lbs	16,217
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	3,679
		lbs	8,108
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	4,415
		lbs	9,730
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	5,886
		lbs	12,974
3	最大全長	mm	9,789
		in	385.4
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,124
		in	44.2
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-88
		in	-3.5
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,675
		in	66.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	903
		in	35.6
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,847
		in	72.7
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	3,776
		in	148.7
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	4,816
		in	189.6
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	1,476
		in	58.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	55
13	キャリッジ全幅	mm	2,833
		in	111.5
14	キャリッジ全高	mm	1,130
		in	44.5
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,483
		in	97.8
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	590
		in	23.2
	タイン幅(シングルタイン)	mm	180.0
		in	7.1
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	11,300
		lbs	24,905
	運転質量	kg	19,244
		lbs	42,414

*負の値は地下を示します

950ログ

パレットフォーク、FUSION

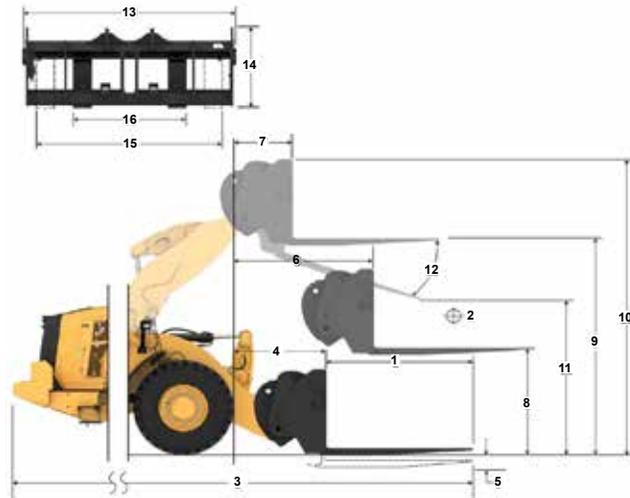
108"キャリッジ

96"タイン

520-7968

520-7981

*ビルド番号14A
*Zバーリンケージ
*ロッキングのコンフィギュレーション



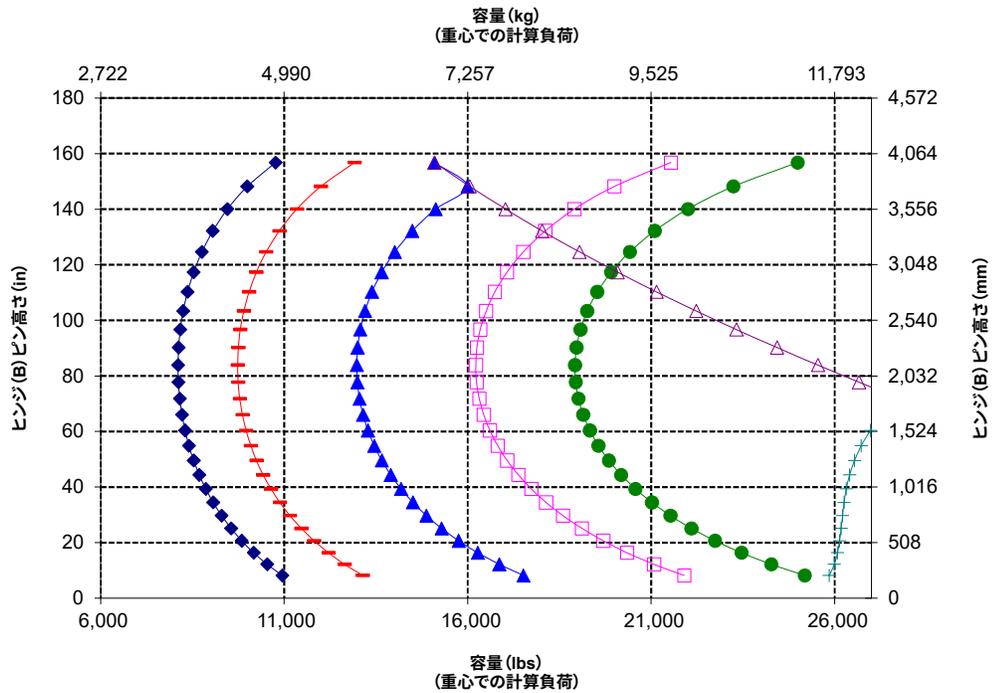
- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧シフト容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストンVJT L3タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE* J1197、ISO 14397-1、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会
**CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。



950

製鉄所

CAT 950ホイールローダ製鉄所向けパッケージは、製鉄所の苛酷な作業環境およびスラグ処理用途に対応する設計で、安全性レベルをさらに高めています。

定評ある信頼性

- CAT C7.1エンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- 電動燃料プライミングポンプ、燃料/ウォータセパレータ、およびセカンダリフィルタシステムを搭載しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

耐久性

- 製鉄所向けパッケージでは、機械の全周囲に補助鋼製ガードが追加され、お客様の投資を保護します。
- フレーム外側の油圧ホースおよび電気ハーネスは断熱保護され、ステンレス鋼製の編組により覆われています。
- クロスハッチ設計のヘビーデューティ用ヒンジピンと高温用ブッシュは、専用に製造されたものです。
- ヘビーデューティスチールケーブル下部ステップは、最も過酷な条件にも耐えます。
- ヘビーデューティアクスルは、非常に過酷な用途に対応するよう設計されています。

燃料効率と生産性の向上

- 5速トランスミッションおよびロックアップクラッチ付きトルクコンバータ、パワートレインにより、スムーズなシフト、素早い加速、優れた登坂路走行速度を実現し、性能と燃料効率が向上しています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- 自動アイドルエンジンシャットダウンシステムにより、アイドル時間、全体的な作業時間、および燃料消費量が大幅に削減されます。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。
- キャブ内のパーキングブレーキとトランスミッションオーバーライドコントロールは、製鉄所用の機械の保護レベルをさらに高めます。

安全性に関する機能

- 緊急時の機械のけん引に対応するグラウンドレベルのパーキングブレーキオーバーライドとエンジンシャットダウンスイッチ。
- オプションのリア降車口階段により、オペレータは別の機械出口を利用できるようになります。
- リアビューカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。

- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラー、およびリアビューカメラが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。
- オプションのマルチビュー（360°）ビジョンシステムは、オペレータが車両の周囲を常に監視するのに役立ちます。
- オプションのCat Detectレーダテクノロジーは、作業環境を監視することにより周囲への注意を強化し、オペレータに危険を知らせます。

メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水類およびフィルタの交換間隔が長いいため、メンテナンスコストを最大35%削減することができます。*
- リモートトラブルシュートでは、ディーラのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。
- 統合された自動潤滑（オプション）により、コンポーネントの寿命および耐用年数を延ばすことができます。

新しいキャブで快適に作業

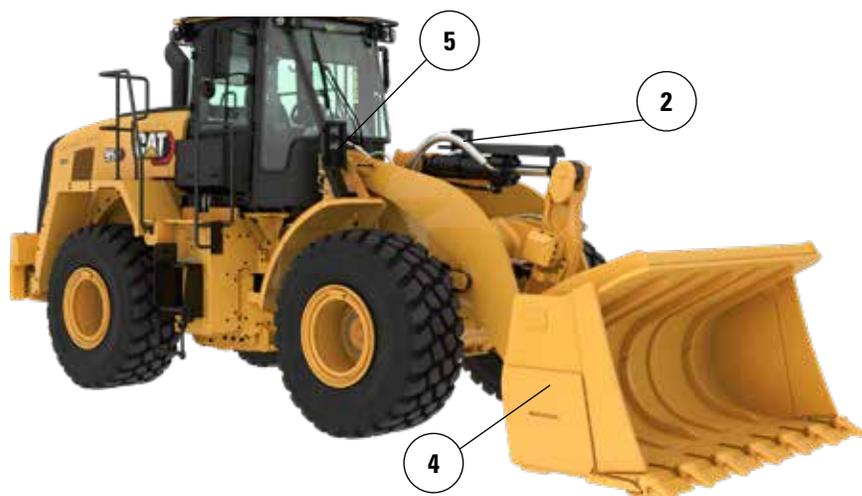
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性を向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ピスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- 標準装備の油圧メータリングユニット（HMU、Hydraulic Metering Unit）ステアリングホイールは正確にコントロールが可能で、優れた快適性と精度を実現しています。オプションのシート取付け型電気油圧式ジョイスティックステアリングシステム（HMUステアリングホイールの代わりに使用可能）も、多くの地域で利用できます。

* 部品および油水類のみ。

950製鉄所仕様

950製鉄用途の機能

1. 油圧ホースおよび電気ハーネスはサーマルスリーブに覆われています。
2. フレーム外側のホースおよびハーネスには、補助ステンレス鋼スリーブが適用されています。
3. 追加の鋼製ガードには、クランクケース、パワートレイン、フロントフレーム、ヒッチ、ステアリングシリンダ、サービスセンタ、キャブ、プラットフォーム、作業装置バルブカバー、およびチルトシリンダが含まれます
4. クロスハッチ設計のヘビーデューティ用ヒンジピンと高温用ブッシュは、専用に製造されたものです
5. フロントライトはガードで保護され、フレームの近くに配置することでさらに保護を強化しています



6. グラウンドレベルのパーキングブレーキオーバライドとエンジンシャットダウンスイッチ
7. 左側の取付けポイントに消火装置を備えるリア降車口がオプションで利用可能
8. 鋼製ルーフキャップおよび鋼製ミラーをキャブに設置
9. キャブ内にパーキングブレーキおよびトランスミッションオーバライドコントロールを設置
10. キャブ内に第2のエンジン始動手段
11. 非接着フラットフロントキャブガラスは簡単に交換可能
12. 環境に対して安全なFR46油圧作動油が工場で充填可能
13. ヘビーデューティ用鋼製ケーブルステップ

タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ミシュラン	ミシュラン	ブリヂストン	ブリヂストン
タイヤサイズ:	23.5R25	23.5R25	23.5R25	23.5R25	23.5-25
トレッドタイプ	L-3	L-3	L-5	L-5	L-3
トレッドパターン	VJT	XHA2	XLD D2	VSDL	VL2
ケーシング強度	*	*	*	*	20PR
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,800 mm 9'3"	2,816 mm 9'3"	2,819 mm 9'4"	2,787 mm 9'2"	2,770 mm 9'2"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,824 mm 9'4"	2,828 mm 9'4"	2,834 mm 9'4"	2,804 mm 9'3"	2,790 mm 9'2"
垂直方向寸法の変化(フロントおよびリアの平均)	-	10 mm 0.4"	40 mm 1.6"	65 mm 2.6"	19 mm 0.8"
水平リーチの変化	-	-6 mm -0.2"	-31 mm -1.2"	-36 mm -1.4"	-4 mm -0.1"
最小旋回半径の変化(最外輪外側)	-	4 mm 0.2"	11 mm 0.4"	-20 mm -0.8"	-34 mm -1.3"
最小旋回半径の変化(内輪内側)	-	-4 mm -0.2"	-11 mm -0.4"	20 mm 0.8"	34 mm 1.3"
運転質量の変化(バラストなし)	-	-156 kg -344 lb	500 kg 1,103 lb	700 kg 1,544 lb	-268 kg -591 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	-	-104 kg -229 lb	333 kg 733 lb	466 kg 1,026 lb	-178 kg -393 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	-	-90 kg -200 lb	290 kg 639 lb	406 kg 895 lb	-155 kg -343 lb
リアアクスルオシレーション角度	±13 °	±13 °	±8 °	±8 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"

*タイヤ膨らみ幅(タイヤ膨張分含む)。

タイヤオプション

タイヤブランド	ファイヤーストーン	Maxam	Maxam	Triangle	Triangle
タイヤサイズ:	23.5-25	23.5R25	23.5R25	23.5-25	23.5R25
トレッドタイプ	L-5	L-3	L-5	L-3	L-3
トレッドパターン	SDT LD	MS302	MS503	TL612	TB516
ケーシング強度	20PR	**	**	16PR	**
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,776 mm 9'2"	2,820 mm 9'4"	2,780 mm 9'2"	2,781 mm 9'2"	2,785 mm 9'2"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,799 mm 9'3"	2,828 mm 9'4"	2,803 mm 9'3"	2,809 mm 9'3"	2,799 mm 9'3"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)	62 mm 2.4"	14 mm 0.5"	58 mm 2.3"	1 mm 0"	43 mm 1.7"
水平リーチの変化	-44 mm -1.7"	-15 mm -0.6"	-33 mm -1.3"	-8 mm -0.3"	-13 mm -0.5"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	-24 mm -1"	4 mm 0.2"	-21 mm -0.8"	-15 mm -0.6"	-25 mm -1"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	24 mm 1"	-4 mm -0.2"	21 mm 0.8"	15 mm 0.6"	25 mm 1"
運転質量の変化 (バラストなし)	500 kg 1,103 lb	0 kg 0 lb	472 kg 1,041 lb	-548 kg -1,208 lb	-452 kg -997 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	333 kg 733 lb	0 kg 0 lb	314 kg 692 lb	-366 kg -806 lb	-302 kg -665 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	290 kg 639 lb	0 kg 0 lb	274 kg 604 lb	-319 kg -703 lb	-263 kg -580 lb
リアアクスルオシレーション角度	±8 °	±13 °	±8 °	±13 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"	298 mm 1'0"	481 mm 1'7"	481 mm 1'7"

*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

タイヤブランド	Brawler	Brawler
タイヤサイズ:	23.5X25	23.5X25
トレッドタイプ		
トレッドパターン	Smooth	トラクション
ケーシング強度	連続点灯	連続点灯
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,140 mm 7'1"	2,140 mm 7'1"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,140 mm 7'1"	2,140 mm 7'1"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)	65 mm 2.5"	65 mm 2.5"
水平リーチの変化	-15 mm -0.6"	-15 mm -0.6"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	-684 mm -26.9"	-684 mm -26.9"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	684 mm 26.9"	684 mm 26.9"
運転質量の変化 (バラストなし)	3,208 kg 7,074 lb	3,064 kg 6,756 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	2,140 kg 4,718 lb	2,044 kg 4,507 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	1,866 kg 4,114 lb	1,782 kg 3,929 lb
リアアクスルオシレーション角度	±8 °	±8 °
シングルホイールの最大揺動量	298 mm 1'0"	298 mm 1'0"

*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

運転仕様 - バケット

リンケージ	標準リンケージ	
バケットタイプ	スラグ - ピンオン式	
エッジタイプ	ツースとセグメント	
容量 - 定格	m ³	2.90
	yd ³	3.75
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	3.10
	yd ³	4.00
幅	mm	2,845
	ft/in	9'4"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,757
	ft/in	9'0"
17† ダンプリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,500
	ft/in	4'11"
リーチ(リフトアーム水平、バケット水平時)	mm	2,802
	ft/in	9'2"
A† 掘削深さ	mm	100
	in	3.9"
12† 全長	mm	8,447
	ft/in	27'9"
B† 全高(バケット最大リフト時)	mm	5,491
	ft/in	18'1"
ローダ最小旋回半径(バケットを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,712
	ft/in	22'1"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	10,881
	lb	23,989
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	11,620
	lb	25,619
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	9,150
	lb	20,172
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	9,894
	lb	21,813
掘削力(§)	kN	151
	lbf	34,002
運転質量*	kg	20,699
	lb	45,632

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Brawler 23.5X25 Smoothソリッドタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、キャブプレクリーナ、リアガード付き組立てカウンタウエイト(1,460 kg)、フロントガード付きフラットウィンドウガラス、産業パッケージ、ライドコントロール、標準始動、幅の狭いフェンダ、タービンエンジンプレクリーナ、Product Link、自動ディファレンシャルロックアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、標準ステアリング、産業用騒音低減パッケージおよび可変ピッチファンを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。



950

トンネル仕様

CAT950ホイールローダトンネルパッケージは、トンネルでの作業における性能を向上させ保護を強化します。

定評ある信頼性

- CAT C7.1エンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- 電動燃料プライミングポンプ、燃料/ウォータセパレータ、およびセカンダリフィルタシステムを搭載しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

耐久性

- ハンドレールは、低クリアランスを考慮して設計されています。
- 堅牢なリアグリルガード付きの組立てカウンタウエイトは、車両後部の保護を強化します。
- フロントライトブラケットは、フレームの近くに配置することで保護を強化しています。
- トンネルパッケージには鋼製ルーフキャップとサービスセンタガードが含まれ、耐久性が向上しています。
- ヘビーデューティアクスルは、非常に過酷な用途に対応するよう設計されています。

燃料効率と生産性の向上

- トンネルパッケージには大型チルトシリンダが含まれ、チルト容量が向上しています。
- オプションの第3および第4バルブ補助油圧システムが利用でき、サイドダンプバケットなどのワークツールをコントロールできます。
- 5速トランスミッションおよびロックアップクラッチ付きトルクコンバータ、パワートレインにより、スムーズなシフト、素早い加速、優れた登坂路走行速度を実現し、性能と燃料効率が向上しています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

安全性に関する機能

- リアビューカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。

- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラー、およびリアビューカメラが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。
- オプションのマルチビュー（360°）ビジョンシステムは、オペレータが車両の周囲を常に監視するのに役立ちます。
- オプションのCat Detectレーダテクノロジーは、作業環境を監視することにより周囲への注意を強化し、オペレータに危険を知らせます。

メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水分類およびフィルタの交換間隔が長い場合、メンテナンスコストを最大35%削減することができます。*
- リモートトラブルシュートでは、ディーラのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。
- 統合された自動潤滑（オプション）により、コンポーネントの寿命および耐用年数を延ばすことができます。

新しいキャブで快適に作業

- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性を向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- 標準装備の油圧メータリングユニット（HMU、Hydraulic Metering Unit）ステアリングホイールは正確にコントロールが可能で、優れた快適性と精度を実現しています。オプションのシート取付け型電気油圧式ジョイスティックステアリングシステム（HMUステアリングホイールの代わりに使用可能）も、多くの地域で利用できます。

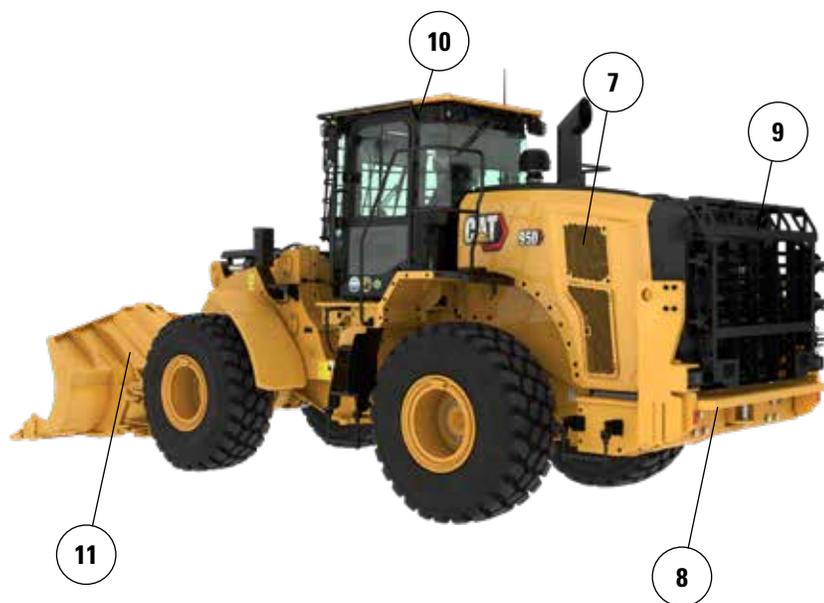
*部品および油水分類のみ。

950トンネル仕様の特長

1. 大型チルトシリンダにより容量が増大
2. チルトシリンダガードで落下する粉塵からシリンダロッドを保護
3. 低クリアランスのハンドレール
4. サービスセンタガード
5. フレーム近くに取り付けられたヘビーデューティライトブラケット
6. 第3/第4バルブ補助油圧システム
7. オプションの先進キャビンフィルタ



8. 組立てカウンタウエイト
9. ヘビーデューティリアガード
10. 鋼製ルーフキャップ
11. さまざまな種類のCATワークツール



950トンネル仕様

タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ブリヂストン
タイヤサイズ:	23.5R25	23.5R25
トレッドタイプ	L-3	L-5
トレッドパターン	VJT	VSDL
ケーシング強度	*	*
車両全幅 - 最大 (積荷なし) *	2,800 mm 9'3"	2,787 mm 9'2"
車両全幅 - 最大 (積荷あり) *	2,824 mm 9'4"	2,804 mm 9'3"
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)	-	65 mm 2.6"
水平リーチの変化	-	36 mm -1.4"
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)	-	-20 mm -0.8"
最小旋回半径の変化 (内輪内側)	-	20 mm 0.8"
運転質量の変化 (バラストなし)	-	700 kg 1,544 lb
静止転倒荷重の変化 - 直進時	-	466 kg 1,026 lb
静止転倒荷重の変化 - アーティキュレート時	-	406 kg 895 lb
リアアクスルオシレーション角度	±13 °	±8 °
シングルホイールの最大揺動量	481 mm 1'7"	298 mm 1'0"

*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

運転仕様 - バケツ

リンケージ	標準リンケージ			
バケツタイプ	サイドダンプ - ピンオン式 - 摩耗			
エッジタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	ツースとセグメント	チップ
容量 - 定格	m ³	2.50	2.50	2.30
	yd ³	3.25	3.25	3.00
容量 - 満杯率110%時の定格	m ³	2.80	2.80	2.50
	yd ³	3.75	3.75	3.25
幅	mm	3,065	3,166	3,166
	ft/in	10'0"	10'4"	10'4"
16† ダンプクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	2,666	2,508	2,508
	ft/in	8'8"	8'2"	8'2"
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,344	1,447	1,447
	ft/in	4'4"	4'8"	4'8"
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	2,791	2,975	2,975
	ft/in	9'1"	9'9"	9'9"
A† 掘削深さ	mm	106	106	71
	in	4.2"	4.2"	2.8"
12† 全長	mm	8,444	8,659	8,659
	ft/in	27'9"	28'5"	28'5"
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	5,723	5,723	5,723
	ft/in	18'10"	18'10"	18'10"
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	6,788	6,900	6,900
	ft/in	22'4"	22'8"	22'8"
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	11,907	11,681	11,980
	lb	26,250	25,753	26,412
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	12,676	12,447	12,759
	lb	27,946	27,442	28,130
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	10,060	9,834	10,117
	lb	22,179	21,682	22,304
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	10,841	10,613	10,907
	lb	23,902	23,397	24,047
掘削力(§)	kN	128	126	135
	lbf	28,819	28,392	30,432
運転質量*	kg	20,256	20,433	20,283
	lb	44,656	45,047	44,716

*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、トンネルリアガードカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、トンネルフェンダ、Product Link、手動ディファレンシャルロック/オープンアクスル(フロント/リア)、パワートレインガード、セカンダリステアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のもので、

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。



950

耐腐食性

CAT950ホイールローダ耐腐食性パッケージは、車両への投資の保護に関して本当の価値を付加します。業界固有の工場処理により、腐食性物質の影響を受ける可能性のあるあらゆる車両コンポーネントの保護を強化しています。肥料工場、化学工業、農業、塩水港などの過酷な腐食環境で信頼性と耐久性が向上するように設計されています。

定評ある信頼性

- CAT C7.1エンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

耐久性

- 耐腐食性パッケージでは、シリコン保護がすべての電気ターミナル（オルタネータ、エンジンスタータ、エンジン接地ケーブル、バッテリーケーブル）に施され、コンポーネントの寿命が最大化されています。
- 露出している電気コネクタが熱収縮チューブで処理されています。
- 耐久性を向上させるためにヘビーデューティブラシレスオルタネータが使用されています。
- 標準の塗装の2倍超の厚みがある、オプションの塗装保護を用意しています。仕上げのポリウレタントップコートの前に、追加のプライマコートを塗装します。

燃料効率と生産性の向上

- 5速トランスミッションおよびロックアップクラッチ付きトルクコンバータ、パワートレインにより、スムーズなシフト、素早い加速、優れた登坂路走行速度を実現し、性能と燃料効率が向上しています。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

安全性に関する機能

- リアビジョンカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および傾斜ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上しています。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラー、およびリアビジョンカメラが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。
- 監視機能付きシートベルトを標準装備し、オプションのエクステリアインジケータにより強化することもできます。
- オプションのマルチビュー（360°）ビジョンシステムは、オペレータが車両の周囲を常に監視するのに役立ちます。

- オプションのCAT Detectレーダテクノロジーは、作業環境を監視することにより周囲への注意を強化し、オペレータに危険を知らせます。
- オプションのアクセスライトおよびフード下の整備用ライトを使用すれば、車両へのアクセスを明るく照らし、暗闇でも日常点検を行うことができます。

メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水分類およびフィルタの交換間隔が長いため、メンテナンスコストを最大35%削減することができます。*
- リモートトラブルシュートでは、ディーラのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラにサービスを要請することができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。
- 統合された自動潤滑（オプション）により、コンポーネントの寿命および耐用年数を延ばすことができます。

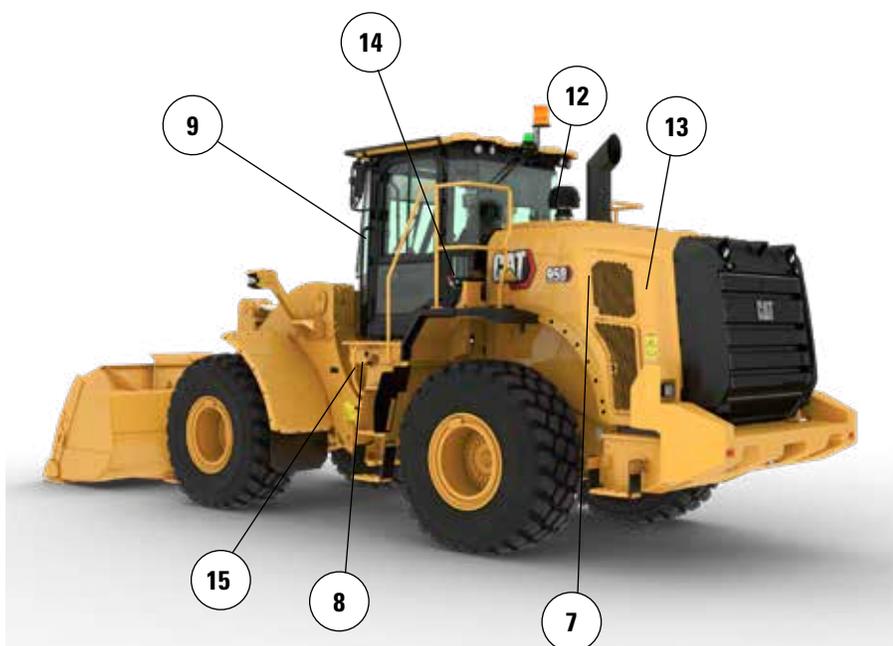
新しいキャブで快適に作業

- オプションの運転室用電動プレクリーナにより、吸気がフィルタリングされ、キャブが加圧されます。
- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性が向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。
- 標準装備の油圧メータリングユニット（HMU、Hydraulic Metering Unit）ステアリングホイールは正確にコントロールが可能で、優れた快適性と精度を実現しています。オプションのシート取付け型電気油圧式ジョイスティックステアリングシステム（HMUステアリングホイールの代わりに使用可能）も、多くの地域で利用できます。

*部品および油水分類のみ。

950耐腐食性の特長

1. すべての電気ターミナルにシリコン保護を実施
2. 露出している電気コネクタを熱収縮チューブで被覆
3. 電気コンパートメント内にZerust蒸気カプセルを設置
4. フードアーティキュレーションピンにある給脂ポイント
5. オプションの耐腐食性冷却パッケージ: 電着塗装冷却コア、ヘビーデューティラッチ、および給脂可能なヒンジ
6. シリコンシーラント、およびカップリングを覆う熱収縮チューブを含む、オプションの油圧システム保護



7. ヘビーデューティブラシレスオルタネータ
8. 密封式ディスコネクトスイッチ
9. キャブドアヒンジの給脂ポイント
10. 塗装の追加コート。仕上げのポリウレタントップコートの前に、追加のプライマコートを塗装します
11. フードコンポーネントの下にワニス保護を実施
12. オプションのタービンプレクリーナ
13. オプションの可変ピッチファン
14. オプションの自動潤滑システム
15. 腐食防止トランスミッションフィルカバー



オフロード法2014年
基準適合

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト (www.cat.com)をご覧ください。

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

©2024 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、Product Link、XT、Fusion、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge”およびCat “Modern Hex”のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ3868-00 (5-2024)
ビルド番号: 14B
(Afr-ME, Eurasia,
S Am [excluding Chile],
SE Asia, Japan, Indonesia)

